

2. 登山者アンケート集計結果

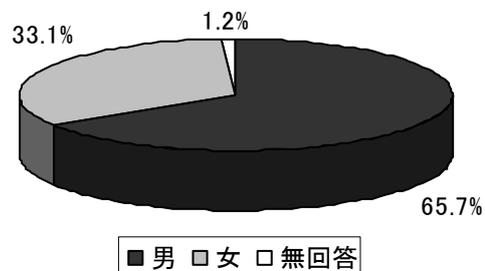
1. 属性

回答者の属性については、グループの代表が回答する場合や、質問者の言語能力により外国人の応答状況も異なることから、登山者の属性と比例しないことに留意する必要がある。

1-① 性別

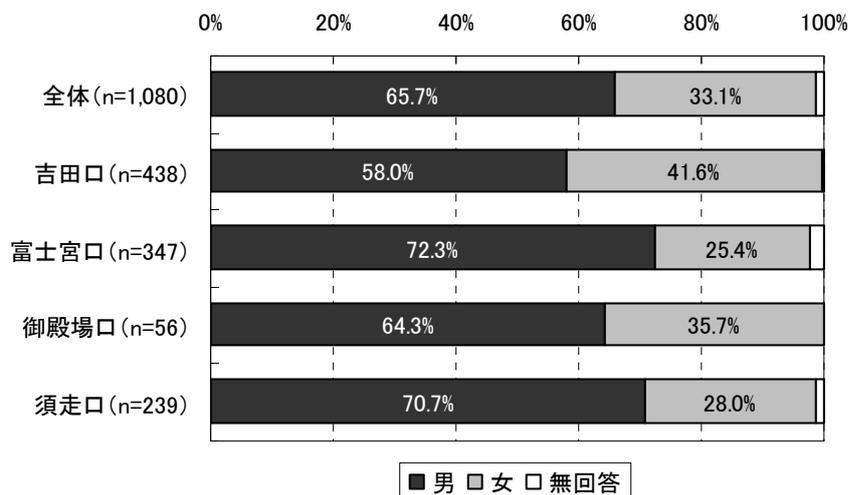
- ・回答全体では、男性が約 2/3 を占める。

性別	回答数	割合
男	710	65.7%
女	357	33.1%
無回答	13	1.2%
計	1,080	100.0%



調査地点	男	女	無回答	計
吉田口	254	182	2	438
	58.0%	41.6%	0.5%	100.0%
富士宮口	251	88	8	347
	72.3%	25.4%	2.3%	100.0%
御殿場口	36	20	0	56
	64.3%	35.7%	0.0%	100.0%
須走口	169	67	3	239
	70.7%	28.0%	1.3%	100.0%
計	710	357	13	1,080
	65.7%	33.1%	1.2%	100.0%

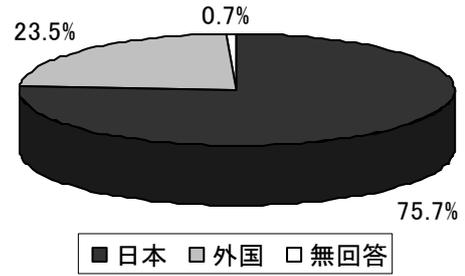
上段: 回答数、下段: 構成比



1-② 国籍

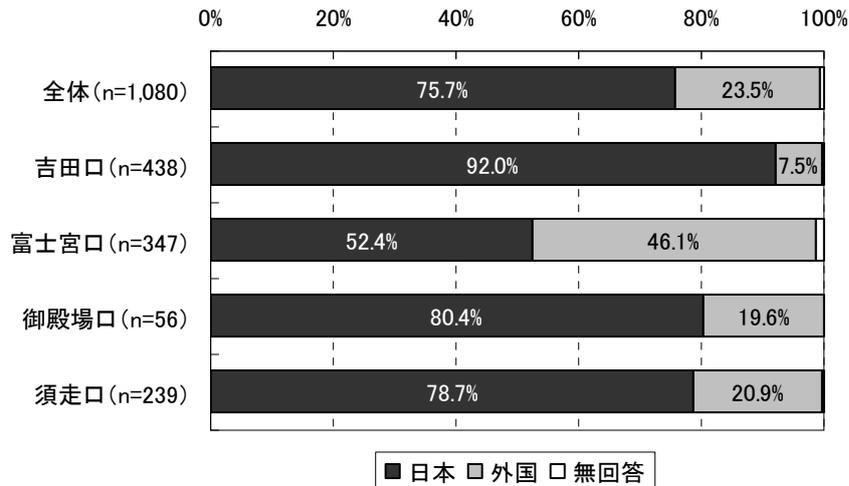
・日本国籍が全体の 3/4 を占める。

国籍	回答数	割合
日本	818	75.7%
外国	254	23.5%
無回答	8	0.7%
計	1,080	100.0%



調査地点	日本	外国	無回答	計
吉田口	403	33	2	438
	92.0%	7.5%	0.5%	100.0%
富士宮口	182	160	5	347
	52.4%	46.1%	1.4%	100.0%
御殿場口	45	11	0	56
	80.4%	19.6%	0.0%	100.0%
須走口	188	50	1	239
	78.7%	20.9%	0.4%	100.0%
計	818	254	8	1,080
	75.7%	23.5%	0.7%	100.0%

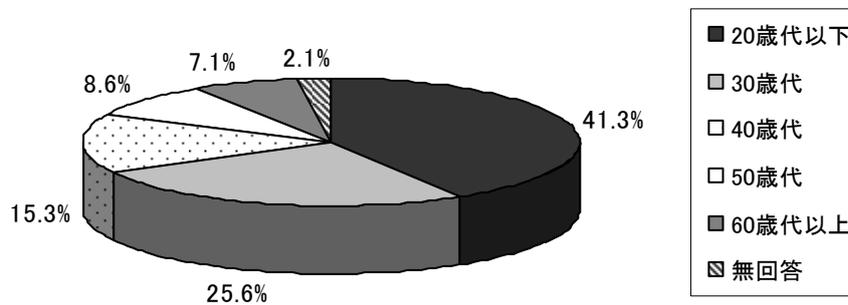
上段: 回答数、下段: 構成比



1-③ 年齢

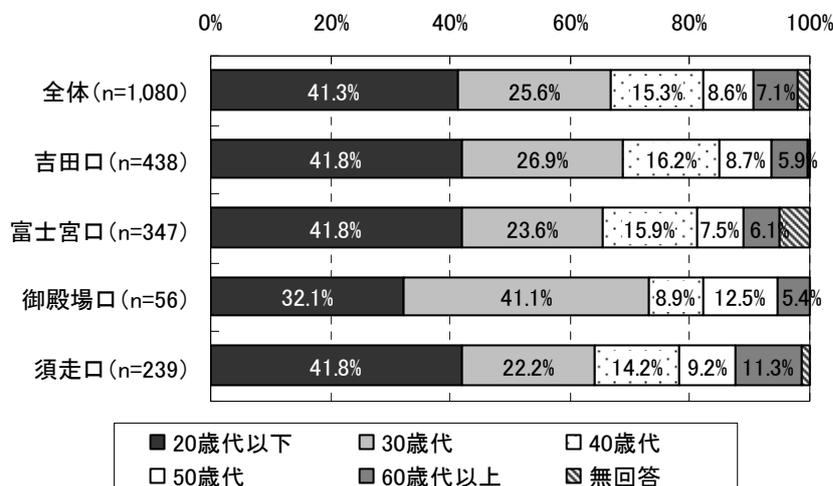
- ・全体では20歳代以下が約1/3を占め、次いで30歳代となっており、20歳代以下と30歳代で全体の2/3弱を占める。御殿場口では30歳代が最も多く41.1%を占めている。
- ・各登山口とも20歳代以下～40歳代が約3/4強を占めるが、吉田口では、この年代の割合が他の登山口に比べて多い(81.7%)。
- ・須走口では、他の登山口に比べて60歳代以上が多い(11.3%)。

年齢	回答数	割合
20歳代以下	446	41.3%
30歳代	276	25.6%
40歳代	165	15.3%
50歳代	93	8.6%
60歳代以上	77	7.1%
無回答	23	2.1%
計	1,080	100.0%



調査地点	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上	無回答	計
吉田口	183	118	71	38	26	2	438
	41.8%	26.9%	16.2%	8.7%	5.9%	0.5%	100.0%
富士宮口	145	82	55	26	21	18	347
	41.8%	23.6%	15.9%	7.5%	6.1%	5.2%	100.0%
御殿場口	18	23	5	7	3	0	56
	32.1%	41.1%	8.9%	12.5%	5.4%	0.0%	100.0%
須走口	100	53	34	22	27	3	239
	41.8%	22.2%	14.2%	9.2%	11.3%	1.3%	100.0%
計	446	276	165	93	77	23	1,080
	41.3%	25.6%	15.3%	8.6%	7.1%	2.1%	100.0%

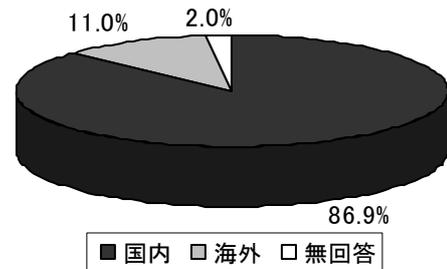
上段:回答数、下段:構成比



1-④ 現在の居住地

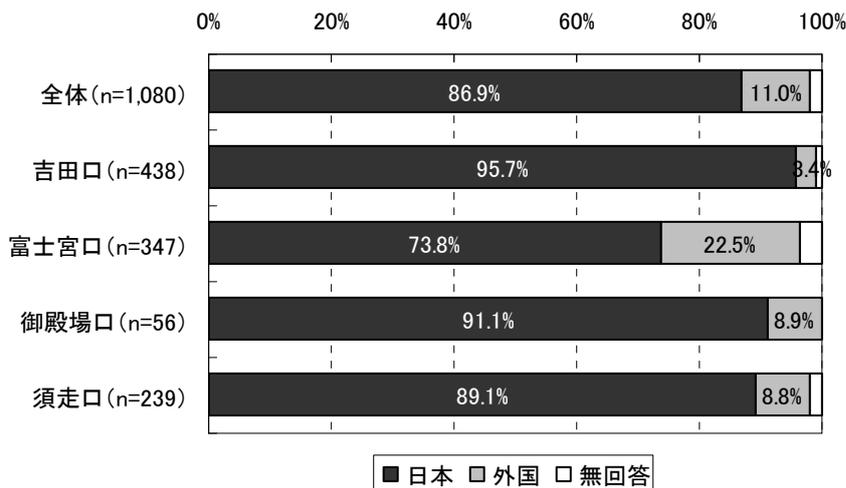
- ・全体では、国内の居住者が9割弱を占め、特に東京都と神奈川県が多く、国内居住者の40.4%を占める。富士宮口では、地元の静岡県が最も多くなっている。
- ・国籍（設問 1-②）と比べると、外国籍の割合に比べ海外居住者は全体で半数以下となっていることから、日本に居住している外国人が多いといえる。
- ・海外の居住地は20カ国で、中国がもっとも多く、次いで韓国、アメリカの順となっている。
(アジア地域：8カ国、ヨーロッパ地域：7カ国、アメリカ地域・その他地域：5カ国)

居住地	回答数	割合
国内	939	86.9%
海外	119	11.0%
無回答	22	2.0%
計	1,080	100.0%



調査地点	日本	外国	無回答	計
吉田口	419	15	4	438
	95.7%	3.4%	0.9%	100.0%
富士宮口	256	78	13	347
	73.8%	22.5%	3.7%	100.0%
御殿場口	51	5	0	56
	91.1%	8.9%	0.0%	100.0%
須走口	213	21	5	239
	89.1%	8.8%	2.1%	100.0%
計	939	119	22	1,080
	86.9%	11.0%	2.0%	100.0%

上段：回答数、下段：構成比



【内訳】現在の居住地（国内）

回答	調査地点				計
	吉田口	富士宮口	御殿場口	須走口	
北海道・東北地方	6	8	1	4	19
東京都	113	33	14	44	204
神奈川県	59	48	13	53	173
関東地方(東京都、神奈川県を除く)	103	18	4	39	164
山梨県	17	0	2	1	20
静岡県	16	58	3	13	90
中部地方(山梨県、静岡県を除く)	40	48	4	22	114
近畿地方	43	30	7	23	103
中国・四国地方	12	5	1	5	23
九州・沖縄地方	9	4	2	3	18
無回答	1	4	0	6	11
計	419	256	51	213	939

【内訳】現在の居住地（海外）

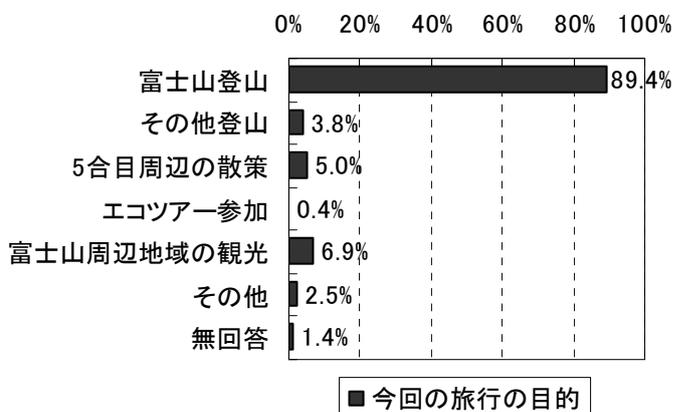
回答	調査地点				計
	吉田口	富士宮口	御殿場口	須走口	
中国	0	23	0	0	23
韓国	0	10	0	3	13
アジア(中国、韓国除く)	6	6	0	2	14
オセアニア	0	2	2	1	5
北米・南米	2	10	0	9	21
ヨーロッパ	6	24	1	5	36
中東	0	0	2	0	2
無回答	1	3	0	1	5
計	15	78	5	21	119

2. 今回の富士山への旅行について

2-① 今回の旅行の目的（複数回答）

- ・全体では、「富士山登山」が 89.4% を占め、次いで大きな差で「富士山周辺地域の観光」が 6.9%、「五合目周辺の散策」が 5.0%、「その他登山」が 3.7% と続き、「エコツアー参加」が最も少なく 1% に満たない (0.4%)。
- ・富士宮口では、他の登山口に比べて「富士山登山」の割合が低く (79.0%)、「富士山周辺地域の観光」の割合が他の登山口に比べて高い (15.6%)。
- ・外国籍の人は、日本人に比べ「富士山周辺地域の観光」の割合が高く (22.4%)、言語別でも同様の傾向にある。
- ・40 歳代と 50 歳代は「富士山登山」に次いで「富士山周辺地域の観光」が多い。
- ・富士山登山が初めての人や 2 回目的人是、「富士山登山」以外に「その他登山」や「富士山周辺地域の観光」の両方を目的とする人が 4% 前後みられる。
- ・よく登山する人の中では、「富士山登山」以外に「五合目周辺の散策」や「富士山周辺地域の観光」を目的とした人が 6.9% となっている。
- ・具体的な記述回答では、「その他登山」には、「ご来光」を目的に登山をしたという回答が 10 件以上あり、「宝永山」が 3 件であった。「富士山周辺地域の観光」には、富士急ハイランド、富士五湖、箱根といった富士山周辺の観光地が挙げられている。外国籍の人は東京、京都、大阪といった他の観光地も目的地として挙げている。「その他」には、体力づくりや自己啓発といった回答者各々の目的が挙げられている。

今回の旅行の目的 (n=1,080)	回答数	割合
富士山登山	965	89.4%
その他登山	41	3.8%
5合目周辺の散策	54	5.0%
エコツアー参加	4	0.4%
富士山周辺地域の観光	75	6.9%
その他	27	2.5%
無回答	15	1.4%
計	1,181	109.4%

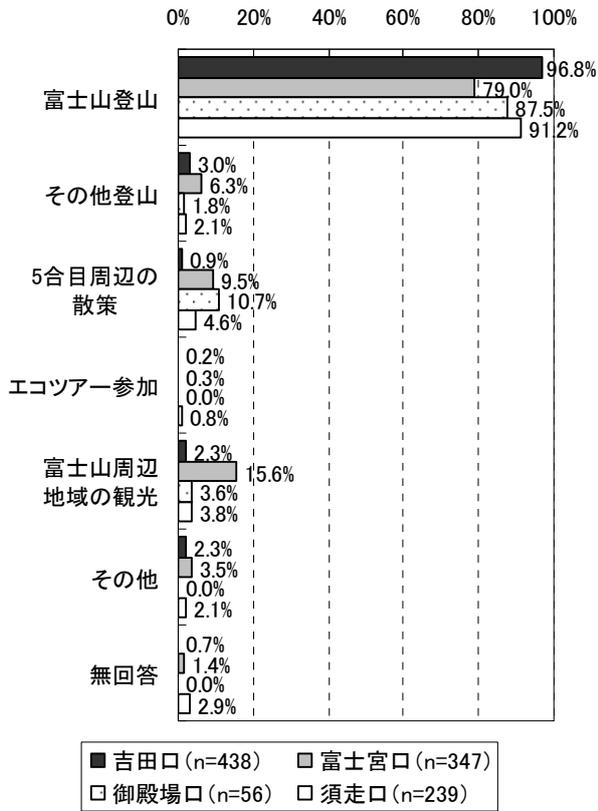


[主な具体的記述]

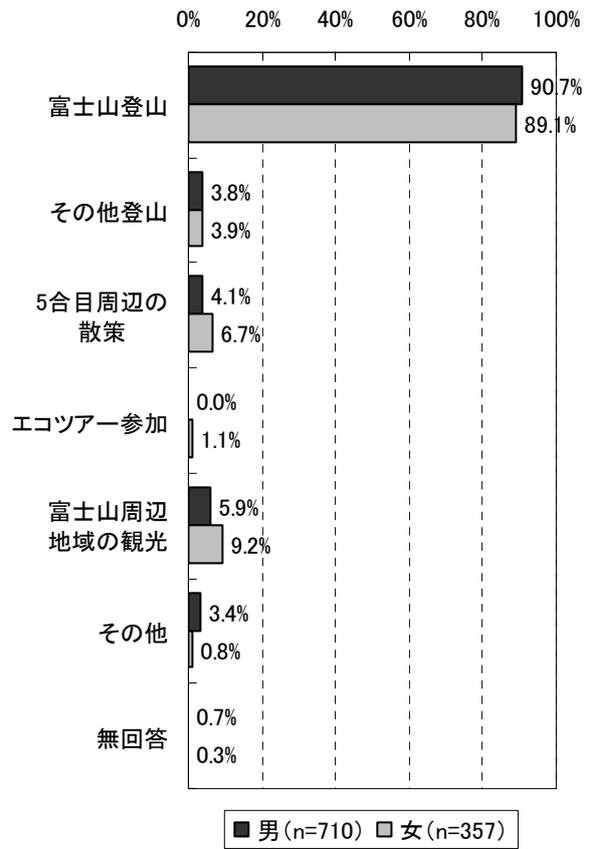
	記述内容	件数
その他登山	ご来光	13 件
	山頂	4 件
	宝永山	3 件
富士山周辺地域の観光	富士五湖	7 件
	箱根	5 件
	富士急ハイランド	2 件
その他	自己啓発、体力づくりなど	7 件
	仕事	5 件

[2-①今回の旅行の目的 クロス集計結果]

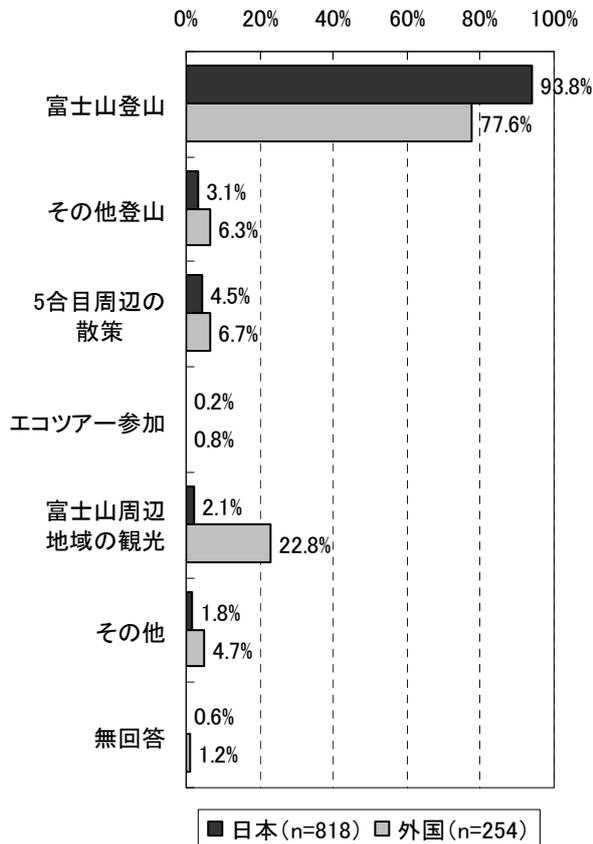
【調査地点】



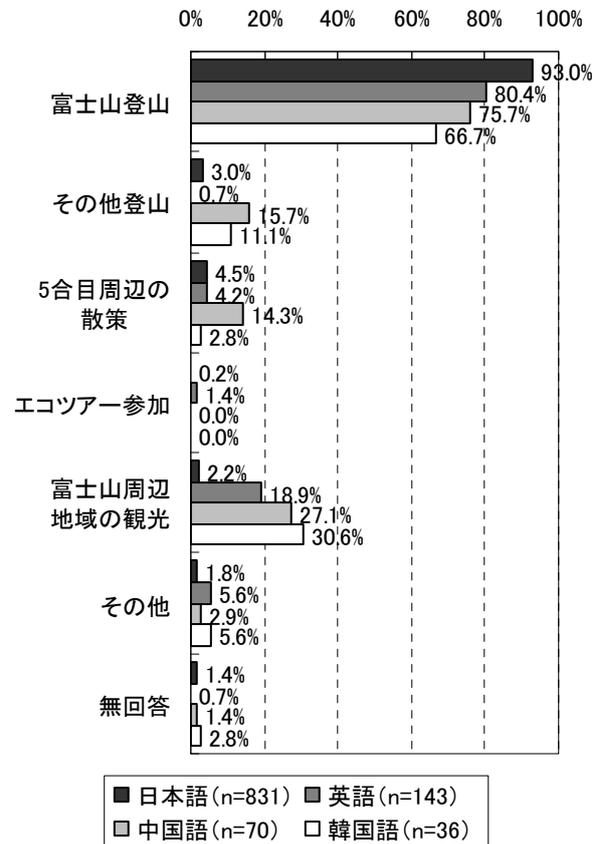
【性別】



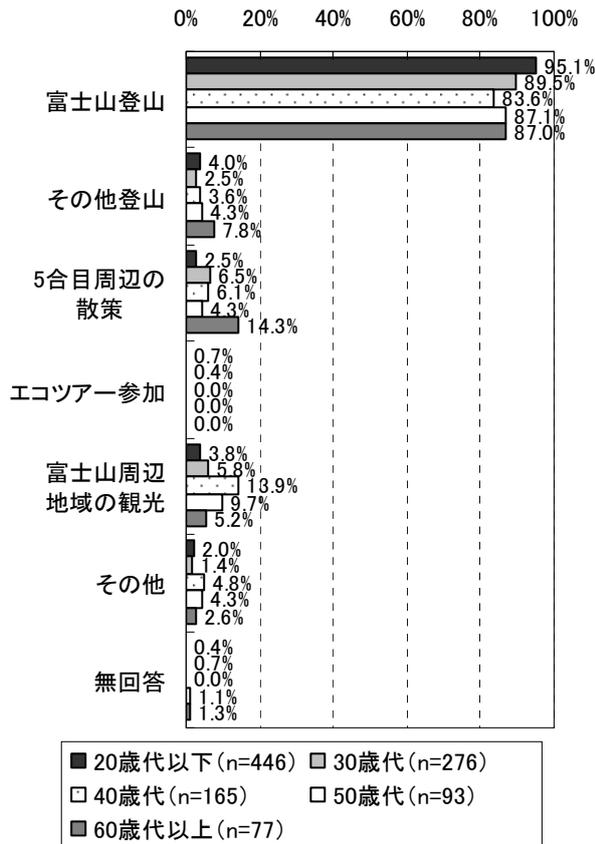
【国籍】



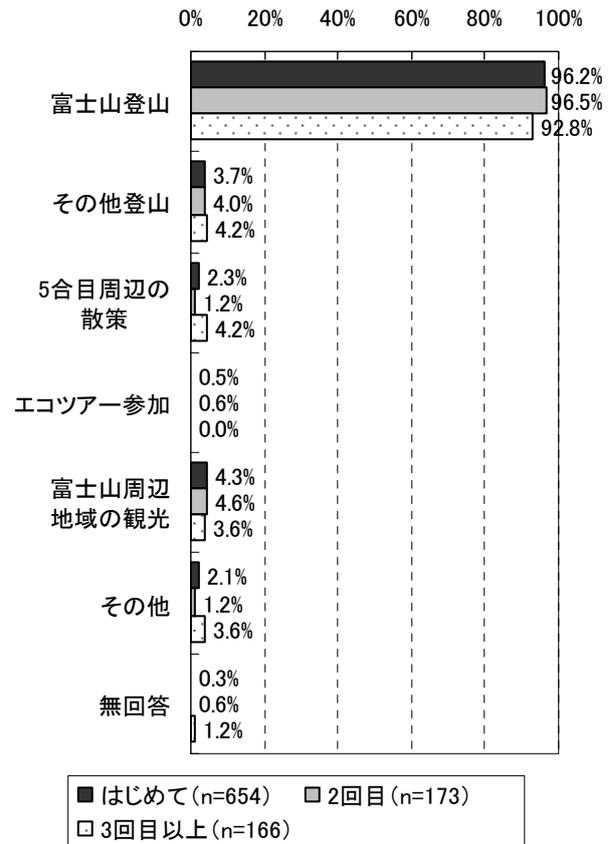
【言語】



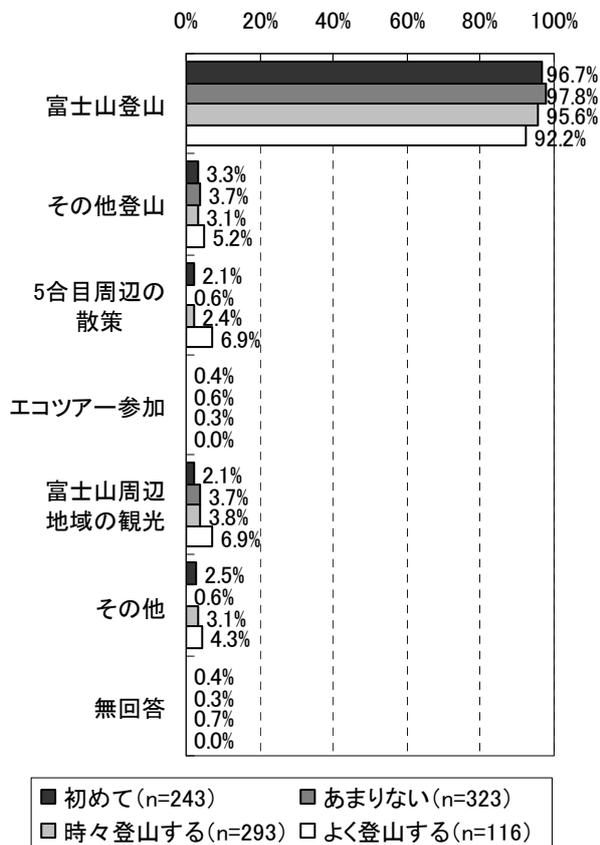
【年齢】



【富士山登山の経験】



【登山経験】

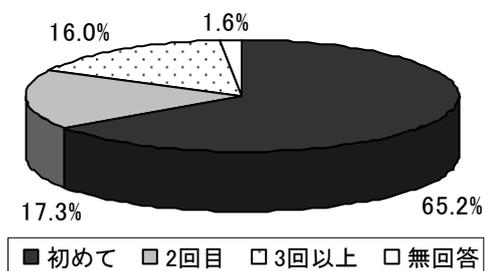


※以下、設問 2-②から設問 3-⑨までは、設問 2-①で「富士山登山」と回答した人（全体で 965 人）を対象とした設問となっている。

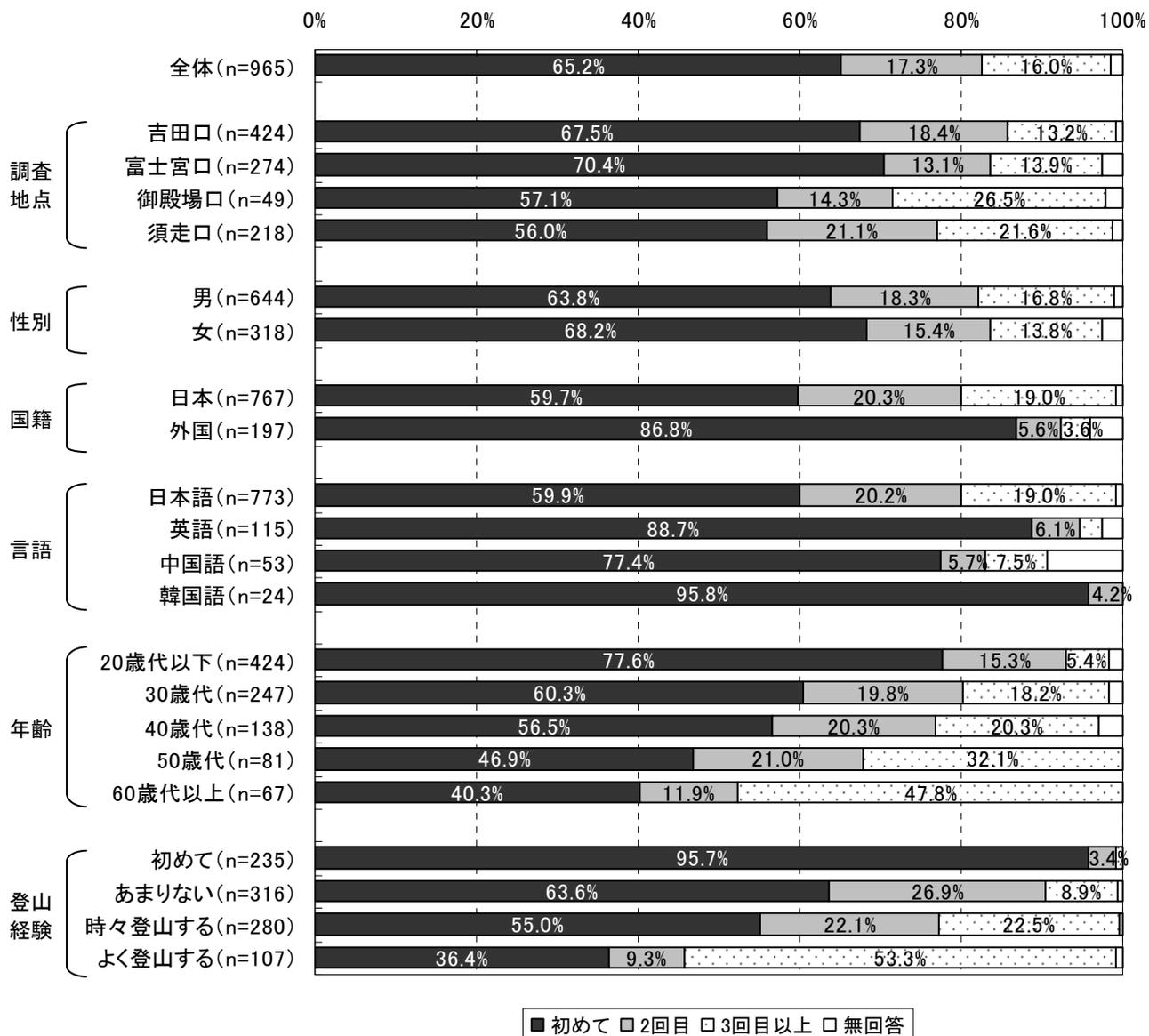
2-② 富士山登山の経験

- ・富士山登山を目的とした人のうち、富士山登山が「初めて」と回答した人が約 2/3 弱を占め、特に富士宮口で「初めて」と回答した人の割合が高い。御殿場口や須走口では、「初めて」と回答した人は半分強で、「3 回以上」の富士登山経験者が 1/4 程度を占めている。
- ・登山経験がない人のうち、9 割を超える人が富士山登山が「初めて」と回答している。
- ・日本国籍の人のうち、富士山登山が「初めて」と回答した人が約 2/3 であるのに対して、外国籍の人は 85%以上が「初めて」と回答している。

富士山登山の経験	回答数	割合
初めて	629	65.2%
2 回目	167	17.3%
3 回以上	154	16.0%
無回答	15	1.6%
計	965	100.0%



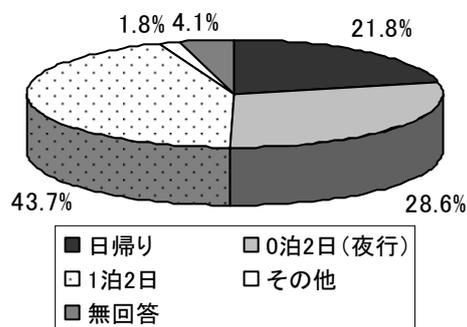
[2-②富士山登山の経験 クロス集計結果]



2-③ 日程

- ・全体では、「1泊2日」が43.4%を占め、次いで「0泊2日（夜行）」となっている（28.3%）。「0泊2日（夜行）」と「日帰り」の21.6%と合わせると約半数となる。特に、富士宮口で「日帰り」や「0泊2日（夜行）」が多く、約2/3となっている。静岡県側の御殿場口や須走口においても、「日帰り」と「0泊2日（夜行）」を合わせると半数を超える。
- ・御殿場口や須走口では、比較的年齢層が高いものの（須走口では60歳以上が11.3%）、富士山登山経験者の割合が他に比べて高いことから、4つの登山口の中では山頂までの所要時間が長いものの、こうした傾向にあるのは、慣れた登山者が多いことにもよると考えられる。
- ・吉田口では「1泊2日」が半数を超え、他の登山口に比べて比較的ゆとりのある行程の人が多くなっている。
- ・外国籍の人の場合、日本人よりも「0泊2日（夜行）」の割合が高くなっている（36.0%）。
- ・年齢別にみると、50歳代以上では1泊2日の割合が高いが、20歳代以下では「日帰り」や「0泊2日（夜行）」が多くなっている。
- ・富士山登山の経験が3回以上の方は「日帰り」や「0泊2日（夜行）」の割合が高い（69.1%）。登山経験がない初めての人は、よく登山をする人と同じように「日帰り」の割合が高くなっている。
- ・また、「その他」の具体的な回答では「2泊3日」が13件と多く、特に吉田口で7件、富士吉田口及び御殿場口で1件、須走口で4件であった。

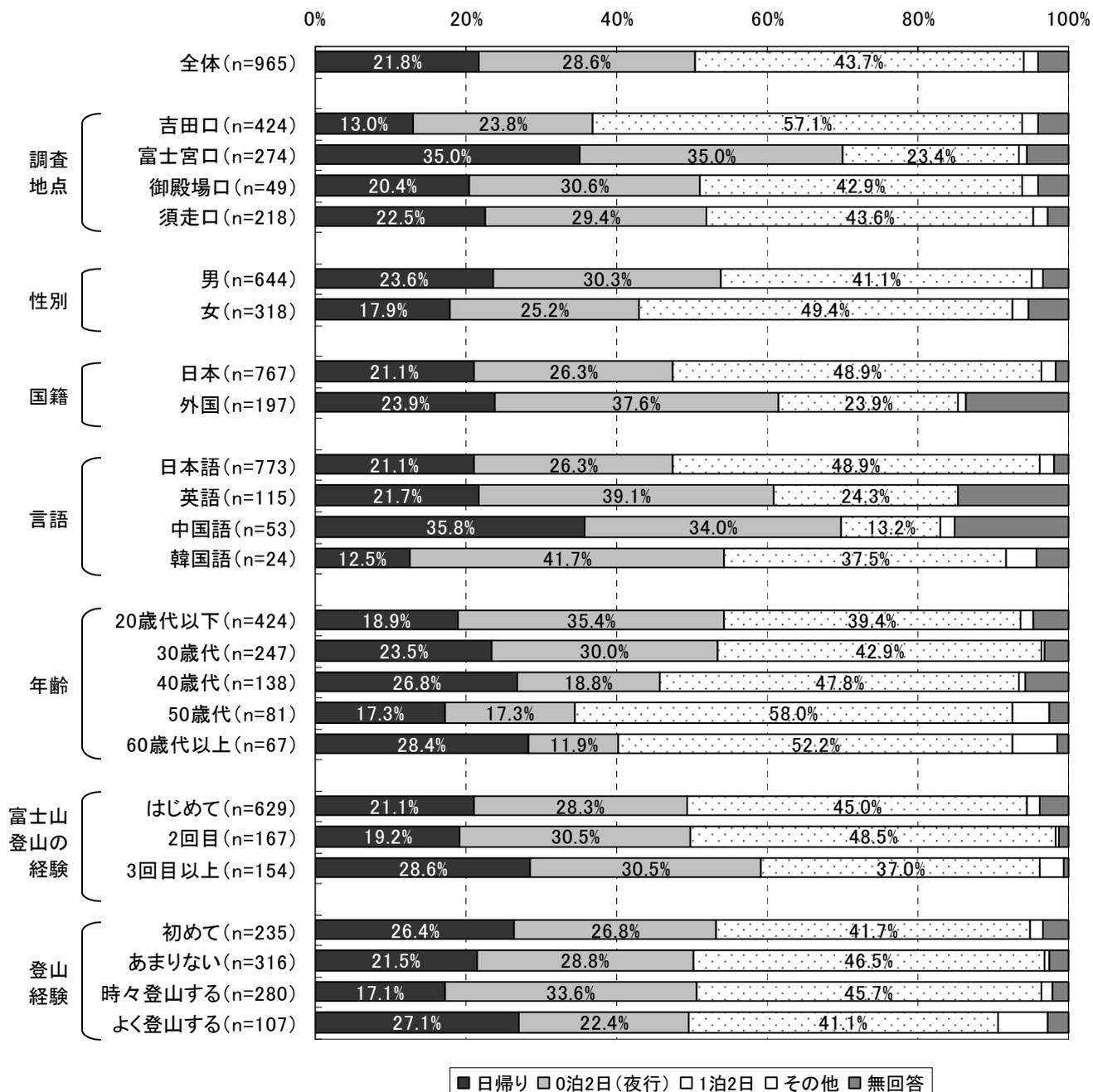
日程	回答数	割合
日帰り	210	21.8%
0泊2日(夜行)	276	28.6%
1泊2日	422	43.7%
その他	17	1.8%
無回答	40	4.1%
計	965	100.0%



[その他 主な記述]

記述内容	件数
2泊3日	13件
7泊8日	1件

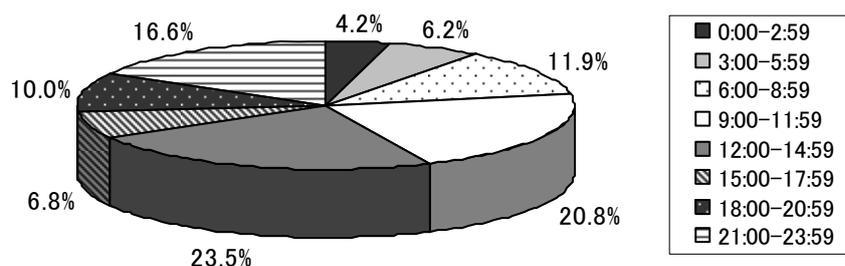
[2-③日程 クロス集計結果]



【1日目出発時刻】

- ・吉田口では「12：00～15：00」が約 1/3 を占め、多くが 1泊 2 日での日程で登山していると考えられる。御殿場口と富士宮口では、「21：00～24：00」の夜間に次いで「9：00～12：00」の午前中が多く、夜間登山や日帰り登山と考えられる。これらの登山口には山小屋が少ないこととも関係すると考えられる。
- ・須走口は、夜間登山は御殿場口や富士宮口と比べてやや少ないが、「9：00～12：00」が最も多く、日帰り客が多いことにもよると思われる。

1日目出発時刻	回答数	割合
0:00-2:59	23	4.2%
3:00-5:59	34	6.2%
6:00-8:59	65	11.9%
9:00-11:59	114	20.8%
12:00-14:59	129	23.5%
15:00-17:59	37	6.8%
18:00-20:59	55	10.0%
21:00-23:59	91	16.6%
計	548	100.0%



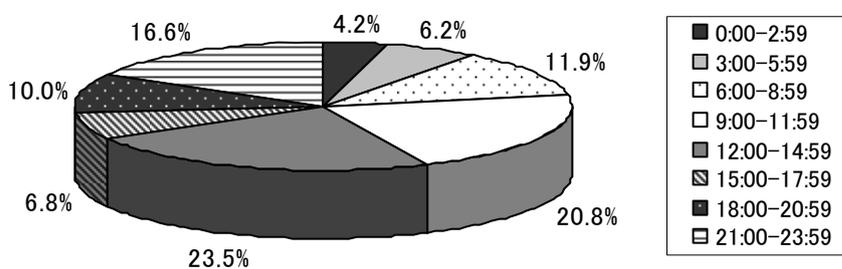
調査地点	0:00-2:59	3:00-5:59	6:00-8:59	9:00-11:59	12:00-14:59	15:00-17:59	18:00-20:59	21:00-23:59	計
吉田口	8	11	33	60	87	14	17	38	268
	3.0%	4.1%	12.3%	22.4%	32.5%	5.2%	6.3%	14.2%	100.0%
富士宮口	7	13	13	24	22	8	19	27	133
	5.3%	9.8%	9.8%	18.0%	16.5%	6.0%	14.3%	20.3%	100.0%
御殿場口	2	2	4	6	3	4	3	7	31
	6.5%	6.5%	12.9%	19.4%	9.7%	12.9%	9.7%	22.6%	100.0%
須走口	60	87	14	17	38	268	0	8	492
	5.2%	6.9%	12.9%	20.7%	14.7%	9.5%	13.8%	16.4%	100.0%
計	23	34	65	114	129	37	55	91	548
	4.2%	6.2%	11.9%	20.8%	23.5%	6.8%	10.0%	16.6%	100.0%

上段:回答数、下段:構成比

【2日目出発時刻】

- ・全体では、「0：00～3：00」が最も多く、約 1/3 を占め、「3：00～6：00」と合わせると約半数がこの時間帯に出発している。特に、吉田口では「0：00～3：00」の時間帯の出発が多い。
- ・富士宮口では「9：00～12：00」の出発が最も多く、約 1/3 を占め、他の登山口とはやや異なる。

2日目出発時刻	回答数	割合
0:00-2:59	115	34.4%
3:00-5:59	49	14.7%
6:00-8:59	61	18.3%
9:00-11:59	50	15.0%
12:00-14:59	17	5.1%
15:00-17:59	7	2.1%
18:00-20:59	0	0.0%
21:00-23:59	35	10.5%
計	334	100.0%



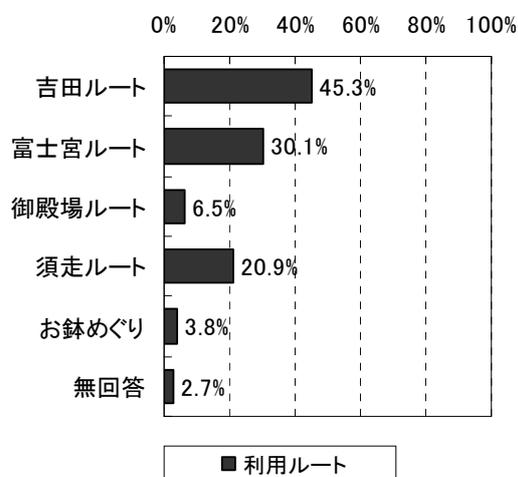
調査地点	0:00-2:59	3:00-5:59	6:00-8:59	9:00-11:59	12:00-14:59	15:00-17:59	18:00-20:59	21:00-23:59	計
吉田口	78	10	29	15	12	2	2	32	180
	43.3%	5.6%	16.1%	8.3%	6.7%	1.1%	1.1%	17.8%	100.0%
富士宮口	15	15	11	22	2	2	0	1	68
	22.1%	22.1%	16.2%	32.4%	2.9%	2.9%	0.0%	1.5%	100.0%
御殿場口	4	3	4	3	0	0	0	0	14
	28.6%	21.4%	28.6%	21.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
須走口	15	12	2	2	32	180	0	78	321
	25.0%	29.2%	23.6%	13.9%	4.2%	1.4%	0.0%	2.8%	100.0%
計	115	49	61	50	17	7	0	35	334
	34.4%	14.7%	18.3%	15.0%	5.1%	2.1%	0.0%	10.5%	100.0%

上段：回答数、下段：構成比

2-④ 利用ルート（複数回答）

- ・「吉田ルート」がもっとも多く、45.3%を占め、次いで「富士宮ルート」が30.1%、「須走ルート」20.9%となっている。「御殿場ルート」は、他に比べて非常に少なく（6.5%）、また「お鉢めぐり」は全体の3.8%となっている。
- ・外国国籍の人は、「富士宮ルート」が多く、半数が利用している。「吉田ルート」は、富士山登山の経験や登山経験が少ない人ほど多い傾向がある。
- ・中には、複数のルートを利用する人がみられる。「吉田ルート」では、「須走ルート」も利用した人が2.5%でもっとも多く、大半の人は「吉田ルート」のみの利用となっている。一方、「御殿場ルート」では他のルートも利用した人の割合が4ルート中、最も多く52.3%（吉田ルート9.5%、富士宮ルート33.3%、須走ルート9.5%）となっている。特に、「富士宮ルート」も利用している人が約1/3いることが特徴的となっている。

利用ルート(n=965)	回答数	割合
吉田ルート	437	45.3%
富士宮ルート	290	30.1%
御殿場ルート	63	6.5%
須走ルート	202	20.9%
お鉢めぐり	37	3.8%
無回答	26	2.7%
計	1,055	109.3%

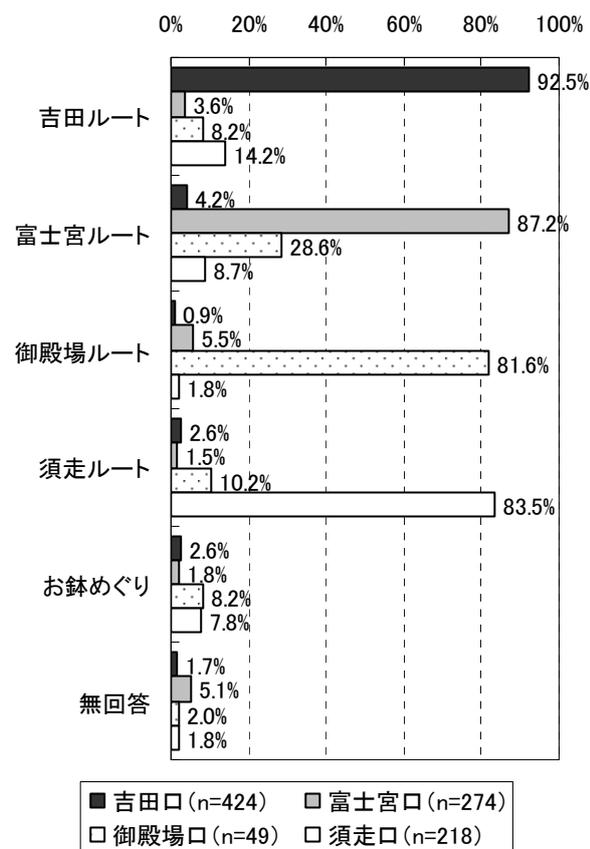


	吉田ルート	富士宮ルート	御殿場ルート	須走ルート	お鉢めぐり	無回答	計
吉田ルート (n=437)	437 100.0%	8 1.8%	6 1.4%	15 3.4%	11 2.5%	0 0.0%	477 109.2%
富士宮ル ート(n=290)	8 2.8%	290 100.0%	21 7.2%	11 3.8%	10 3.4%	0 0.0%	340 117.2%
御殿場ル ート(n=63)	6 9.5%	21 33.3%	63 100.0%	6 9.5%	10 15.9%	0 0.0%	106 168.3%
須走ル ート(n=202)	15 7.4%	11 5.4%	6 3.0%	202 100.0%	20 9.9%	0 0.0%	254 125.7%

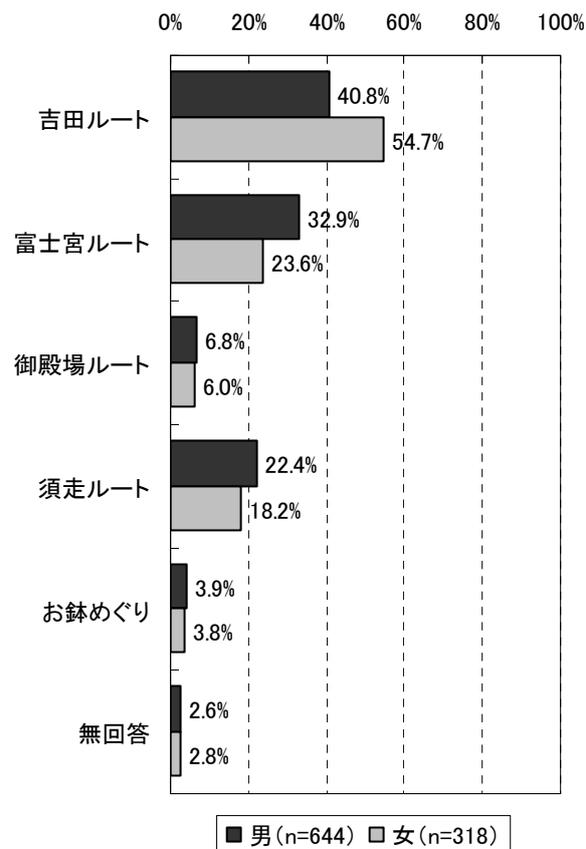
上段:回答数、下段:構成比

[2-④利用ルート クロス集計結果]

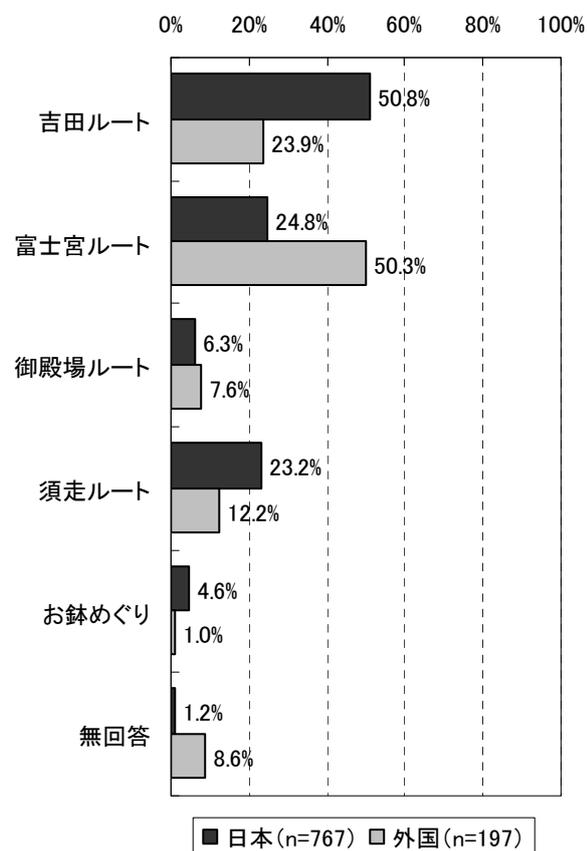
【調査地点】



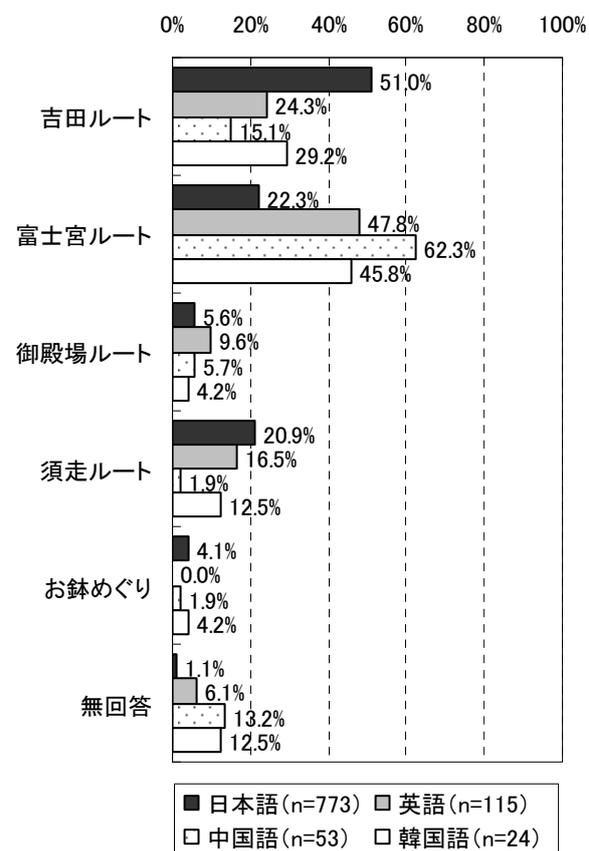
【性別】



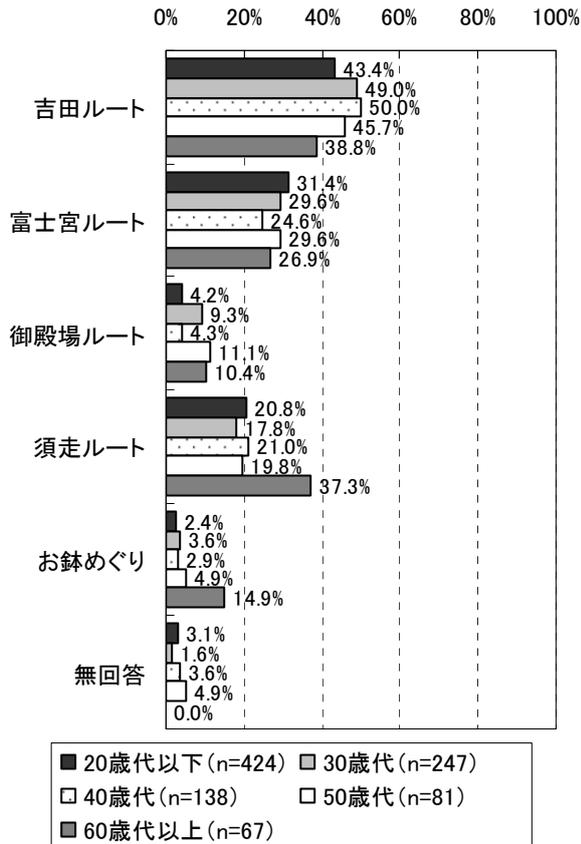
【国籍】



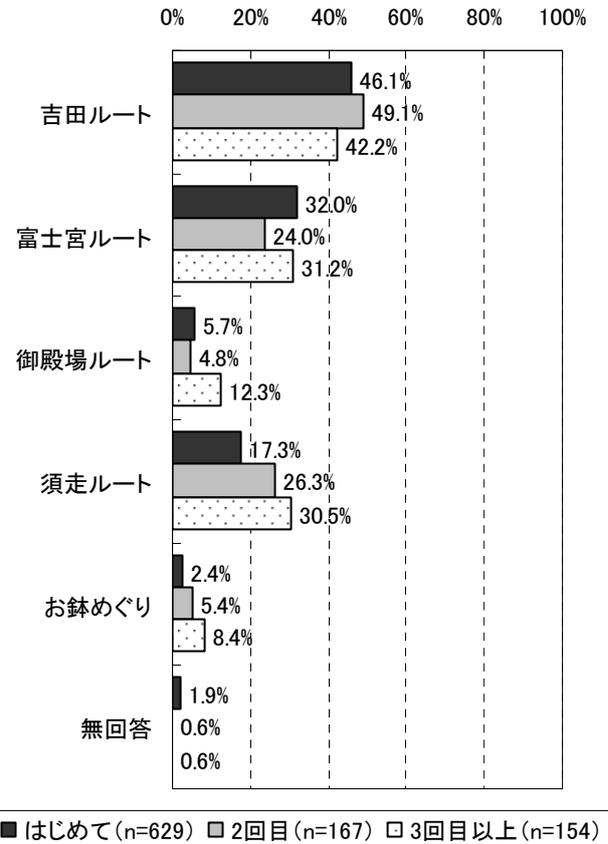
【言語】



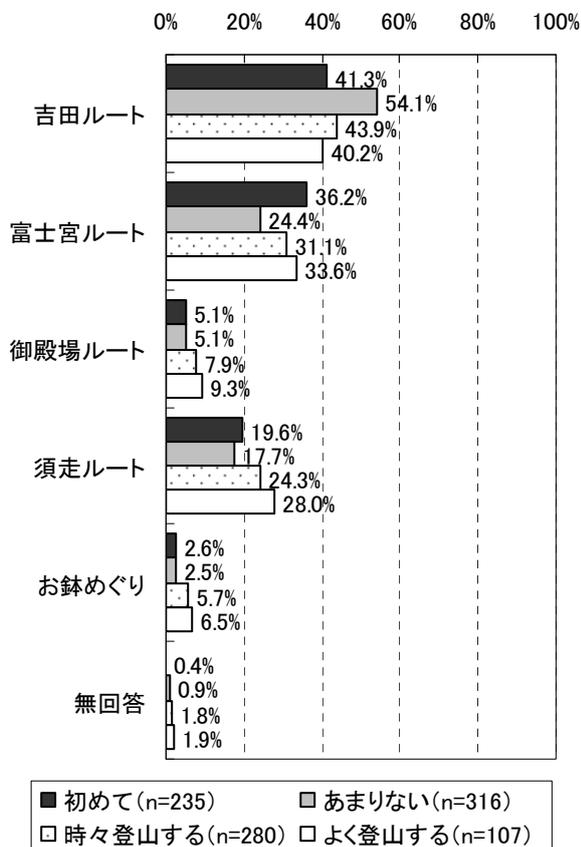
【年齢】



【富士山登山の経験】



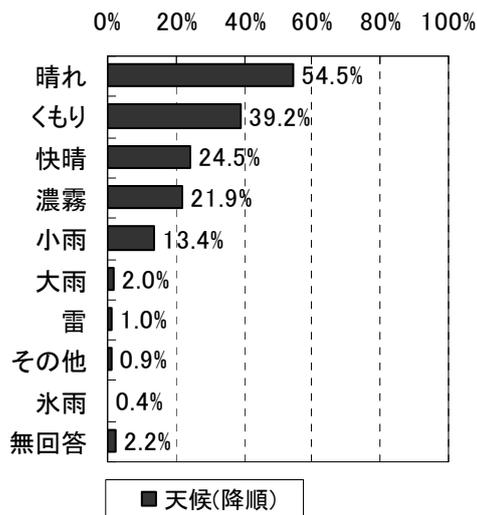
【登山経験】



2-⑤ 天候（複数回答）

- ・「晴れ」がもっとも多く半数以上を占め、「快晴」も 1/4 程度を占め、比較的天候に恵まれている。中には、「小雨」や「大雨」、「氷雨」、「雪」もあり、8月の盛夏でも天候が安定しない状況がうかがえる。特に、吉田口において「濃霧」や「小雨」の割合が高くなっている。
- ・富士山登山の経験や登山経験にはあまり差はみられないが、初めての人も「濃霧」に 20%程度、「小雨」に 11%程度が遭遇している。
- ・また、「その他」の具体的な回答は、「強風」または「風」という回答が 3 件あった。

天候	回答数	割合
快晴	236	24.5%
晴れ	526	54.5%
くもり	378	39.2%
小雨	129	13.4%
大雨	19	2.0%
濃霧	211	21.9%
氷雨	4	0.4%
雷	10	1.0%
その他	9	0.9%
無回答	21	2.2%
計	1,543	159.9%

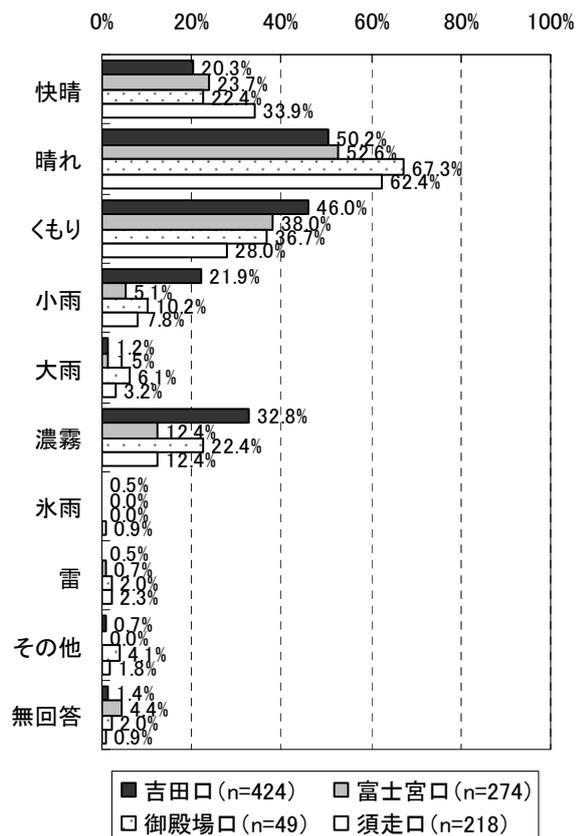


[その他 主な記述]

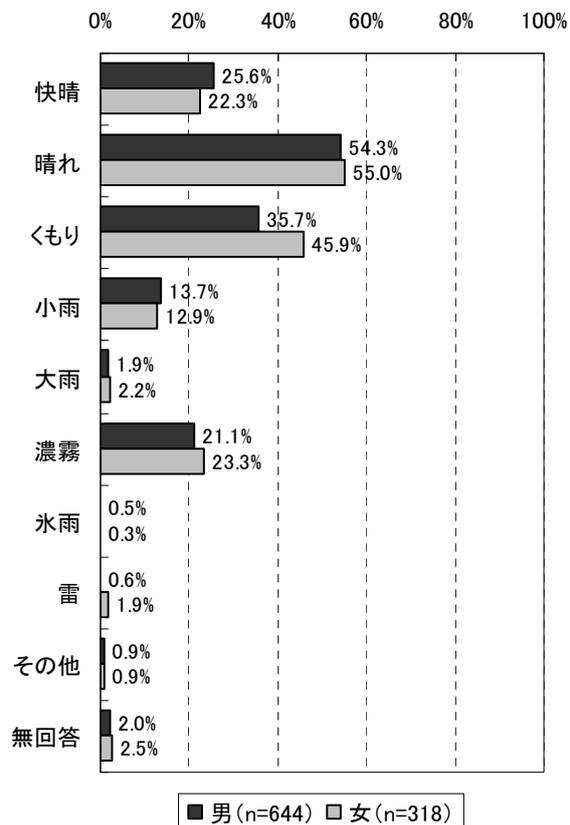
記述内容	件数
風、強風	3 件

[2-⑤天候 クロス集計結果]

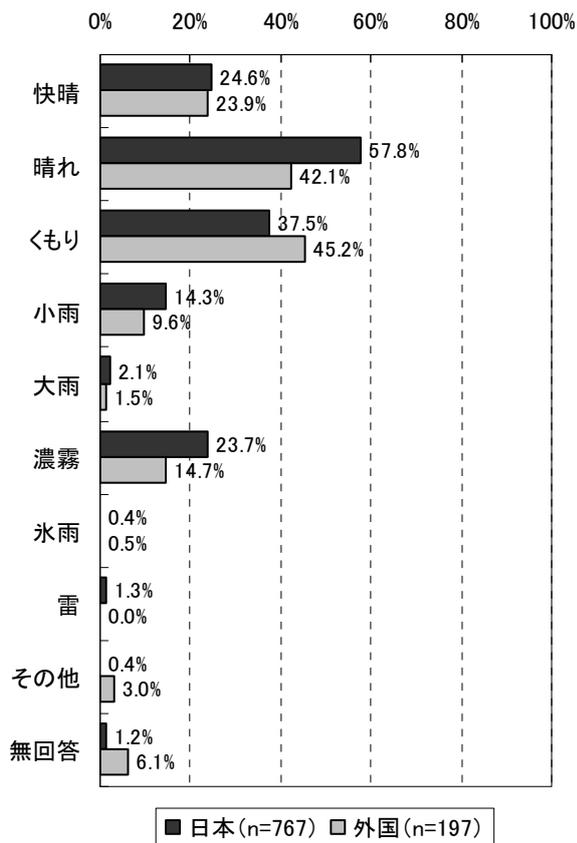
【調査地点】



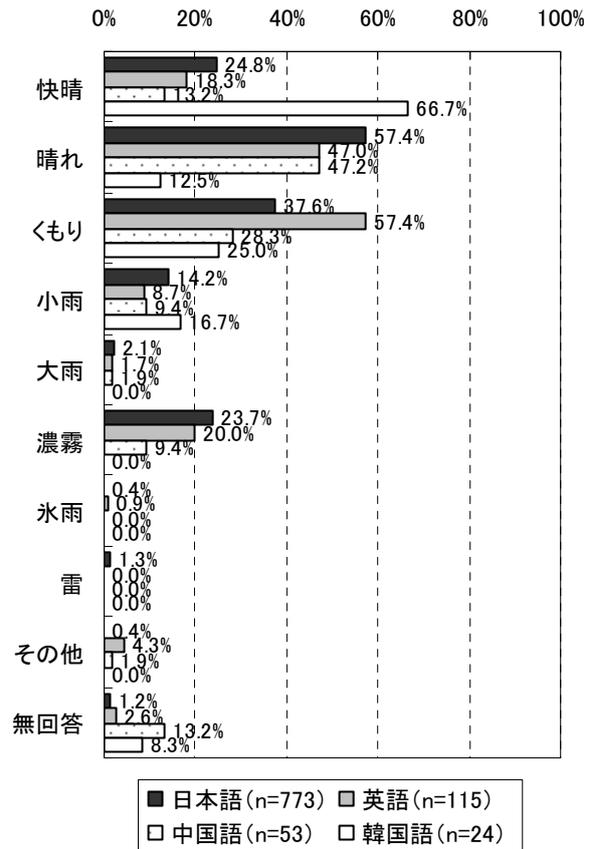
【性別】



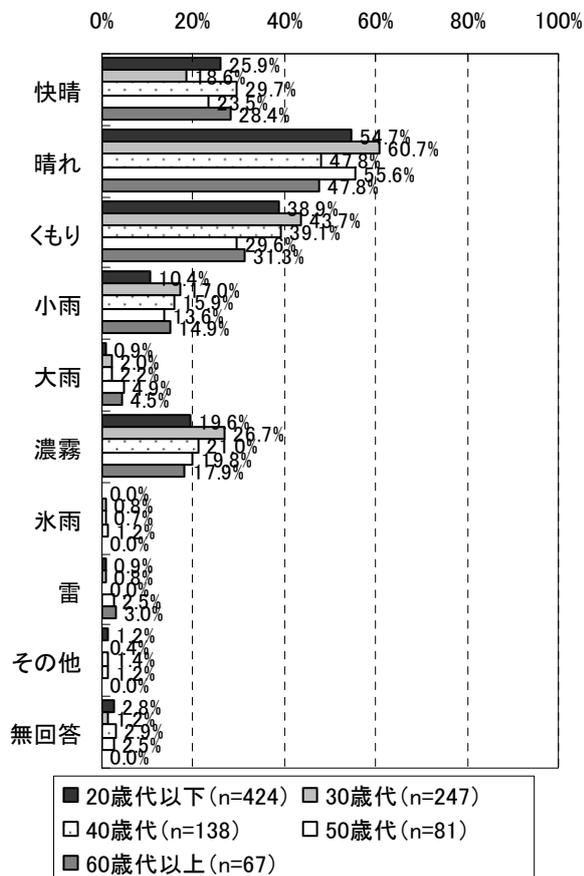
【国籍】



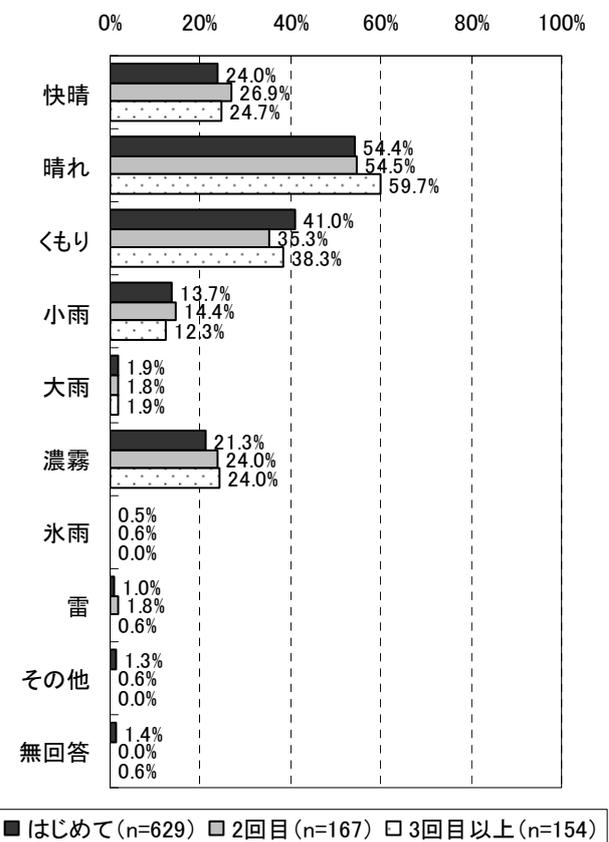
【言語】



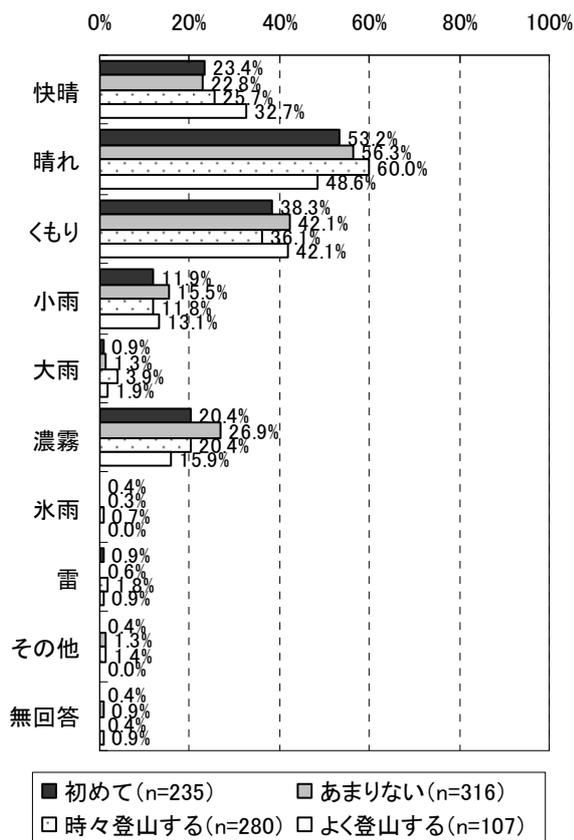
【年齢】



【富士山登山の経験】



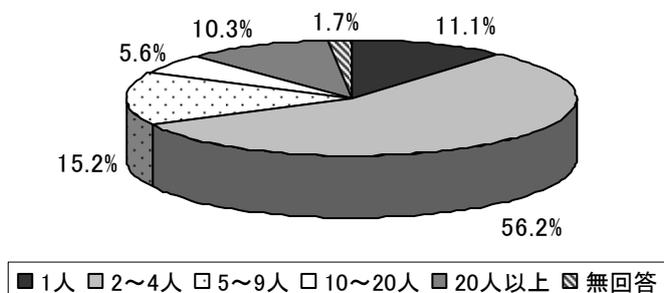
【登山経験】



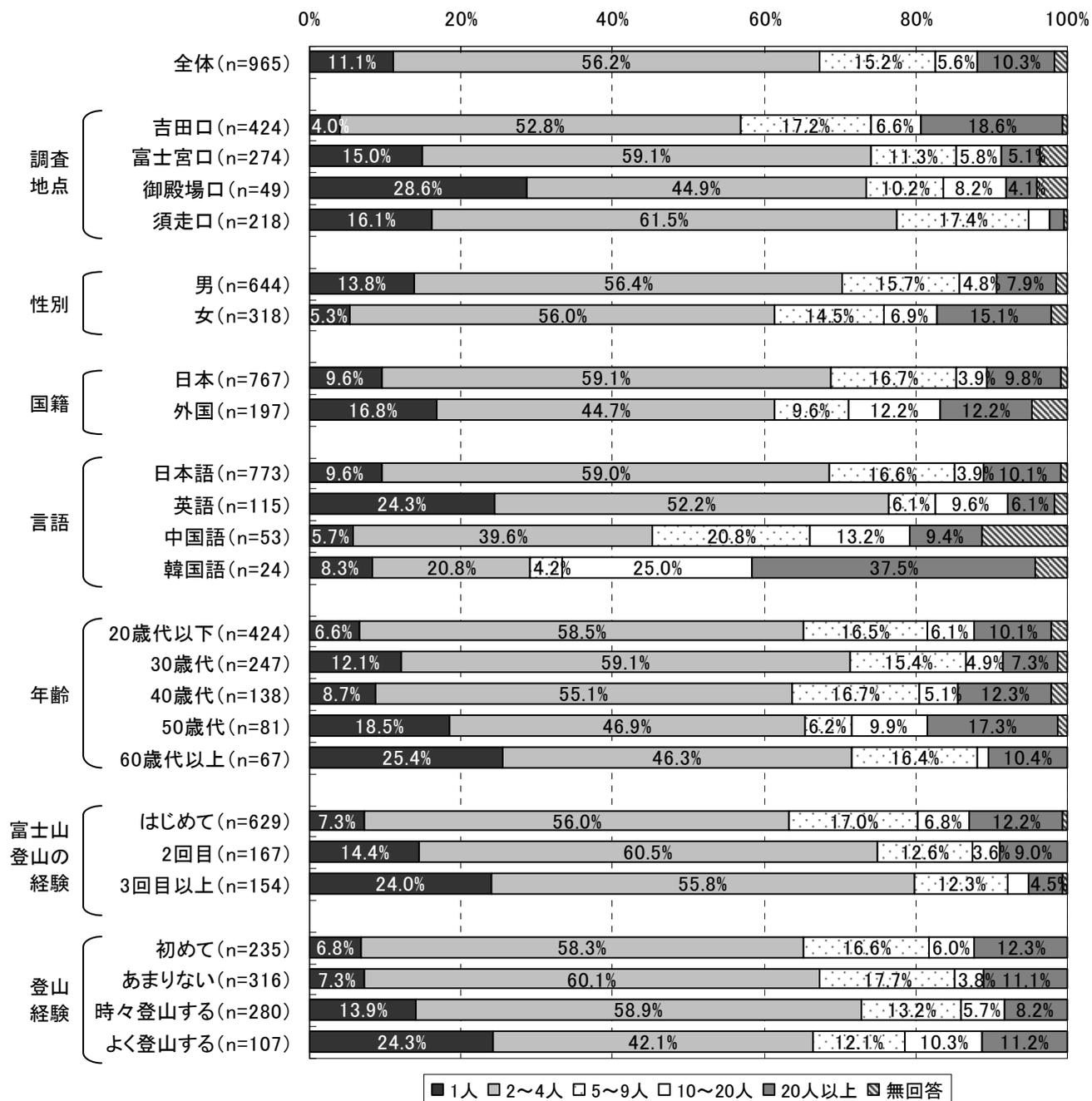
2-⑥ 人数

- ・いずれの登山口も「2～4人」がもっとも多く、半数を超える。次いで、「5～9人」が多い。単独の人は、御殿場口に多く、これは富士山登山経験者が多いことによると考えられる。
- ・女性の割合が高い吉田口や海外からの来訪者が多い富士宮口では、他に比べて単独による登山客が少ない。
- ・富士山登山や登山の経験数が多いほど、単独行の人が多。
- ・言語別でみると、英語で回答した人は約 1/4 が単独行であった。また、韓国語で回答した人は「10～20人」と「20人以上」を合わせて 2/3 以上を占めており、団体での利用が多くなっている。

人数	回答数	割合
1人	107	11.1%
2～4人	542	56.2%
5～9人	147	15.2%
10～20人	54	5.6%
20人以上	99	10.3%
無回答	16	1.7%
計	965	100.0%



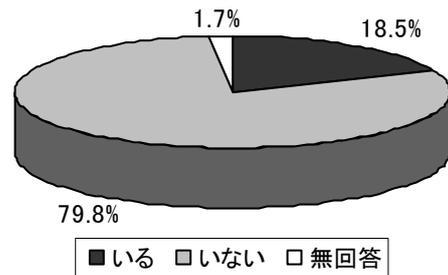
[2-⑥人数 クロス集計結果]



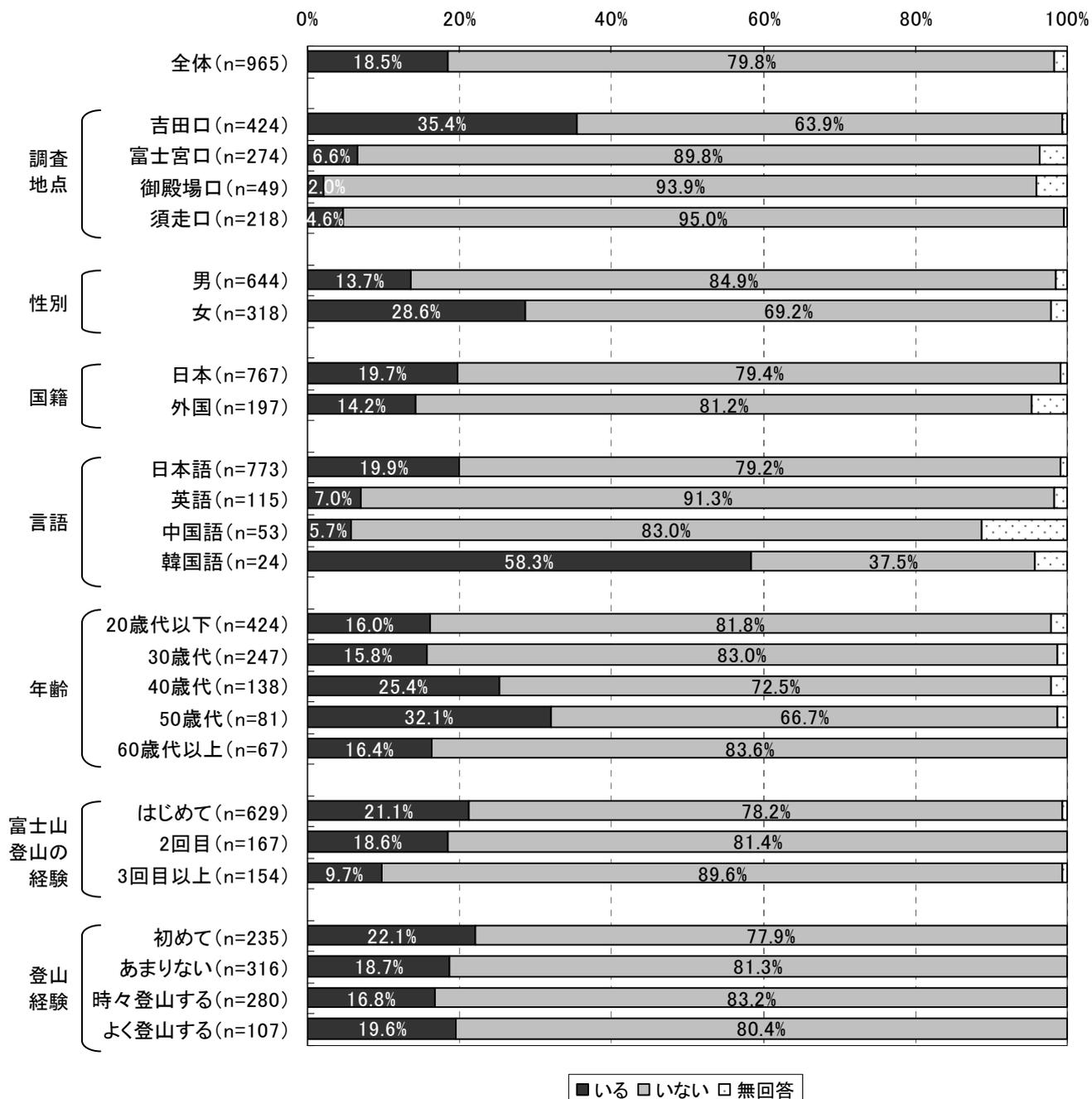
2-⑦ ガイドの有無

- ・全体の約 8 割の人が、「ガイドなし」で登山をしている。特に、富士山登山経験者の多い、御殿場口や須走口においては、「ガイドあり」の登山をしているのはわずかとなっている。
- ・富士登山が初めての人が多い吉田口では、約 1/3 がガイドつきとなっている。
- ・また、女性や 50 歳代、富士登山が初めての人にガイド利用者が多い。登山経験が多いほど「ガイドなし」の人が多いが、よく登山する人は時々登山する人よりもガイドがつく割合が高い。
- ・言語別で見ると、韓国語で回答した人のうち約 60%が「ガイドあり」で登山しており、他の言語と比べて高い割合となっている。

ガイドの有無	回答数	割合
いる	179	18.5%
いない	770	79.8%
無回答	16	1.7%
計	965	100.0%



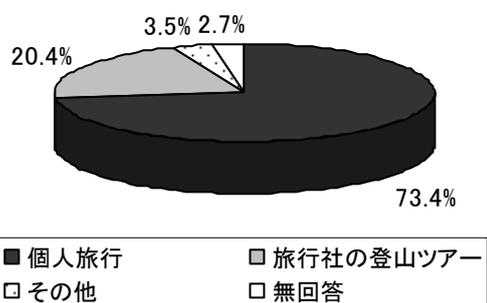
[2-⑦ガイドの有無 クロス集計結果]



2-⑧ 旅行形態

- ・全体の約 3/4 が「個人旅行」で占められ、静岡県側の 3 つの登山口では、85%を超える。
- ・吉田口では、「個人旅行」も半数を超えるが、「旅行社の登山ツアー」が約 42%となっている。「旅行社の登山ツアー」では、女性客が男性客に比べて多く、時間的にゆとりのある 1泊2日による登山が多いとみられる。
- ・言語別で見ると、人数、ガイドの有無と同様に韓国語で回答した人は「旅行社の登山ツアー」が約 54%と他の言語よりも高い割合を占めている。
- ・富士山登山が初めての人でも「個人旅行」が 7割を超え、3回以上の人では 85%を超える人が「個人旅行」となっている。
- ・また、「その他」には、グループ、部活動や仕事といった回答があった。

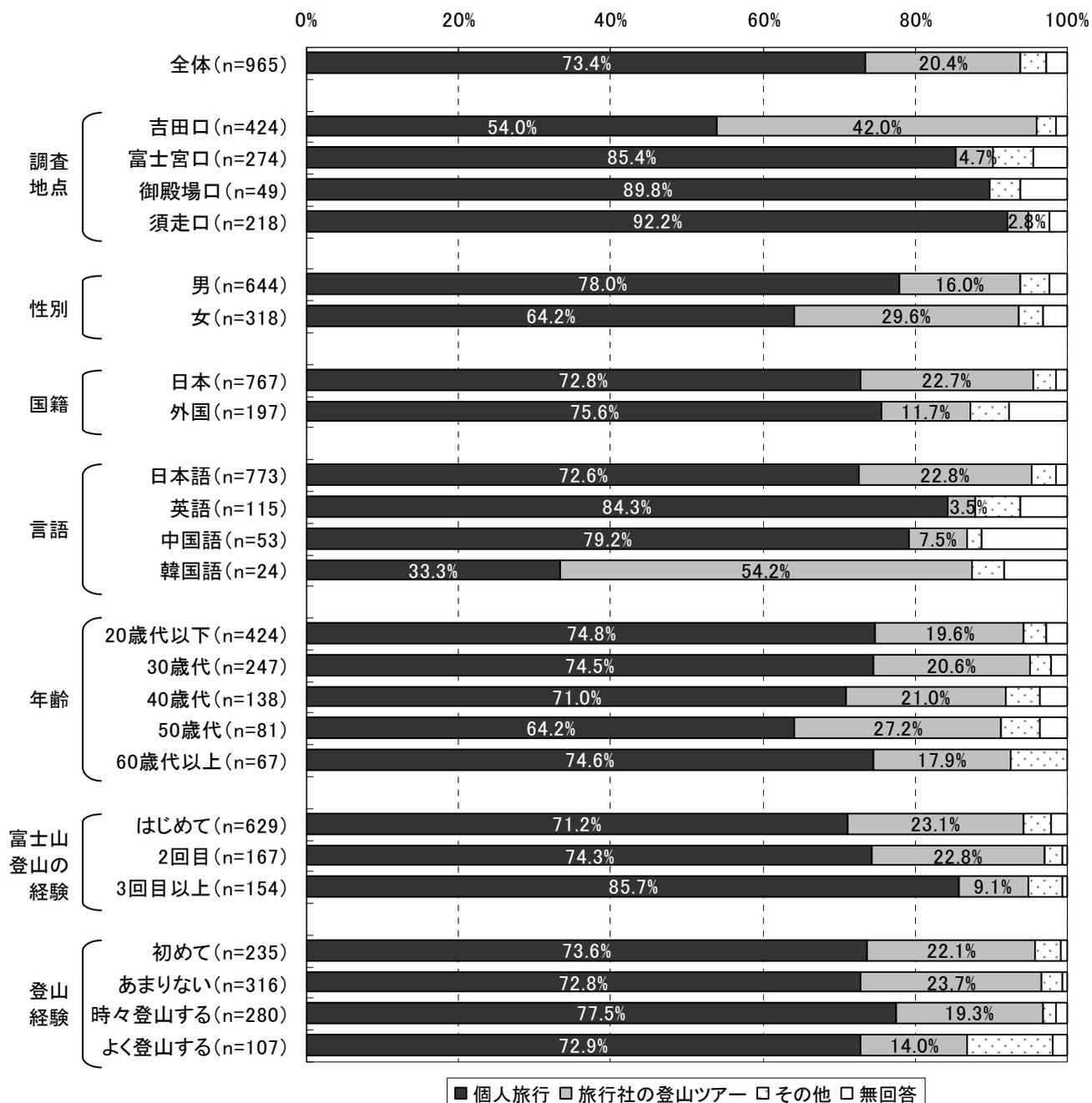
旅行形態	回答数	割合
個人旅行	708	73.4%
旅行社の登山ツアー	197	20.4%
その他	34	3.5%
無回答	26	2.7%
計	965	100.0%



[その他 主な記述]

記述内容	件数
友人、家族などのグループ	9件
仕事	4件
部活、サークル	2件

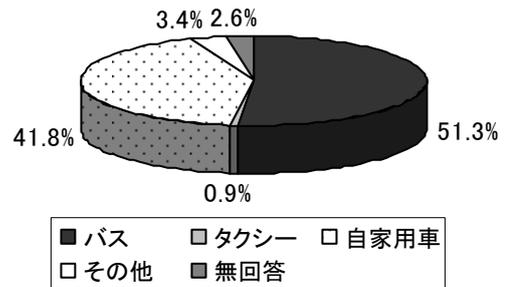
[2-⑧旅行形態 クロス集計結果]



2-⑨ 交通手段

- ・全体では、「バス」が約半数、自家用車がそれに次いで 41.8%を占める。
- ・吉田口では、「バス」が 7 割を越すが、他の登山口では「自家用車」の方が多いか、もしくは同等となっている。これは、各登山口の交通事情を反映した結果といえる。特に吉田ルートについては、主な調査実施日がマイカー規制期間中であったことに留意する必要がある。
- ・外国籍の人はバスの利用が約 2/3 を占めており、日本国籍よりも高くなっている。
- ・「その他」の具体的な回答では、レンタカー、バイク（原付含む）、自転車が挙げられている。

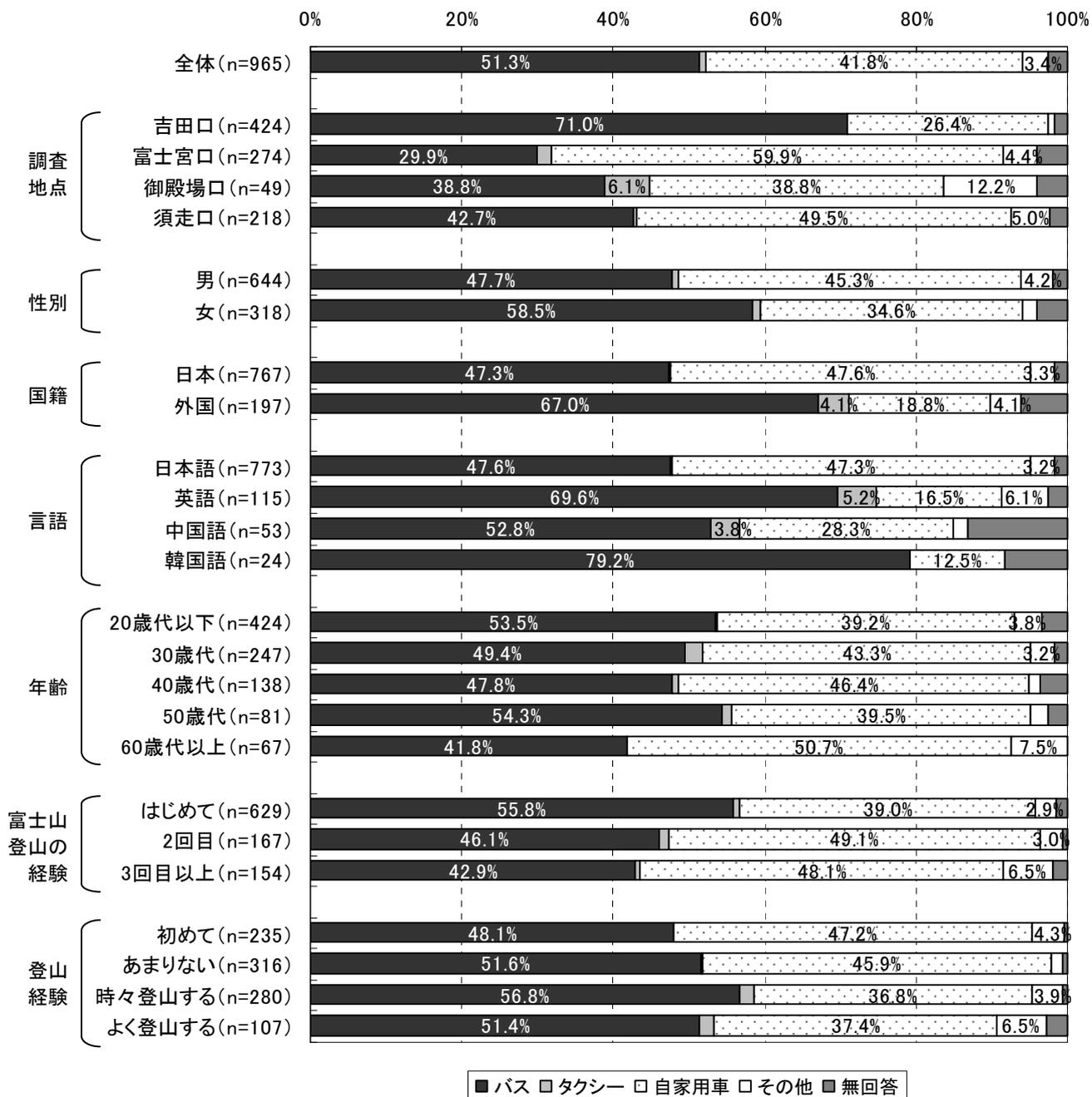
交通手段	回答数	割合
バス	495	51.3%
タクシー	9	0.9%
自家用車	403	41.8%
その他	33	3.4%
無回答	25	2.6%
計	965	100.0%



[その他 主な記述]

記述内容	件数
レンタカー	7 件
自転車	6 件
バイク(原付含む)	6 件
電車	5 件
徒歩、ランニング	4 件

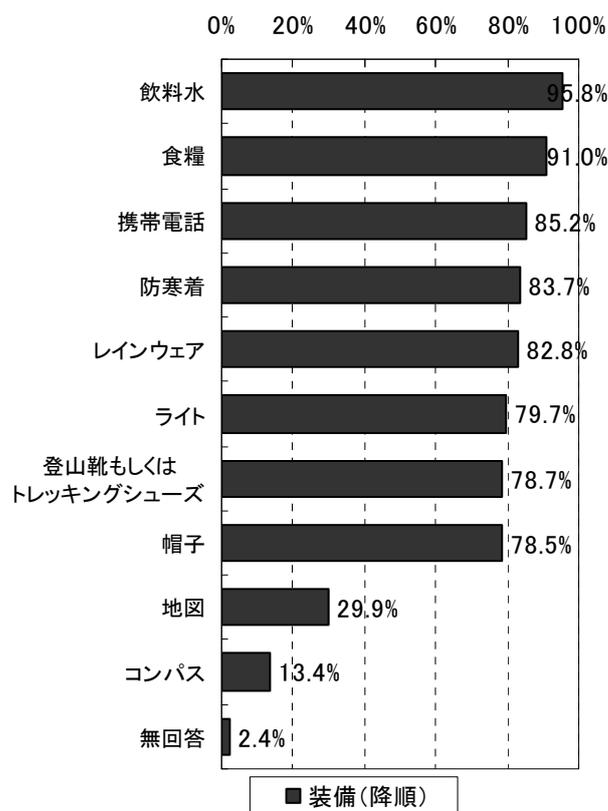
[2-⑨交通手段 クロス集計結果]



2-⑩ 装備（複数回答）

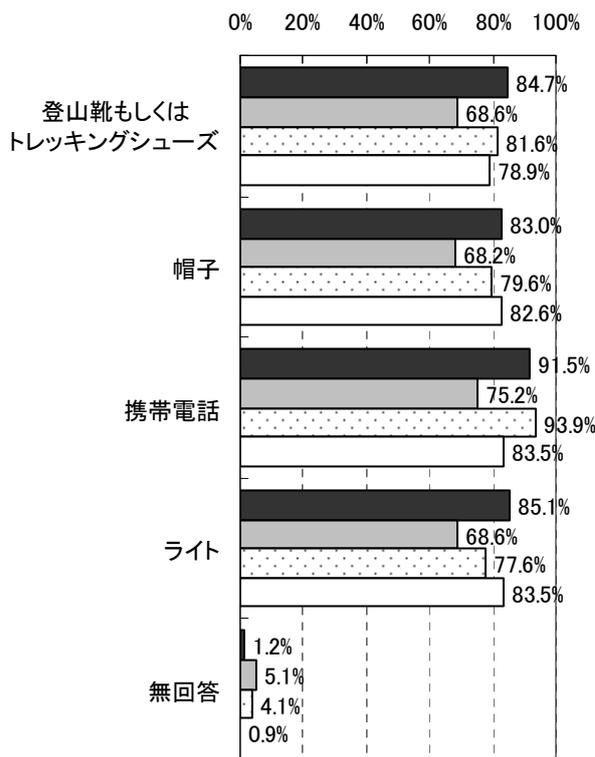
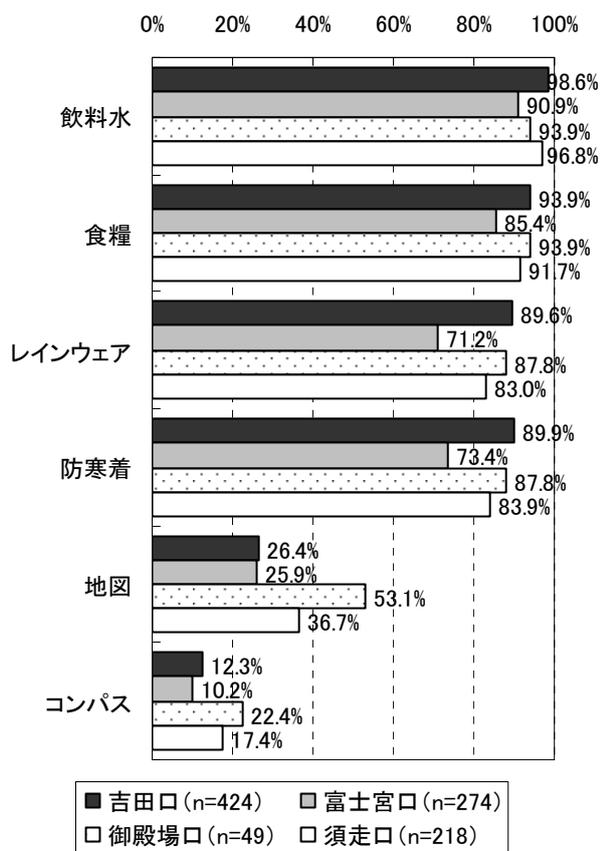
- ・「飲料水」と「食料」は、9割を超える人が携行し、次いで85%以上の人々が「携帯電話」を携行している。次いで、「防寒着」、「レインウェア」、「ライト」、「登山靴もしくはトレッキングシューズ」、「帽子」の順で多く、これらは、3/4以上の人々が装備として持っている。そのほかの「地図」や「コンパス」は、装備として備えている人が少ない（30%以下）。
- ・富士宮口では、他の登山口に比べて各装備の所持率がやや低く、「レインウェア」や「防寒着」が70%強、「登山靴もしくはトレッキングシューズ」は68.6%である。また、外国籍の人は、日本人に比べて全体に所持率が低く、「レインウェア」、「防寒着」、「登山靴もしくはトレッキングシューズ」、「帽子」、「携帯電話」など、所持率は50%から55%となっている。
- ・性別によって装備に大きな差はみられないが、女性は男性に比べ、「帽子」や「ライト」の所持率が高い。
- ・言語別で見ると、日本語、英語、中国語、韓国語の順でいずれの装備も備えている人が少ない傾向がある。
- ・富士山登山の経験回数が高くなるほど、いずれの所持率も高くなっている。一方、登山経験では「地図」や「コンパス」は登山経験とともに所持率が高まるが、あまり登山をしない人や時々登山をする人の方が、よく登山をする人よりも所持率が高い装備もみられる（食料、レインウェア、防寒着、登山靴もしくはトレッキングシューズ、帽子、携帯電話、ライト）。

装備 (n=965)	回答数	割合
飲料水	924	95.8%
食糧	878	91.0%
レインウェア	799	82.8%
防寒着	808	83.7%
地図	289	29.9%
コンパス	129	13.4%
登山靴もしくはトレッキングシューズ	759	78.7%
帽子	758	78.5%
携帯電話	822	85.2%
ライト	769	79.7%
無回答	23	2.4%
計	6,958	721.0%

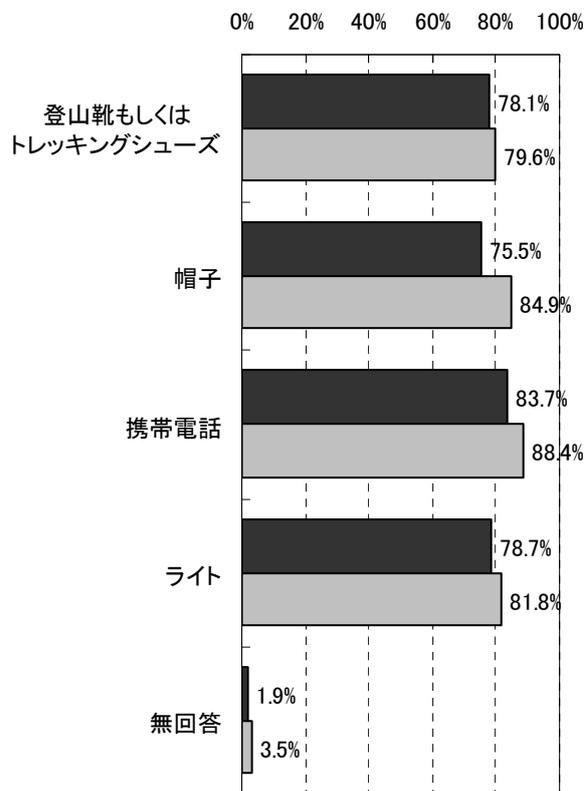
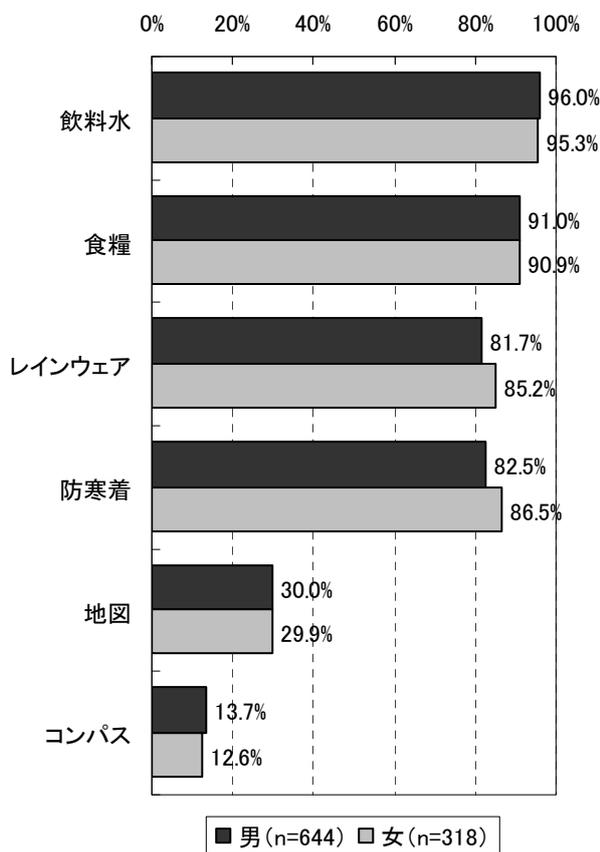


[2-⑩装備 クロス集計結果]

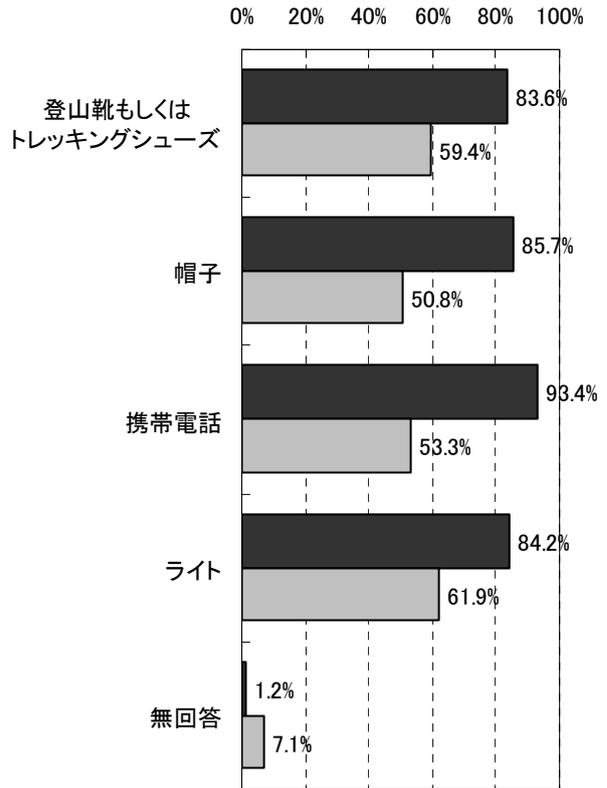
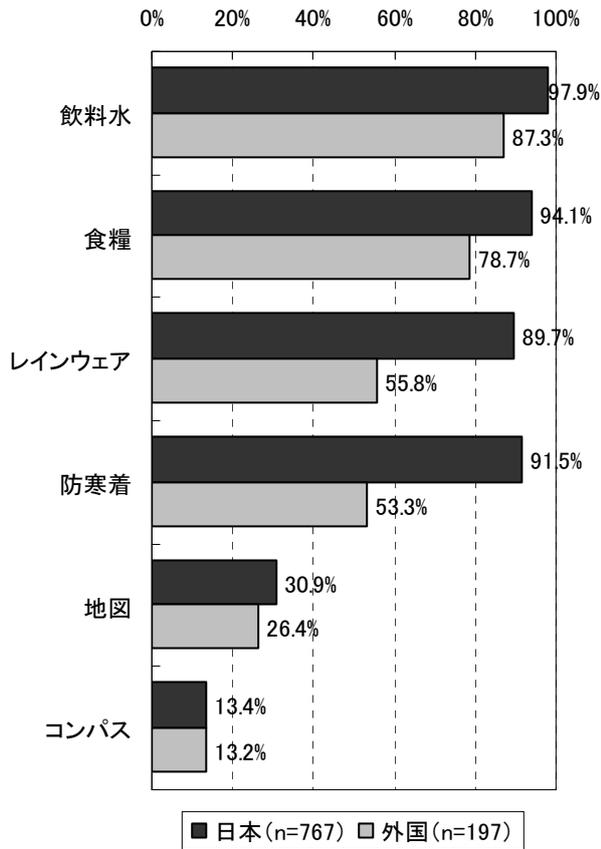
【調査地点】



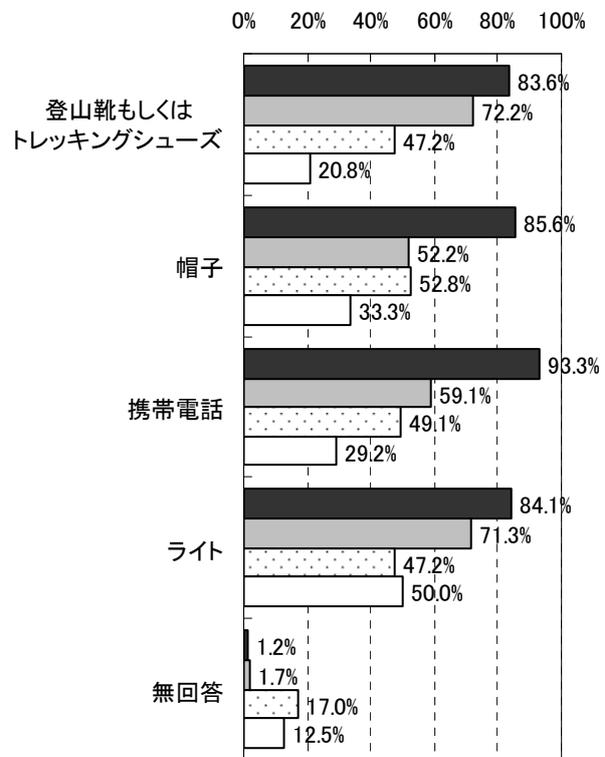
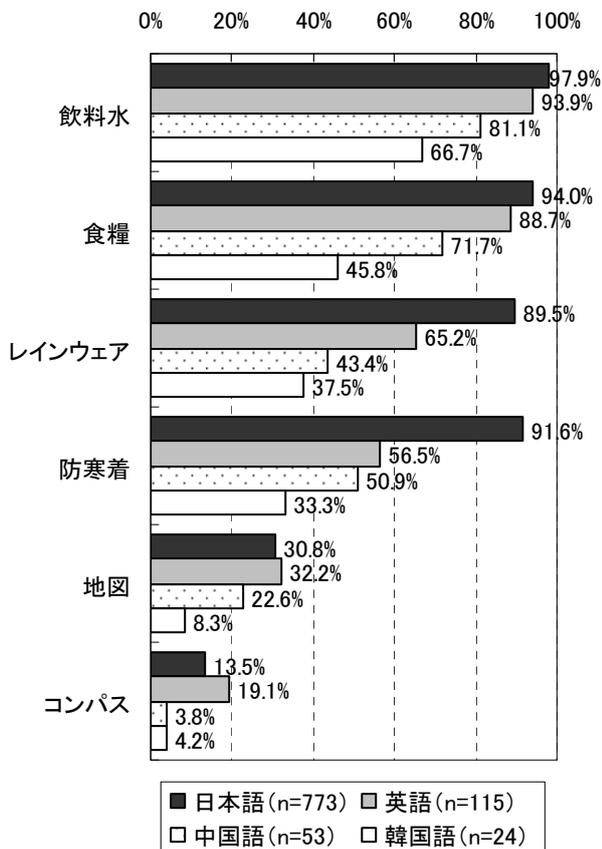
【性別】



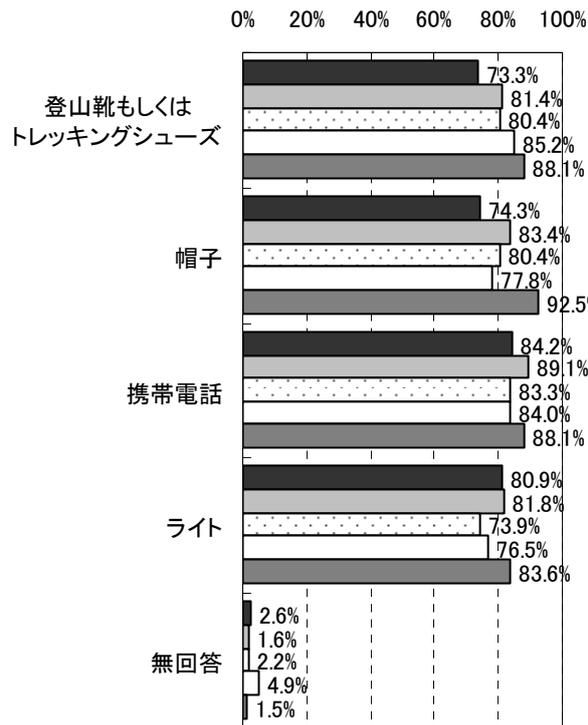
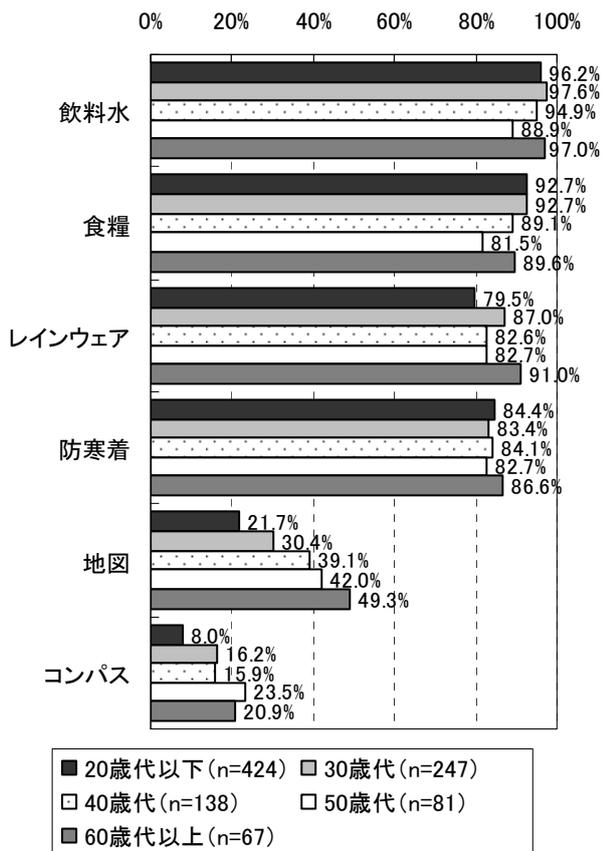
【国籍】



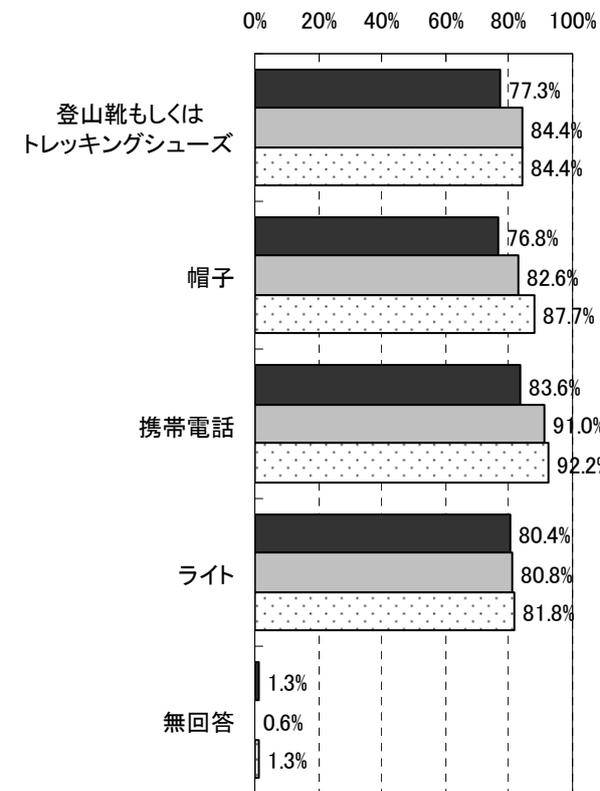
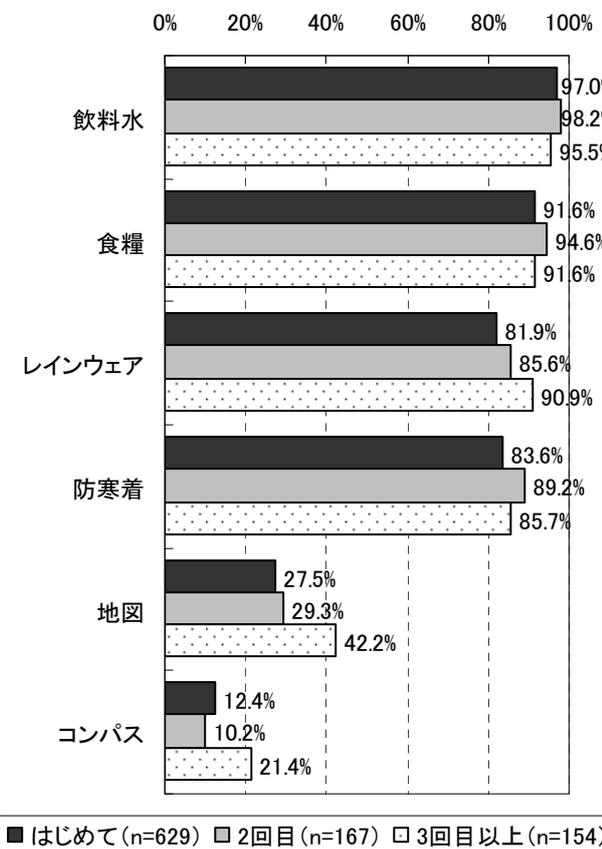
【言語】



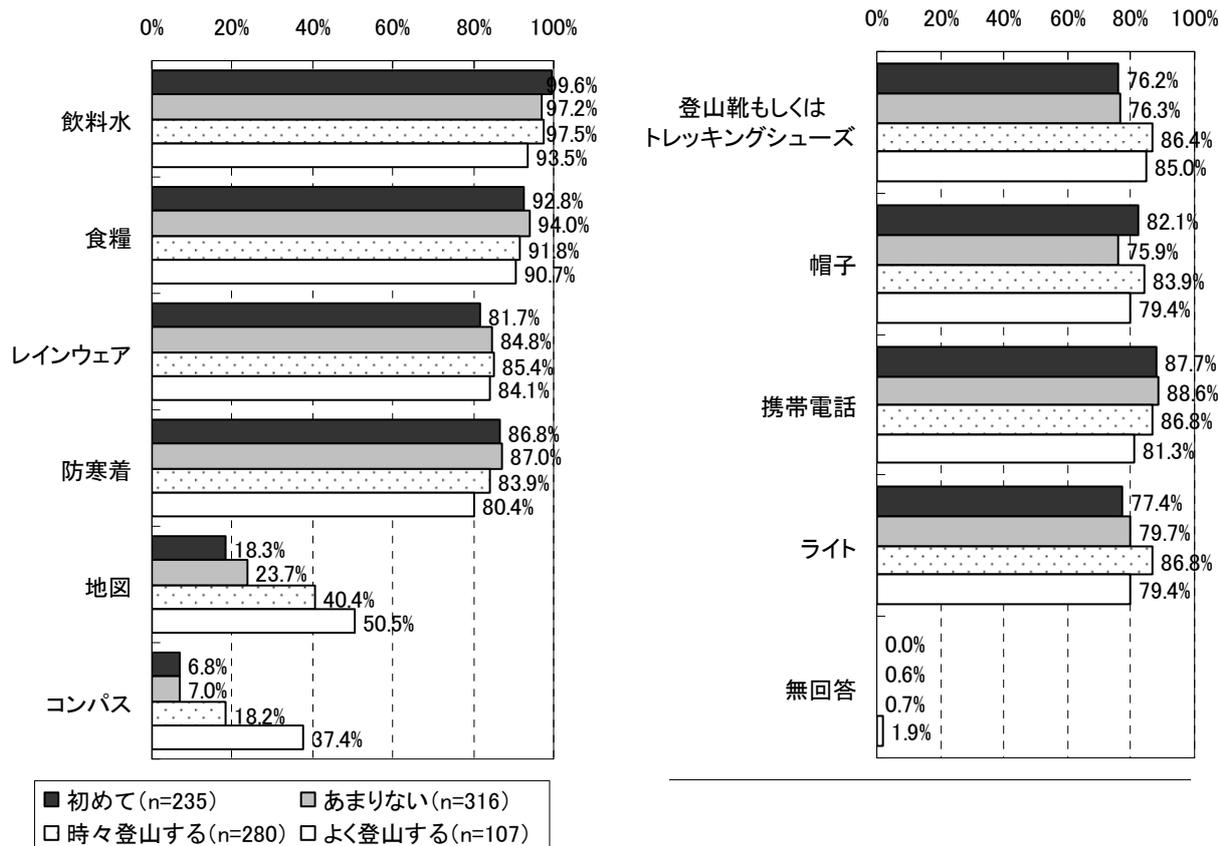
【年齢】



【富士山登山の経験】



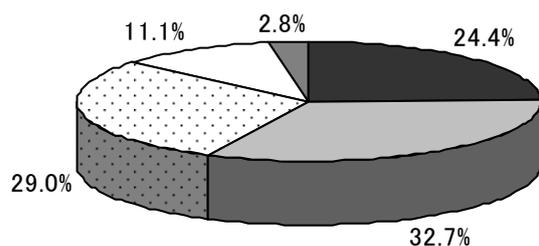
【登山経験】



2-① 登山経験

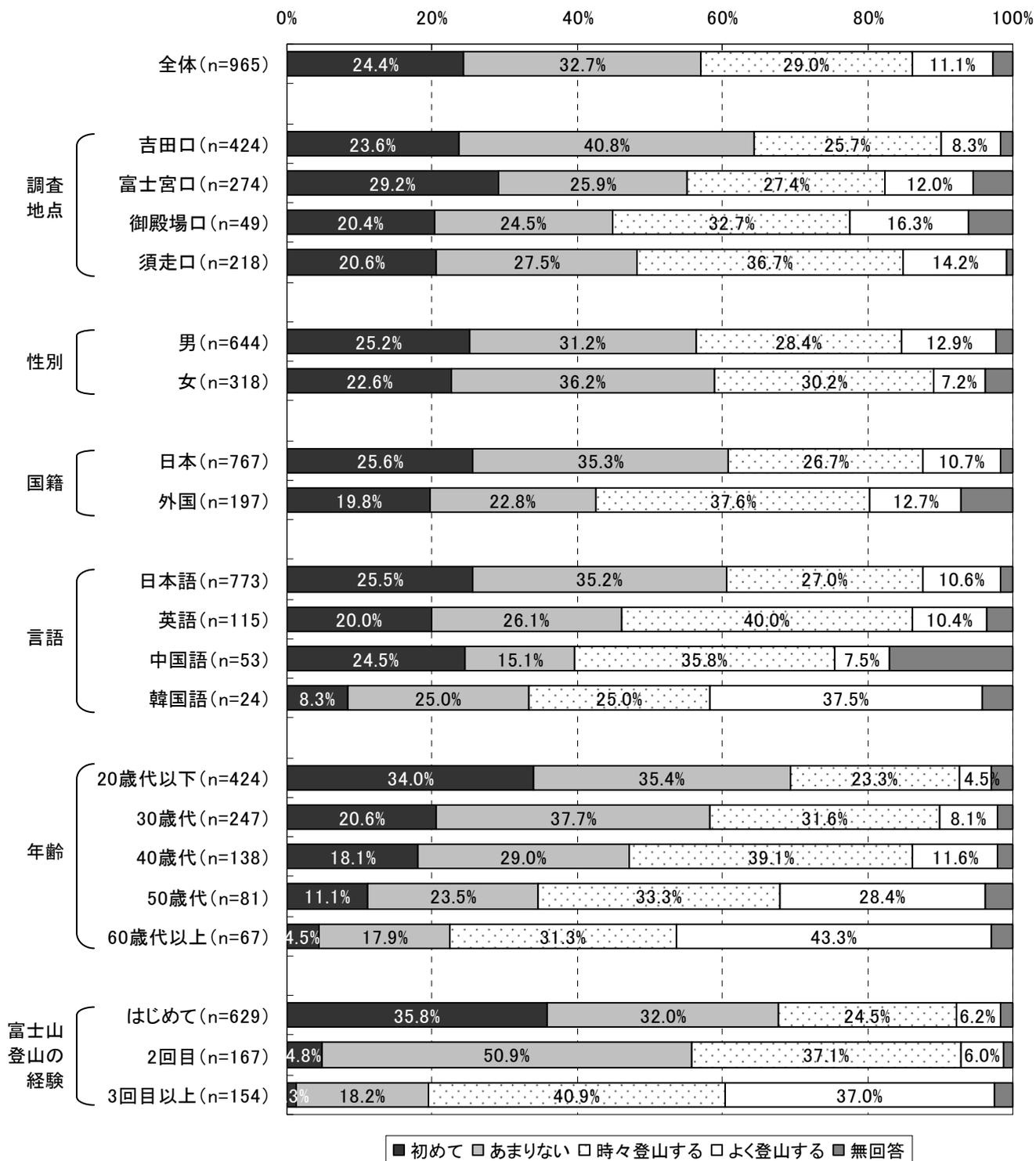
- ・全体では、登山経験が「あまりない」という回答が 1/3 程度を占め、次いで「時々登山する」が 3 割弱、「初めて」が 1/4 弱となっており、「よく登山する」は 11% 程度となっている。
- ・登山口によってやや異なり、吉田口では全体の傾向と似ているが、富士宮口では「初めて」が最も多く 3 割弱、御殿場口や須走口では「時々登山する」が 1/3 程度を占める。

登山経験	回答数	割合
初めて	235	24.4%
あまりない	316	32.7%
時々登山する	280	29.0%
よく登山する	107	11.1%
無回答	27	2.8%
計	965	100.0%



■ 初めて □ あまりない □ 時々登山する □ よく登山する ■ 無回答

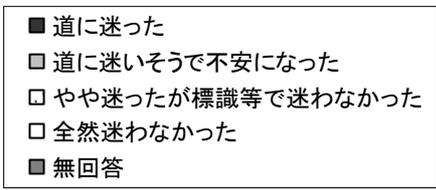
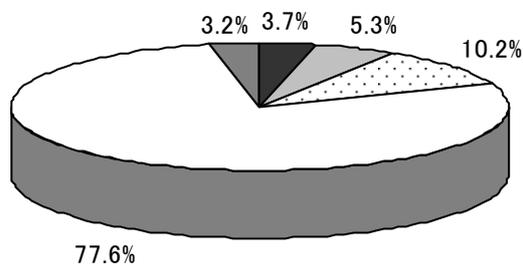
[2-①登山経験 クロス集計結果]



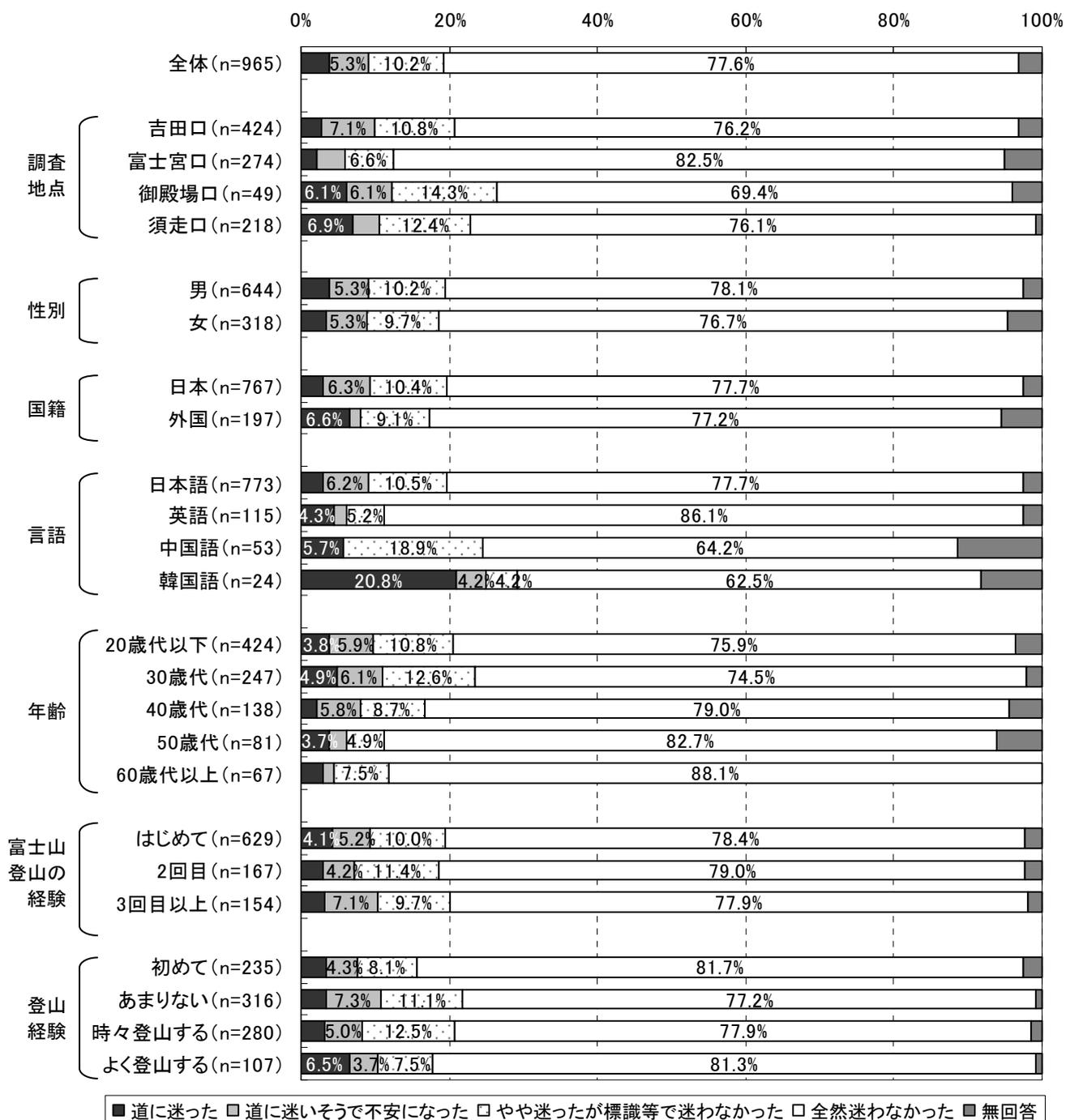
2-⑫ 登山中の道迷い

- ・70%以上の人、「全然迷わなかった」と回答している。
- ・「やや迷ったが標識等で迷わなかった」と回答した人は、御殿場口、須走口、吉田口において10%～14%程度であった。
- ・「道に迷った」と回答した人は、吉田口や富士宮口では2%程度、御殿場口と須走口では、6～7%である。
- ・富士山登山の経験との関係では、富士山登山が初めて場合、「道に迷った」が4.1%であったが、経験が増えるに従い若干ではあるが「道に迷った」という割合が少なくなっている。3回目以上の人は、初めてや2回目の人に比べ、「やや迷ったが標識等で迷わなかった」が多い(7.1%)。
- ・日頃の登山経験との関係では、初めての方は「全然迷わなかった」と回答する人が一番多く81.7%であった。逆に、よく登山する人が「道に迷った」とする割合が高くなっている(6.5%)。これは、登山経験のある人は単独登山が多く、初めての場合はツアーやガイド付きが多いことによると考えられる。

登山中の道迷い	回答数	割合
道に迷った	36	3.7%
道に迷いそうで不安になった	51	5.3%
やや迷ったが標識等で迷わなかった	98	10.2%
全然迷わなかった	749	77.6%
無回答	31	3.2%
計	965	100.0%



[2-⑫登山中の道迷い クロス集計結果]

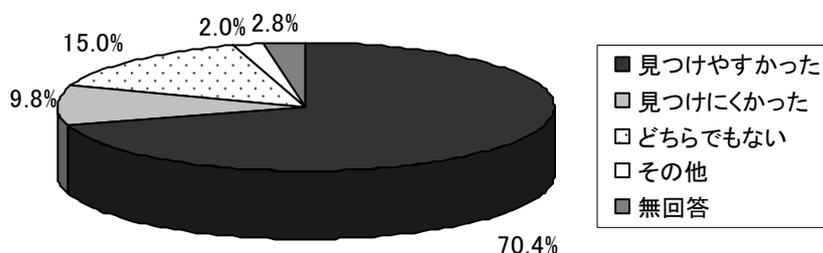


3. 富士山の登下山道の案内標識や誘導標識について

3-① 設置場所の見つけやすさ

- ・「見つけやすかった」が約 7 割を占めるが、約 1 割弱の人は「見つけにくかった」と回答している。
- ・登山口別では、吉田口で「見つけにくい」と回答した人が多く 11.3%、次いで須走口が 10.1%であった。
- ・富士山登山の経験との関係では、はじめての人よりも 2 回目以上の人の方が、「見つけにくい」と回答した人が多い。
- ・登山経験との関係では、初めての人やあまりない人の約 11%が「見つけにくい」と回答し、より登山経験のある人のほうが「見つけにくい」と回答する人が少ない。
- ・「その他」の具体的な回答では、「一部見つけにくい」という指摘が 6 件、「夜間の見つけにくい」という指摘が 2 件あった。また、本設問には該当しないが、標識の数や表示のわかりにくさも指摘されている。

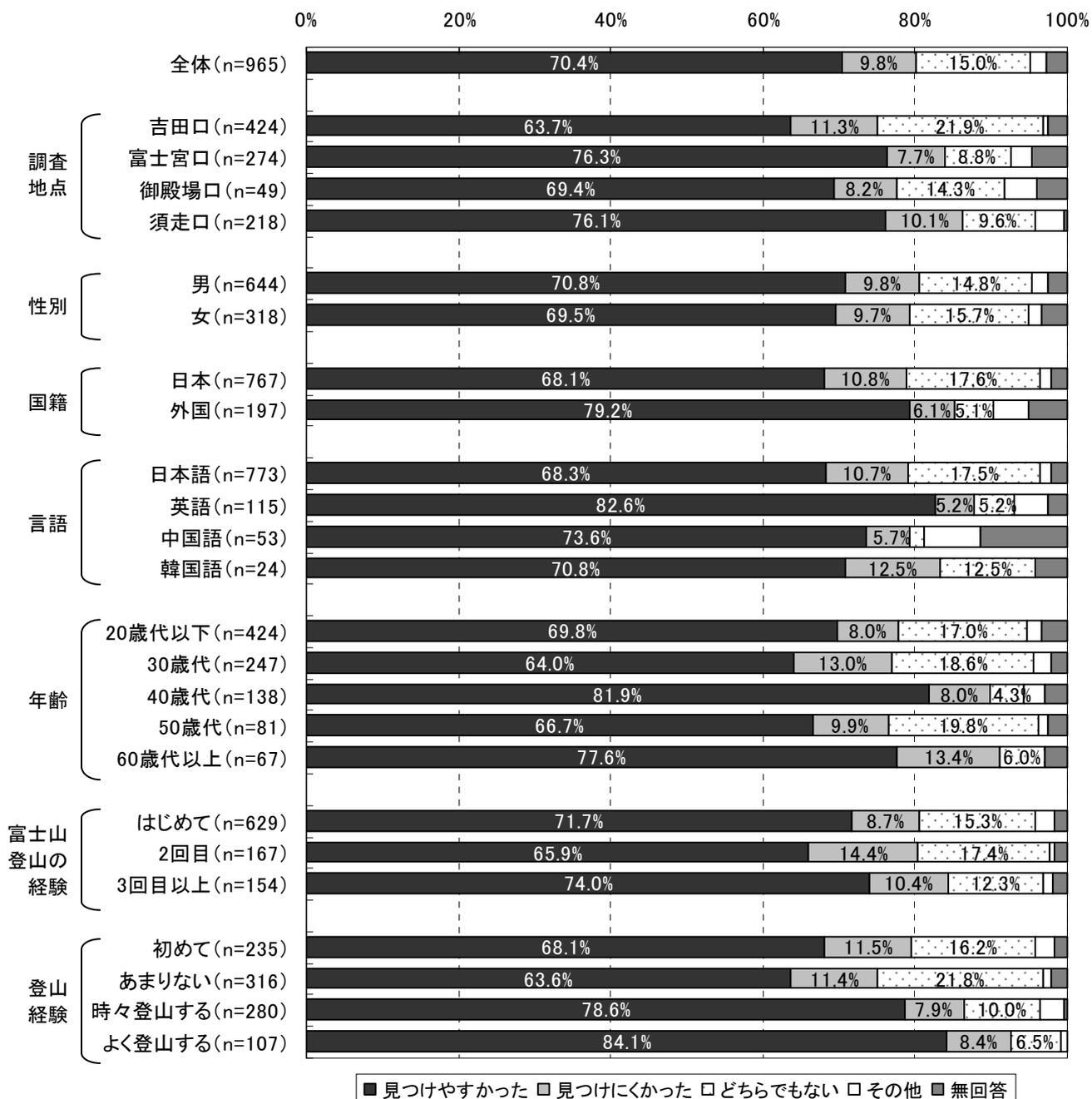
設置場所の見つけやすさ	回答数	割合
見つけやすかった	679	70.4%
見つけにくかった	95	9.8%
どちらでもない	145	15.0%
その他	19	2.0%
無回答	27	2.8%
計	965	100.0%



[その他 主な記述]

記述内容	件数
一部見つけにくい部分があった	6 件
夜間は見つけにくかった	2 件

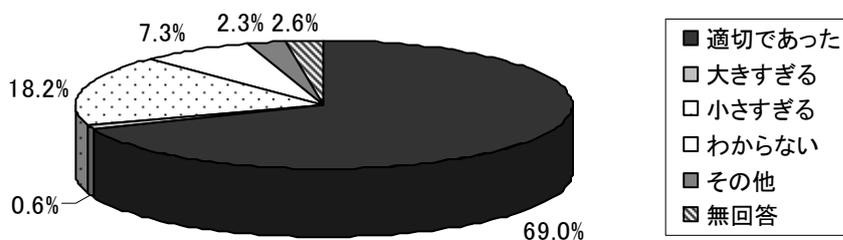
[3-①設置場所のを見つけやすさ クロス集計結果]



3-② 看板の大きさ

- ・7割弱の人が「適切であった」と回答しているが、18.2%の人が「小さすぎる」と回答している。
- ・吉田口では、「小さすぎる」と回答した人が他の登山口に比べて多く（23.1%）、次いで須走口（18.8%）、御殿場口（16.3%）であった。
- ・「大きすぎる」と回答した人は非常に少ないが、登山経験との関係では、時々登山する人やよく登山する人において、「大きすぎる」と回答した人がみられる。
- ・「その他」の具体的な回答でも、やや小さい、もう少し大きくとの指摘がみられる。

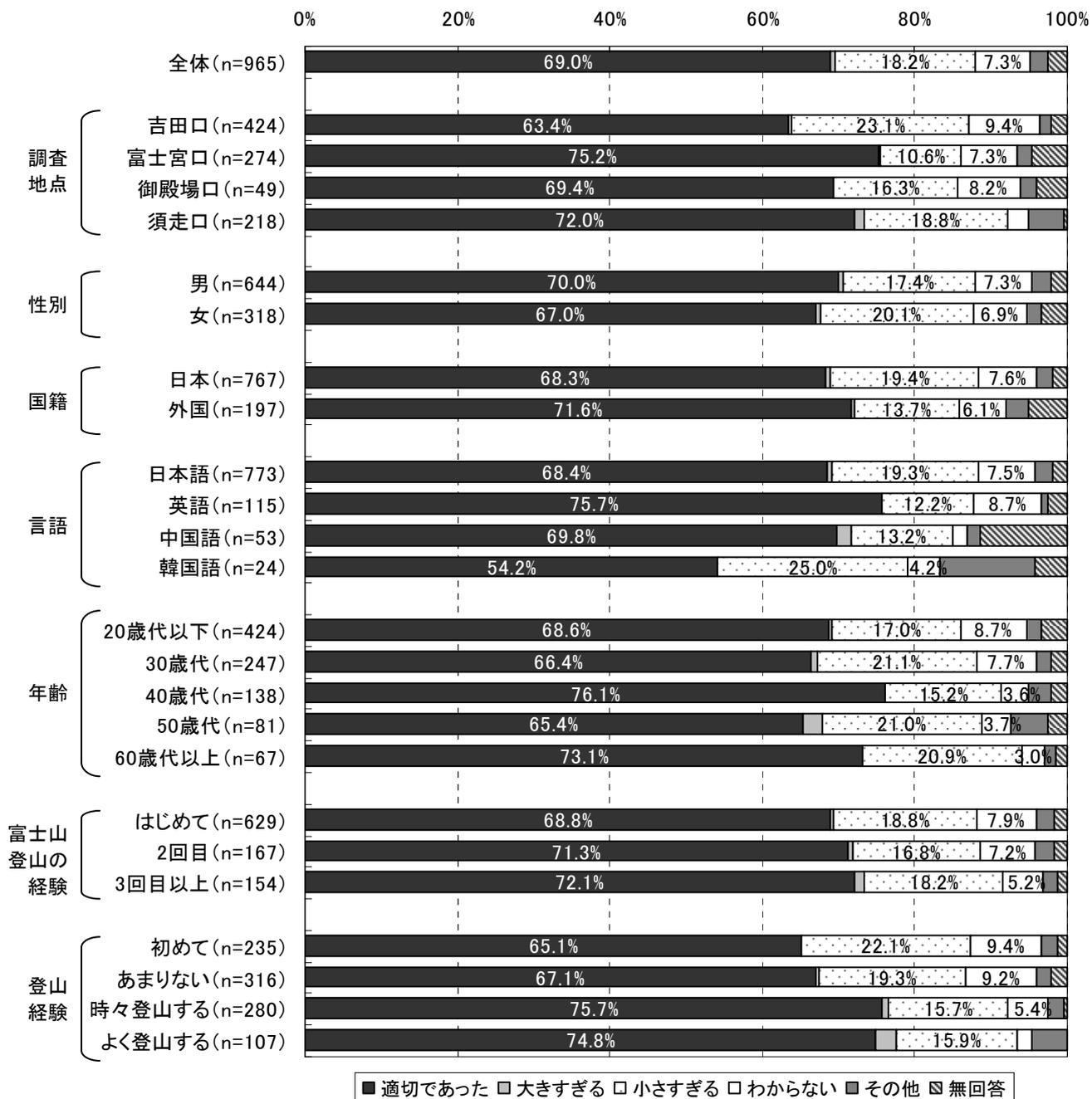
看板の大きさ	回答数	割合
適切であった	666	69.0%
大きすぎる	6	0.6%
小さすぎる	176	18.2%
わからない	70	7.3%
その他	22	2.3%
無回答	25	2.6%
計	965	100.0%



[その他 主な記述]

記述内容	件数
もう少し大きい方がよい	7件
わかりにくい	5件

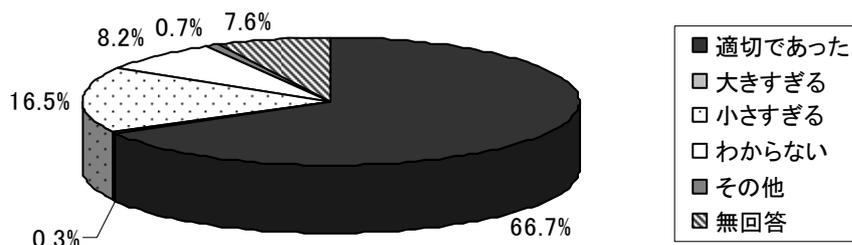
[3-②看板の大きさ クロス集計結果]



3-③ 文字の大きさ

- ・全体の約 2/3 の人が「適切であった」と回答しているが、「小さすぎる」と回答した人も全体の 16.5%を占める。
- ・「小さすぎる」と回答した人が多いのは、吉田口（21.0%）、次いで須走口（19.3%）であった。また、30歳代以上の人では約2割の人が「小さすぎる」と回答している。
- ・富士山登山の経験や登山経験との関係では、「小さすぎる」と回答した人の割合は、初めての人も経験者も大きな差はみられない。
- ・「その他」の具体的な回答では、吉田口ではやや小さいとの指摘、須走口では外国語の表記が小さいとの指摘がみられた。

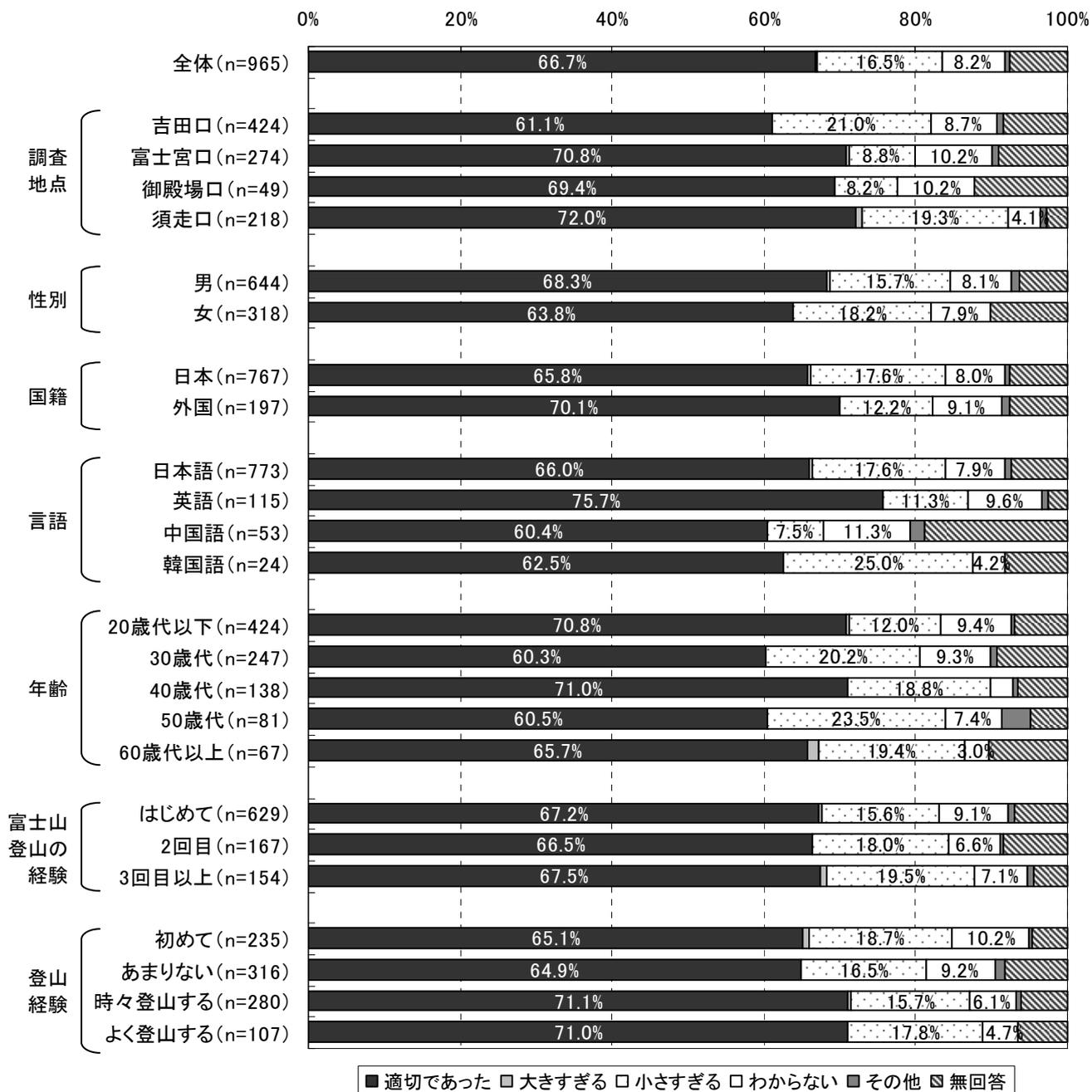
文字の大きさ	回答数	割合
適切であった	644	66.7%
大きすぎる	3	0.3%
小さすぎる	159	16.5%
わからない	79	8.2%
その他	7	0.7%
無回答	73	7.6%
計	965	100.0%



[その他 主な記述]

記述内容	件数
少し小さい	3件
外国語の表記が小さい	1件

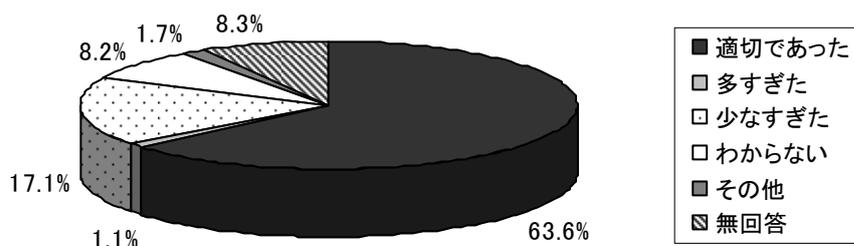
[3-③文字の大きさ クロス集計結果]



3-④ 設置数

- ・「適切であった」と回答した人が 63.6%、「少なすぎる」と回答した人が 17.1%であった。「多すぎる」と感じた人は非常に少ない (1.1%)。
- ・「少なすぎる」と回答した人が最も多かったのは御殿場口で (20.4%)、次いで吉田口 (19.1%) であった。富士宮口と須走口では、「多すぎた」と回答した人が若干ではあるがみられた (1.5～1.8%)。
- ・「その他」では、数が少ないという回答が大半を占めており、特に吉田口において、この指摘は多数みられた。

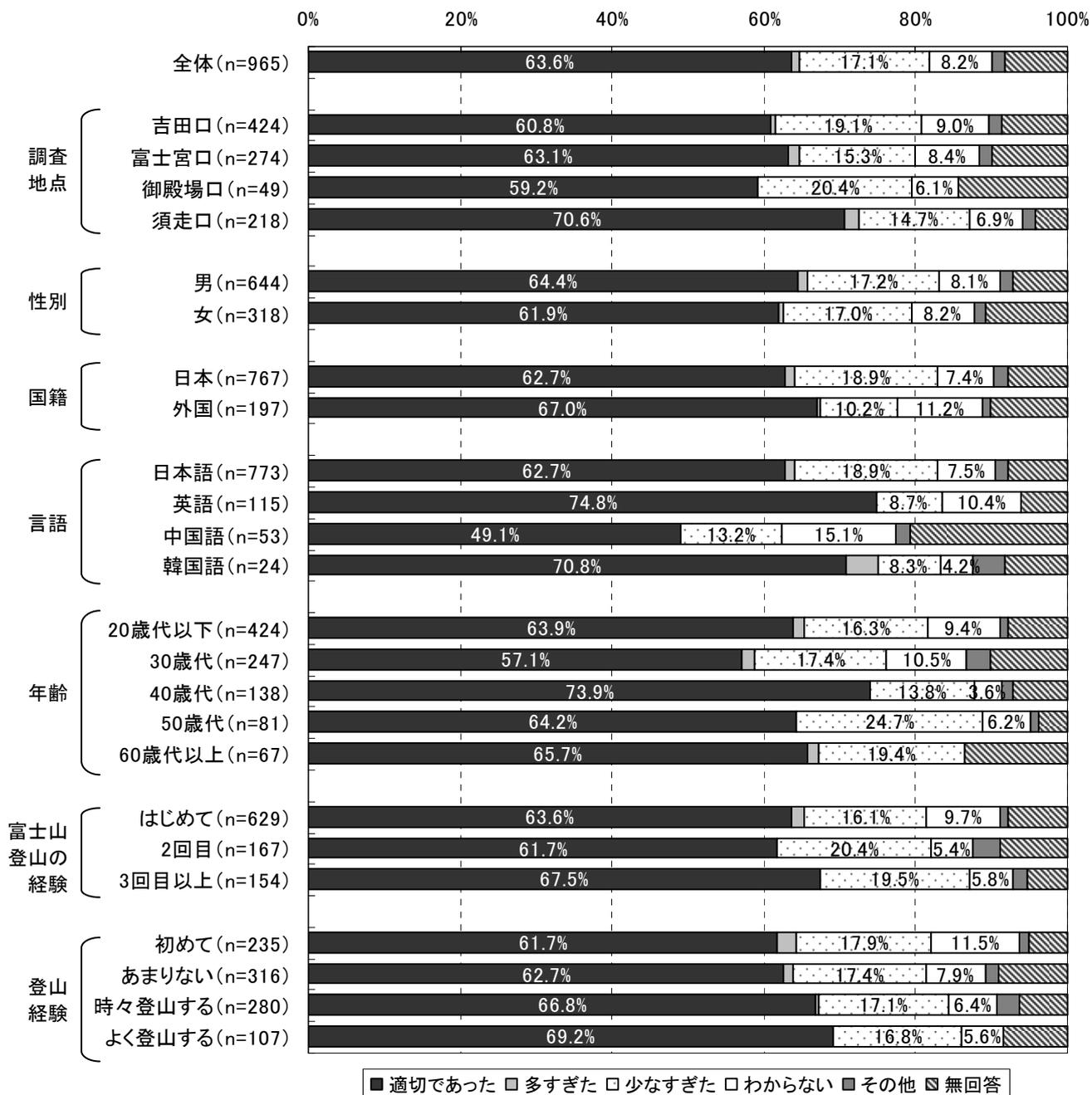
設置数	回答数	割合
適切であった	614	63.6%
多すぎた	11	1.1%
少なすぎた	165	17.1%
わからない	79	8.2%
その他	16	1.7%
無回答	80	8.3%
計	965	100.0%



[その他 主な記述]

記述内容	件数
数が少ない	10 件
ルートの方岐で不安になった	2 件

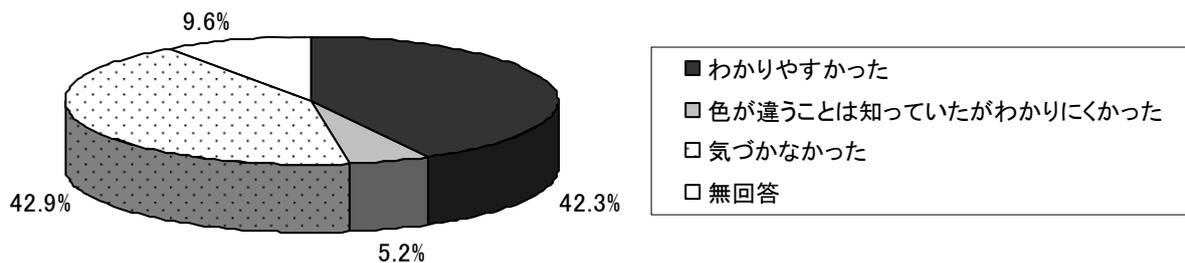
[3-④設置数 クロス集計結果]



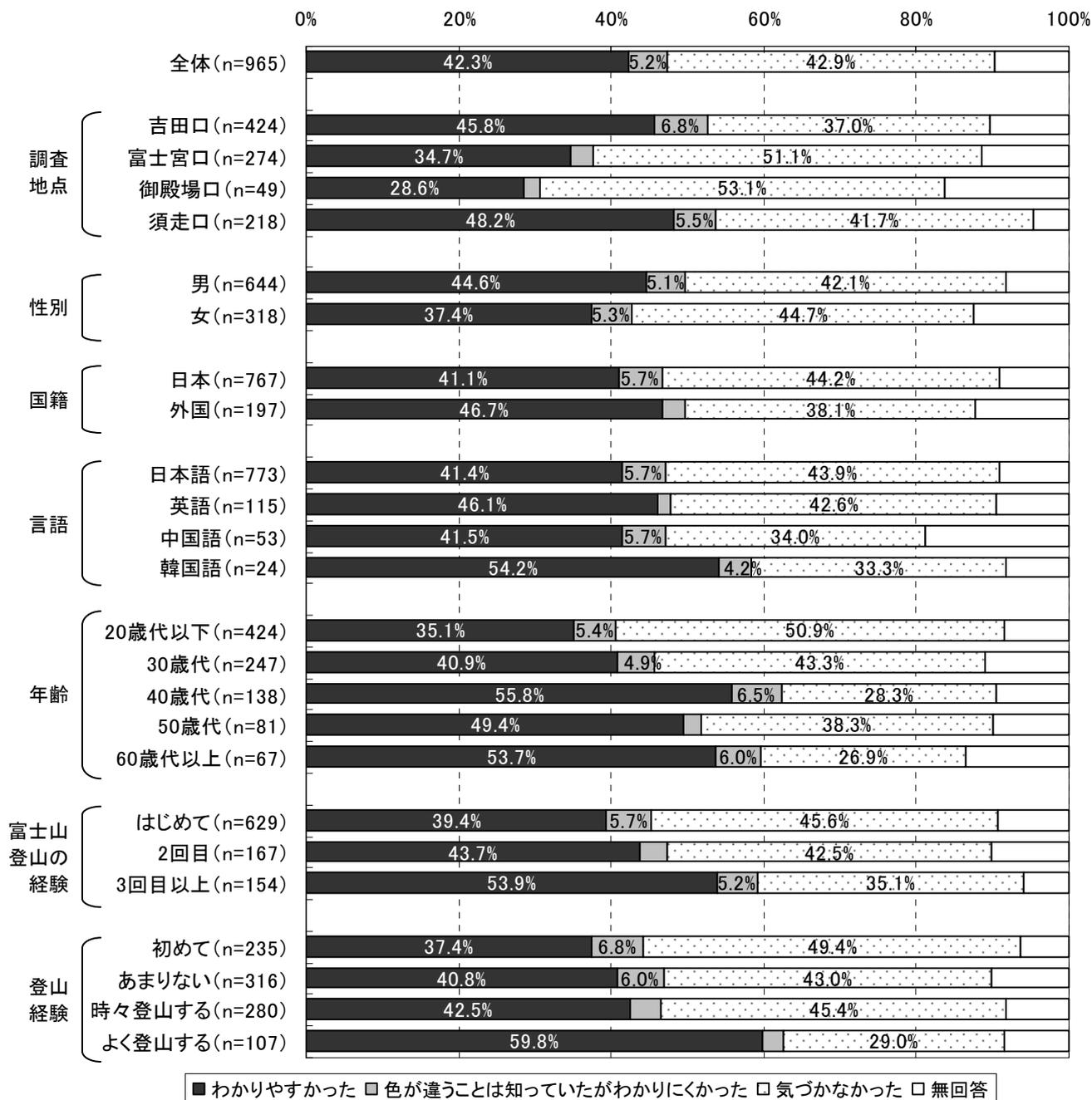
3-⑤ 色の違いによるわかりやすさ

- ・「わかりやすかった」と回答した人は、半分以下の 42.3%で、「気づかなかった」と回答した人（42.9%）とほぼ同数であった。
- ・「色が違うことは知っていたがわかりにくかった」と回答した 5.2%と、「気づかなかった」と回答した人（42.9%）を合わせると、半数近くの人にはルートの色分けもあまり効果がなかったといえる。
- ・色の違いが「わかりやすかった」と回答した人が最も多かった登山口は須走口で（48.2%）、次いで吉田口（45.8%）であった。逆に、御殿場口や富士宮口では、「気づかなかった」と回答した人が半数を超えている。
- ・富士山登山や登山経験との関係では、経験の多いほど、「わかりやすかった」と回答した人の割合が高くなっている。

色の違いによるわかりやすさ	回答数	割合
わかりやすかった	408	42.3%
色が違うことは知っていたがわかりにくかった	50	5.2%
気づかなかった	414	42.9%
無回答	93	9.6%
計	965	100.0%



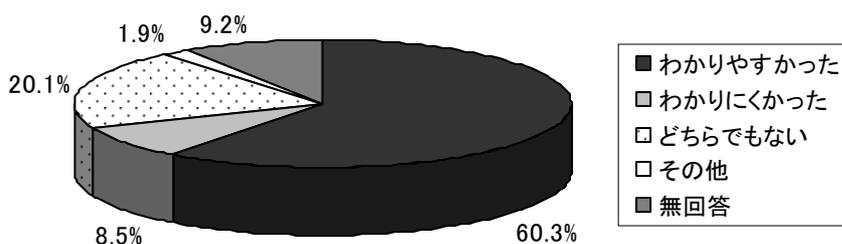
[3-⑤色の違いによるわかりやすさ クロス集計結果]



3-⑥ 記載内容のわかりやすさ

- ・「わかりやすかった」と回答した人が 60.3%、「わかりにくい」と回答した人（8.5%）を大きく上回る。
- ・登山口別では、富士宮口で「わかりにくかった」と回答した人が最も少なく（3.6%）、他の登山口はほぼ同じ 10%程度であった。
- ・外国籍の人は、日本人に比べて「わかりにくい」と回答した人が少なく、5.6%であった。
- ・富士山登山が 3 回目以上の人やよく登山する人は、「わかりにくい」と回答する人が少ない傾向にある。
- ・「その他」の具体的な回答には、吉田口では、吉田ルートと須走ルートとの分岐が分かりにくいとの指摘があった。須走口では、距離の表示に対する要望がみられた。

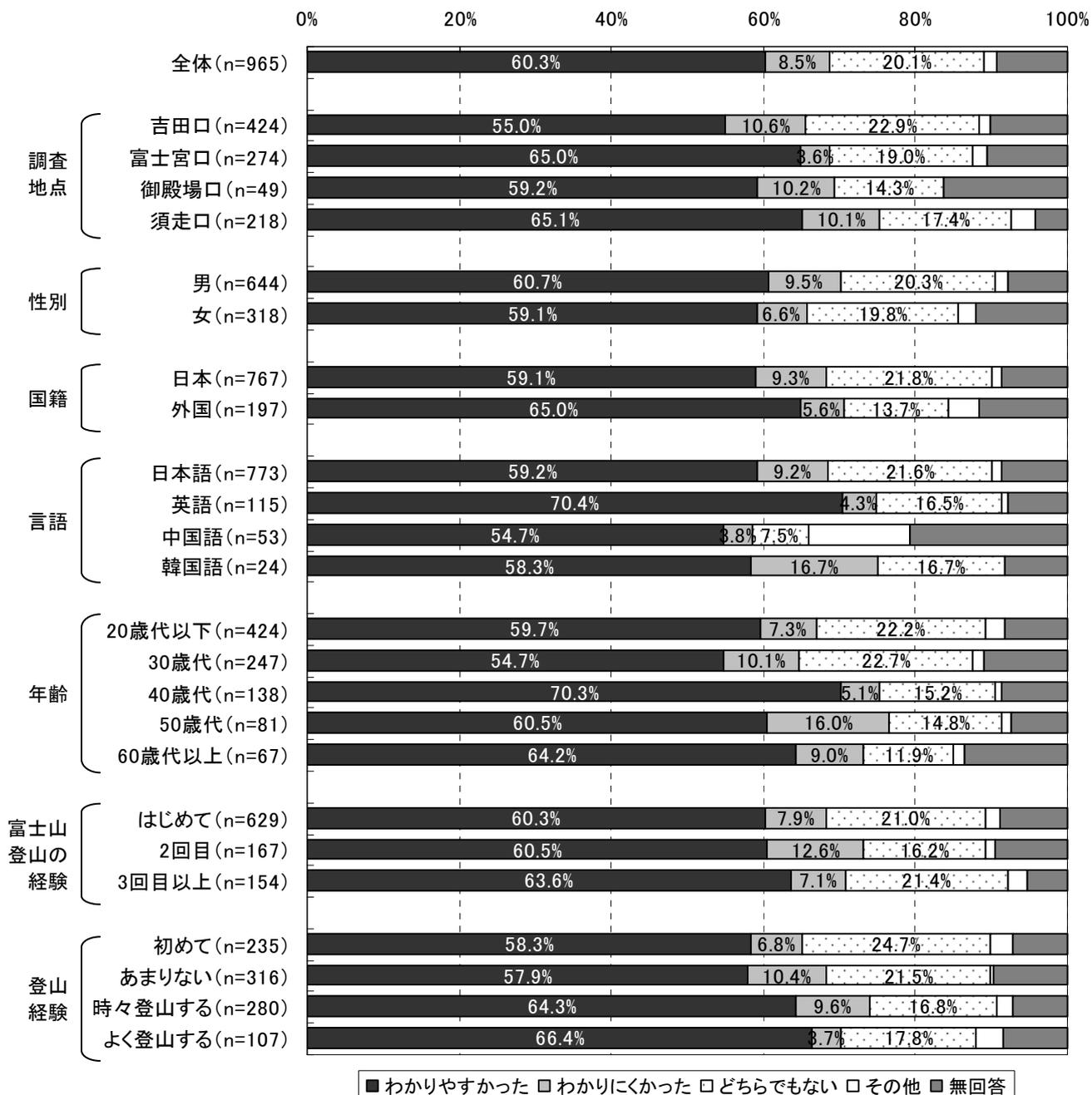
記載内容のわかりやすさ	回答数	割合
わかりやすかった	582	60.3%
わかりにくかった	82	8.5%
どちらでもない	194	20.1%
その他	18	1.9%
無回答	89	9.2%
計	965	100.0%



[その他 主な記述]

記述内容	件数
吉田ルートと須走ルートの分岐がわかりにくい	3 件
あとどのくらいか距離を書いてほしい	2 件

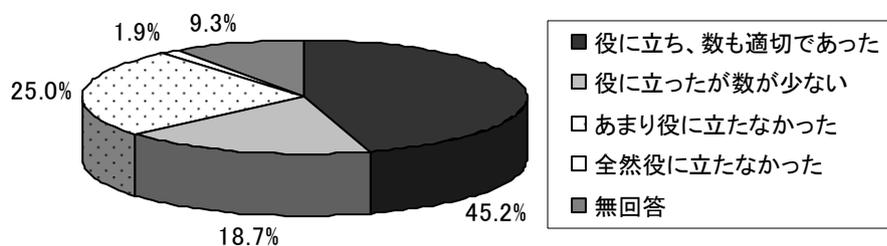
[3-⑥記載内容のわかりやすさ クロス集計結果]



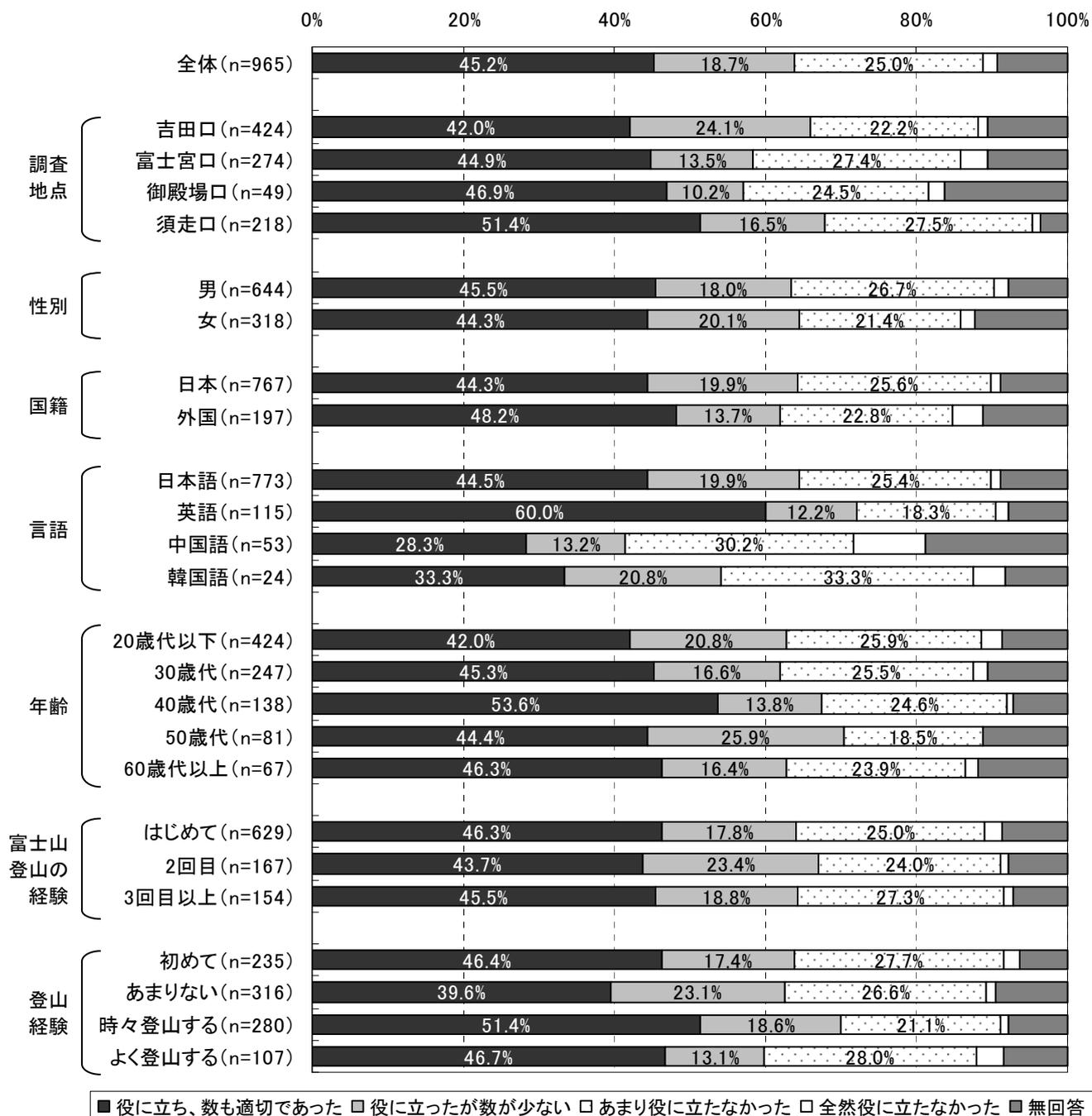
3-⑦ 注意標識は役に立ったか

- ・「役に立ち、数も適切であった」と回答した人と「役に立ったが数が少ない」と回答した人を含め、「役に立った」と回答した人は全体の 63.9%であった。一方、「あまり役に立たなかった」と回答した人と「全然役に立たなかった」と回答した人を合わせると全体の 26.9%となっている。
- ・登山口別にみると、吉田口や須走口では、「役に立った」と回答した人が 60%を超えるが、富士宮口や御殿場口では半数に満たない。

注意標識は役に立ったか	回答数	割合
役に立ち、数も適切であった	436	45.2%
役に立ったが数が少ない	180	18.7%
あまり役に立たなかった	241	25.0%
全然役に立たなかった	18	1.9%
無回答	90	9.3%
計	965	100.0%



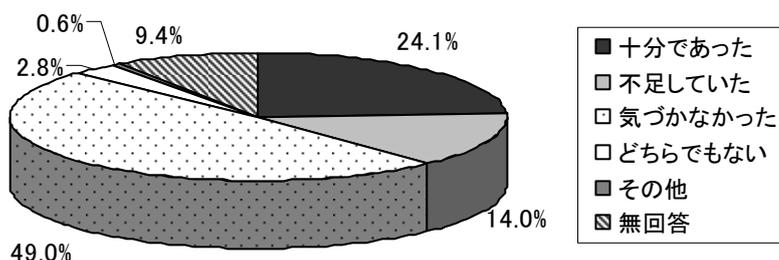
[3-⑦注意標識は役に立ったか クロス集計結果]



3-⑧ 自然解説の標識

- ・「十分であった」とする人が全体で 1/4 程度いる一方で、概ね半数の人は「気づかなかった」と回答している。
- ・一方、「不足していた」と感じた人は全体では 14%であったが、御殿場口においては他の登山口に比べて「不足していた」と感じた人は少ない。
- ・外国籍の人の場合、日本人に比べて「十分であった」と感じた人の割合は多いが（40.1%）、「不足していた」が 9.6%、「気づかなかった」が 33.0%となっている。
- ・登山経験との関係では、よく登山する人ほど、「十分であった」と感じる人が多く（33.6%）、「気づかなかった」と回答する人は少なくなっている（37.4%）。
- ・「その他」には、見る余裕がなかった、気づかなかったといった回答がみられた。

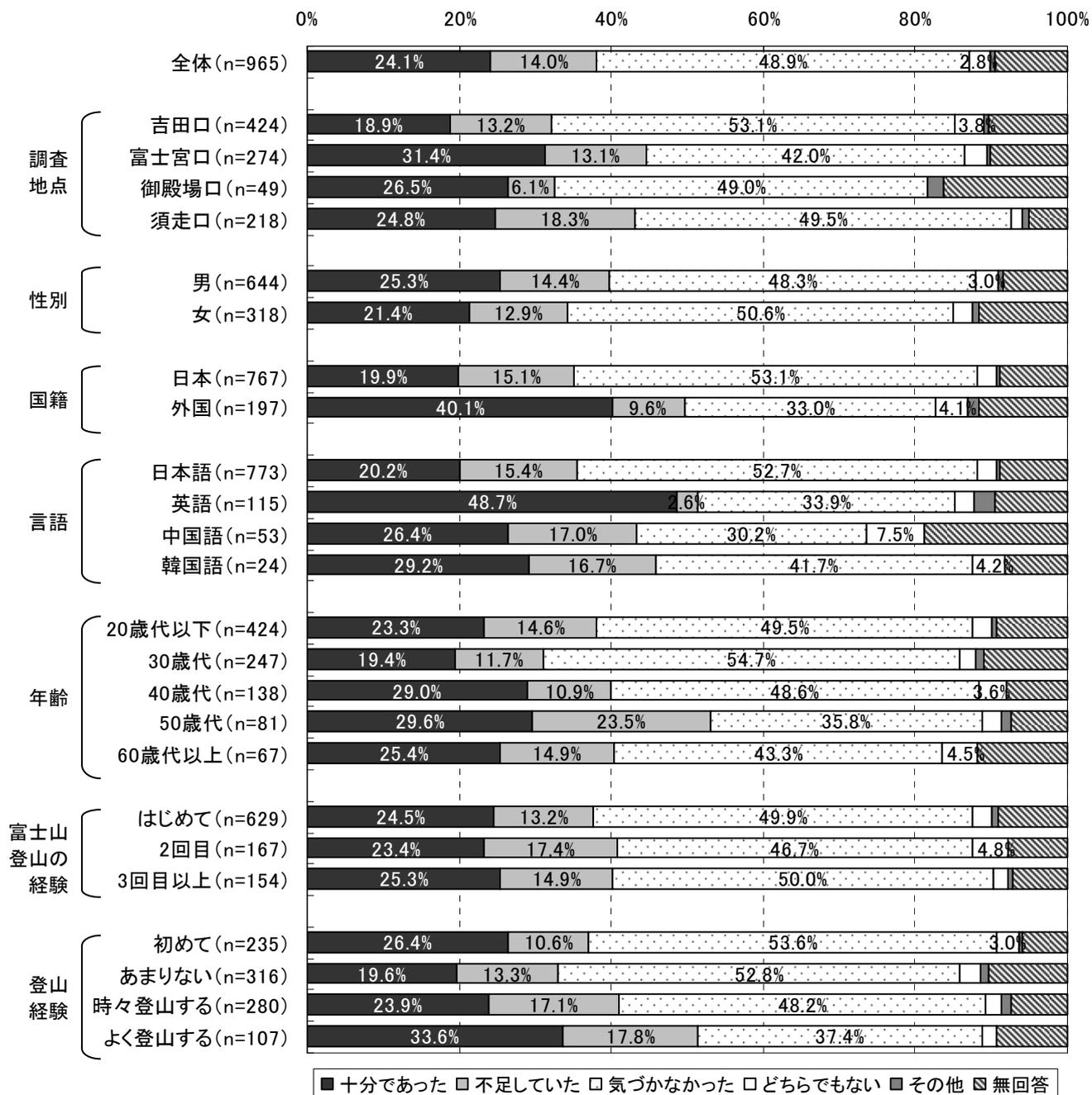
自然解説の標識	回答数	割合
十分であった	233	24.1%
不足していた	135	14.0%
気づかなかった	472	48.9%
どちらでもない	27	2.8%
その他	7	0.7%
無回答	91	9.4%
計	965	100.0%



[その他 主な記述]

記述内容	件数
気づかなかった	2件
見る余裕がなかった	1件
もう少し多くてもよい	1件

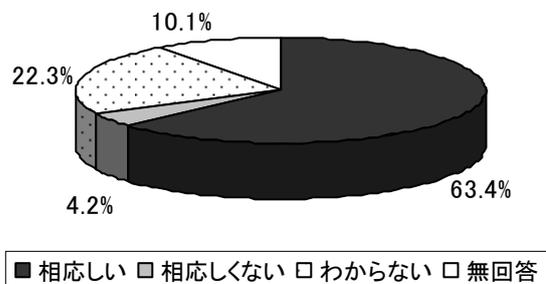
[3-⑧自然解説の標識 クロス集計結果]



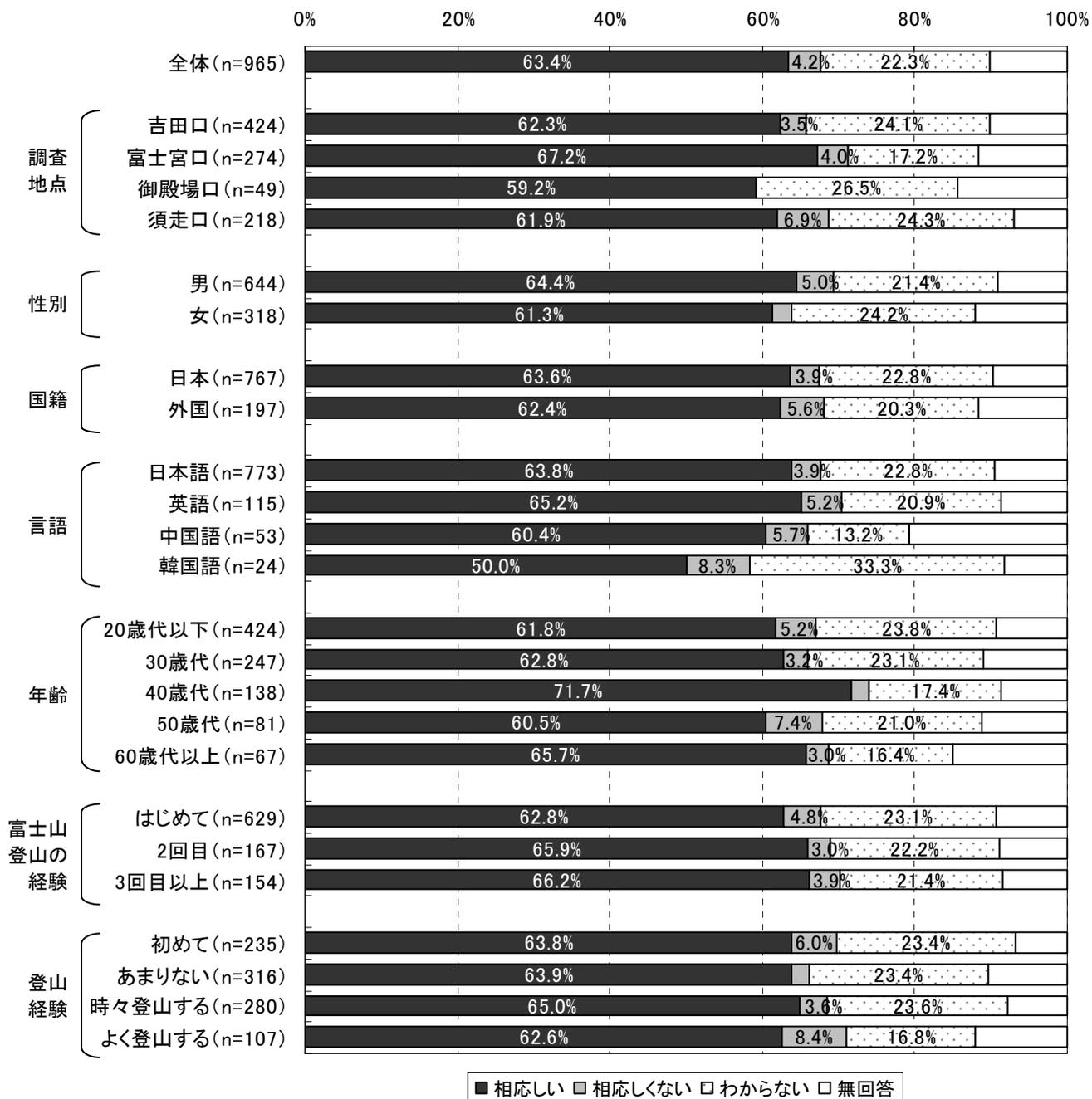
3-⑨ 標識のデザイン

- ・「相応しい」と感じた人が全体の6割を超え、「相応しくない」と感じた人（4.2%）を大きく上回る。なお、全体の2割を超える人が「わからない」と回答している。
- ・「相応しくない」と感じる具体的な理由としては、富士山のオリジナリティや和風のデザインを求める意見が複数みられた。また、色などで標識を目立たせるように求めている意見がある一方、富士山の景観や自然との調和を求める意見もみられた。

標識のデザイン	回答数	割合
相応しい	612	63.4%
相応しくない	41	4.2%
わからない	215	22.3%
無回答	97	10.1%
計	965	100.0%



[3-⑨ 標識のデザイン クロス集計結果]



3-⑩ 標識に対する意見（自由記述）

- ・本設問へ記述があったのは 262 件であった（内訳：日本語 198 件、英語 48 件、中国語 8 件、韓国語 8 件）。
- ・これらの中で、標識に関連する具体的な意見を整理すると、記載内容の充実を求める意見、標識の見やすさに関する意見、ルート案内や分岐時のルート表示に関する意見等があげられた。
- ・標識への記載内容については距離、所要時間、標高といった登山情報をもっと詳しく記載してほしい、これらの情報が書かれた標識の設置数を増やしてほしいといった意見が多くみられた。特に、所要時間に関しては、標識に目安として書かれている時間と実際にかかった時間の差が大きいため、初心者向けの所要時間を知りたいという意見が多かった。また、休憩ポイントに関する情報、富士山の自然や歴史文化に関する情報をもっと記載してほしいという意見もあった。
- ・標識の見やすさ・見つけやすさについては、標識が小さく見つけづらいため、もう少し大きくしてほしい、数を増やしてほしいという意見や、古い標識の文字が見えない、壊れている標識があるといった標識の保守点検に関する指摘があった。一方、標識は見やすく問題ないという意見も多数であった。
- ・ルート表示については、特に下山時の吉田・須走ルートに関して、標識がわかりにくい、案内が少ないといった意見が多かった。また、ルートの分岐点がわかりにくい、間違えたときのために、ルート分岐後にも標識がほしいといった意見も多かった。
- ・天候等の影響については、夜間や悪天候（雨や霧）のために看板が見つからなかったもので、対応させてほしいといった意見が多くみられた。
- ・その他にも、外国語の標識を設置してほしい、富士山の環境や景観に合った標識を設置してほしい、落石等の危険情報について注意喚起をしてほしいといった意見があげられた。

[その他 主な記述]

記述内容	件数
標識への記載内容の充実	92 件
距離（距離を表示してほしい、あと何 km か知りたい等）	39 件
所要時間（目安の時間が初心者向けではない、休憩ポイントまでの所要時間を知りたい等）	28 件
標高（何合目などの標高を記載してほしい等）	12 件
施設（山小屋やトイレへの案内がほしい、開館・閉館時間が知りたい等）	8 件
富士山の自然や歴史文化（植物の名称、動物相が知りたい、歴史的な情報が知りたい等）	5 件
標識の見やすさ・見つけやすさ	74 件
見やすく問題ない	32 件
標識を大きくしてほしい	16 件
保守点検（古い標識の文字が見えない、壊れている標識がある等）	14 件
数を増やしてほしい	12 件
ルート表示	61 件
下山時の吉田・須走ルートに関して、標識がわかりにくい、案内が少ない	31 件
ルートの分岐がわかりにくい	22 件
ルート表示がわかりにくい、入口がわからない	8 件
天候等の影響（夜間や悪天候のため看板が見つからなかった等）	17 件
その他	-
外国語の標識を設置してほしい	5 件
富士山の環境や景観にあった標識を設置してほしい	5 件
落石等の危険情報について注意喚起の標識を増やしてほしい	3 件

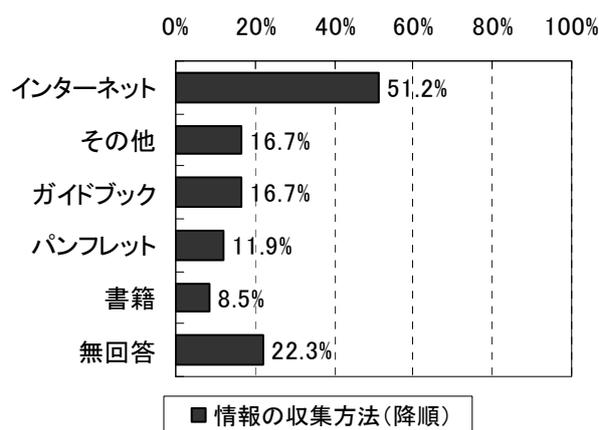
※意見の件数は延べ件数であるため、回答数とは一致しない

4. 富士山を来訪するにあたって、入手した情報、必要と感じる情報について

4-① 情報の収集方法（複数回答）

- ・全体の半数以上が「インターネット」を利用し、次いで「ガイドブック」、「パンフレット」の順であった。特に登山口による違いなどは見られない。
- ・外国籍の場合は、日本人に比べ、「パンフレット」や「書籍」を利用する割合が低い。
- ・「インターネット」を利用する人は若年層に多い傾向にあり、「ガイドブック」は中高年齢層に利用される割合が高い。
- ・富士山登山経験との関係では、あまり差はみられず、3回目以上の人でも半数以上が「インターネット」を利用し、「ガイドブック」や「書籍」は経験の浅い人よりも多く利用している。
- ・登山経験との関係では、よく登山する人は「書籍」を利用する傾向にある。
- ・具体的には、インターネットでは日本、外国問わず、google、yahooなどの検索サイトの利用が多く、次いで県や市、観光協会等の行政のホームページ、旅行会社ホームページ、鉄道やバス会社のホームページとなっている。個人のサイトでは、特に「あっぱれ富士登山」の利用が多く、その他にも個人のホームページやブログから情報収集しているという回答が多数みられる。英語回答には、「japanguide.com」が複数みられた。
- ・パンフレットでは、旅行会社作成のものが最も多く、他にも行政作成のもの、登山口（3件）や登山用品店（3件）で配布されているものが挙げられている。
- ・ガイドブックと書籍は、内容の重複が多数あったが、「るるぶ」、「山と溪谷社」の利用が多い。また、英語回答では、「Lonely Planet」が大半であった。
- ・その他の記述では、159件のうち、知人、友人、家族など、人づてに聞いてという回答が76件と半数を占め、テレビ、登山用品店等の店員からという回答がみられた。また、英語回答では、ツアーコンダクターや旅行代理店、観光案内所という回答がみられた。

情報の収集方法 (n=1,080)	回答数	割合
インターネット	553	51.2%
パンフレット	129	11.9%
ガイドブック	180	16.7%
書籍	92	8.5%
その他	180	16.7%
無回答	241	22.3%
計	1,375	127.3%



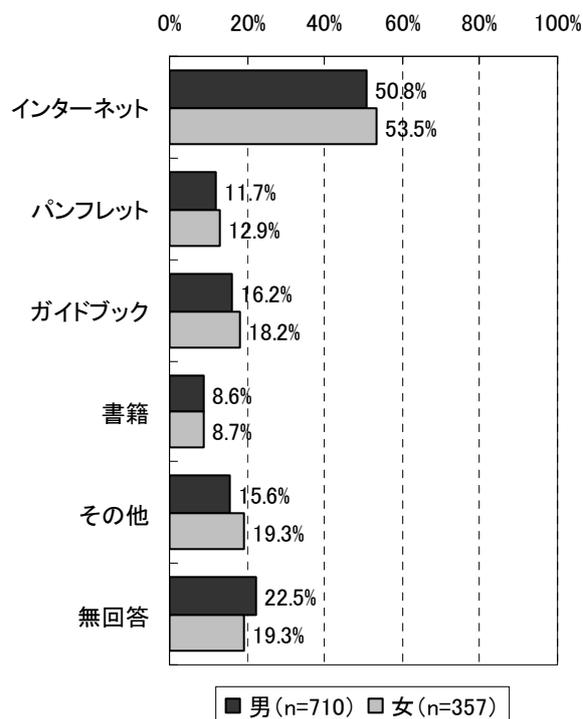
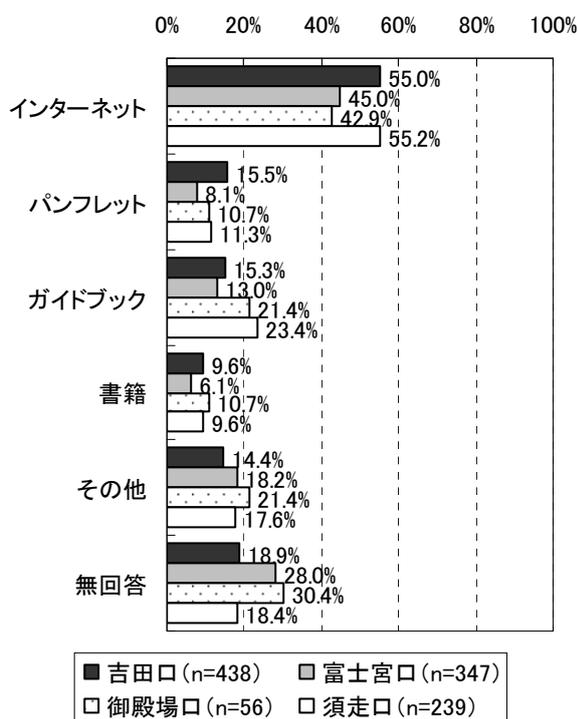
[その他 主な記述]

分類	記述内容	件数
インターネット	Google、yahoo 等の検索サイト	33 件
	その他個人サイトやブログ	17 件
	行政のホームページ(県や市、観光協会等)	11 件
	旅行会社ホームページ	10 件
	あっぱれ富士山(個人サイト)	10 件
	japanguide.com	6 件
パンフレット	旅行会社のパンフレット	8 件
	行政作成のパンフレット	3 件
	登山口で配布されているパンフレット	3 件
	登山用品店で配布されているパンフレット	3 件
ガイドブック・書籍	Lonely Planet	13 件
	るるぶ	12 件
	山と溪谷社	11 件
その他	人づてに聞いて(家族、友人、知人等)	76 件
	ツアーコンダクターや旅行代理店	8 件
	テレビ	7 件
	登山用品店等の店員から	6 件
	観光案内所	4 件

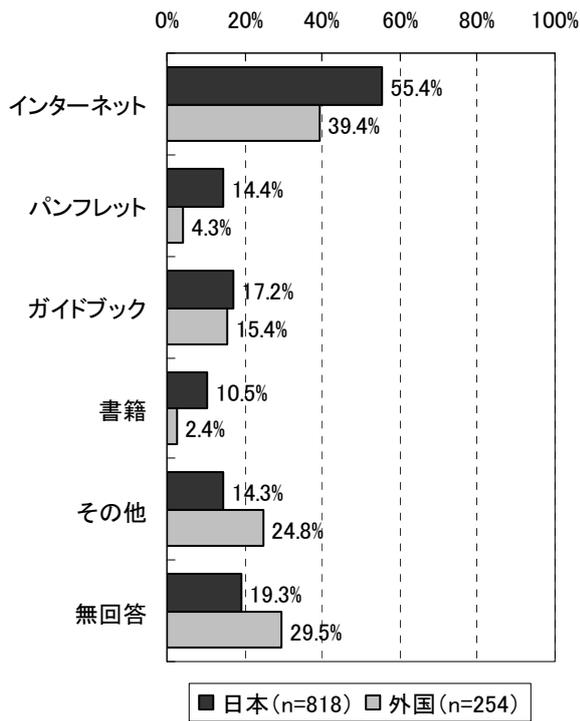
[4-①情報の収集方法 クロス集計結果]

【調査地点】

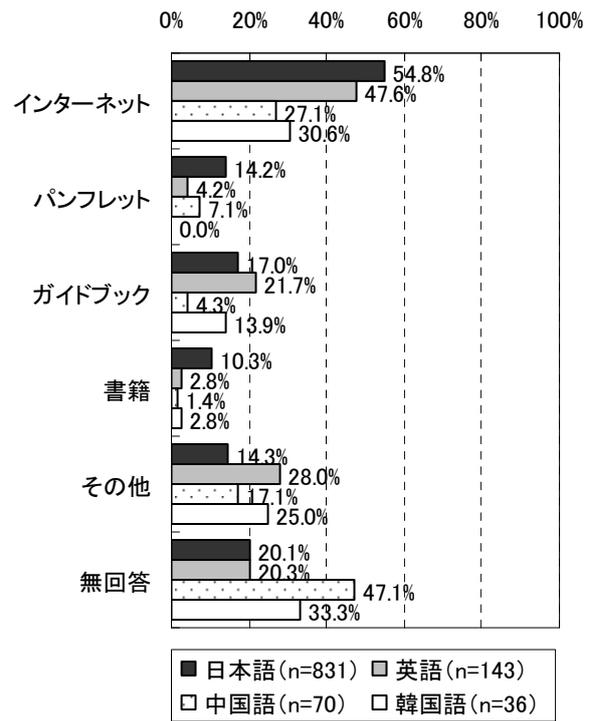
【性別】



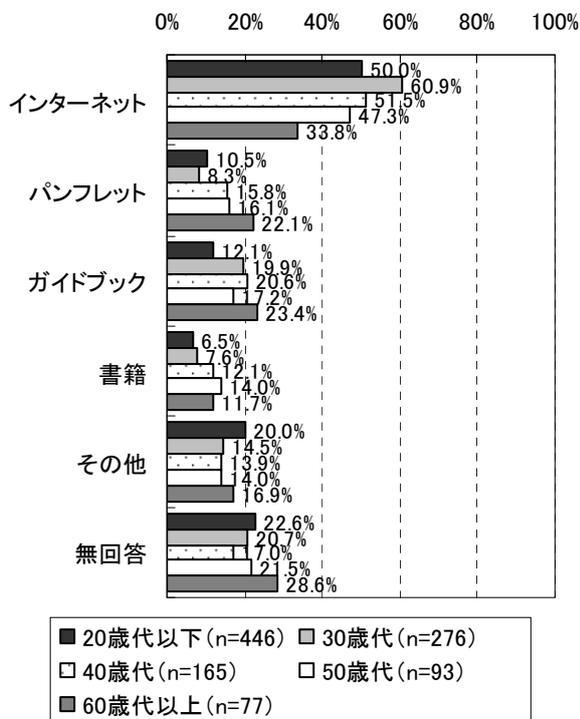
【国籍】



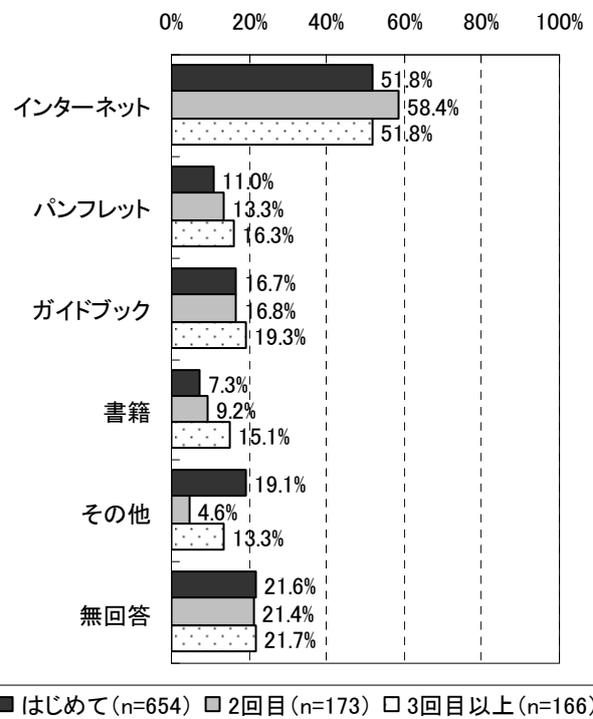
【言語】



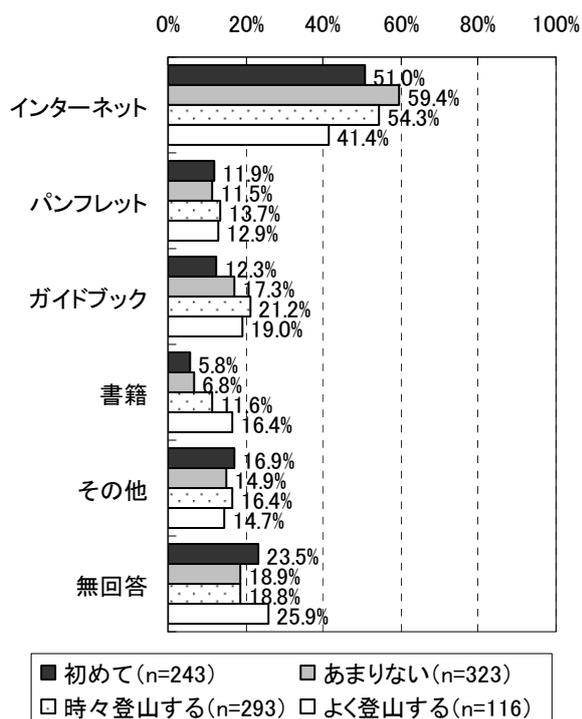
【年齢】



【富士山登山の経験】



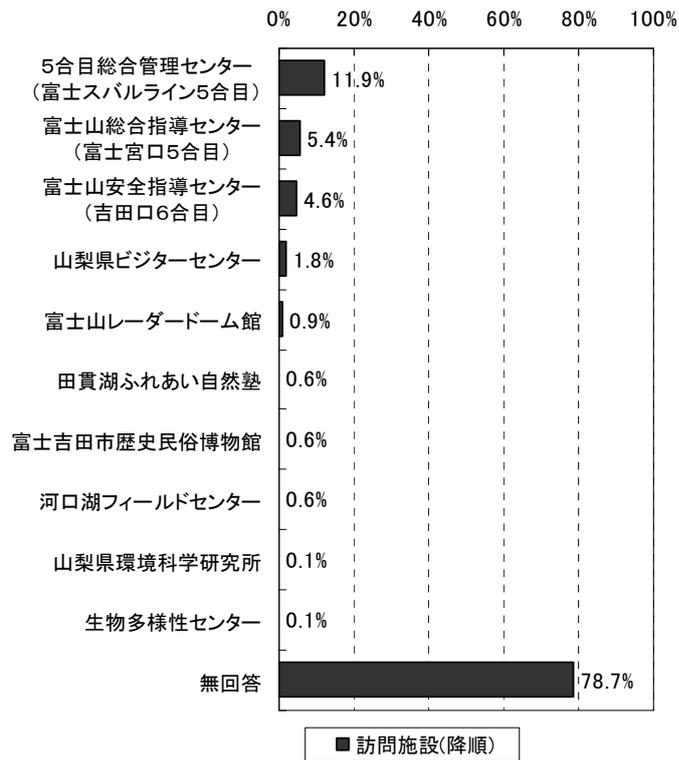
【登山経験】



4-② 訪問施設（複数回答）

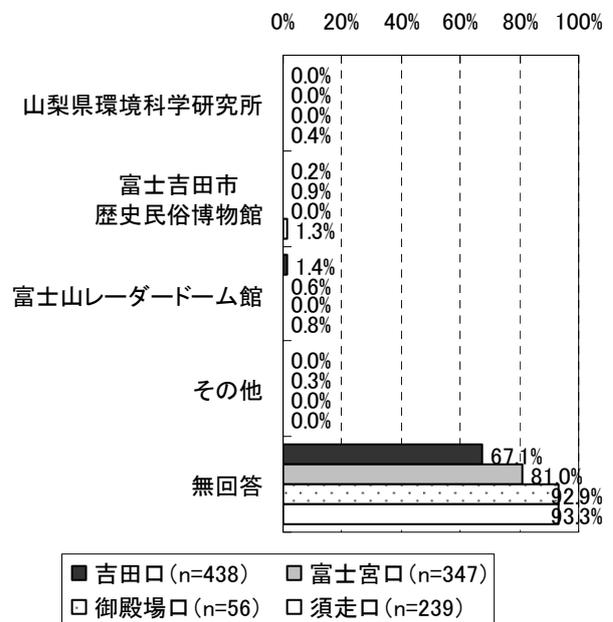
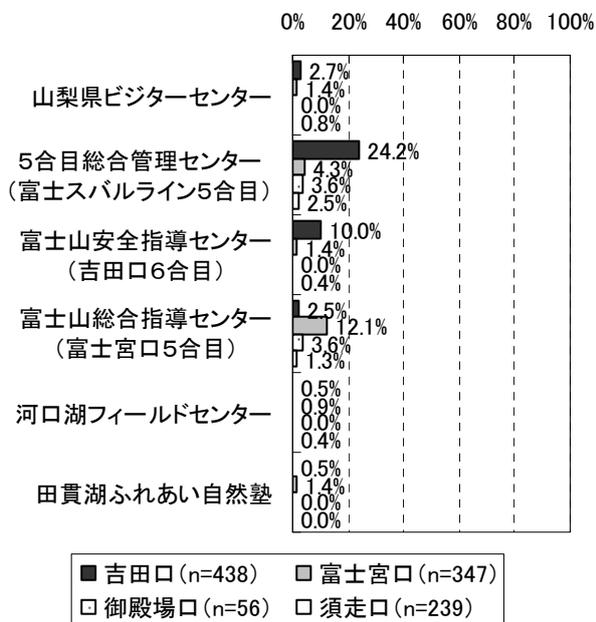
- ・「五合目総合管理センター（富士スバルライン五合目）」が最も多く（11.9%）、次いで「富士山総合指導センター（5.4%）」、「富士山安全指導センター（4.6%）」となっている。五合目以上に立地する施設以外はほとんど訪問されていない状況となっている。中でも「山梨県環境科学研究所」や「生物多様性センター」の利用が少なく、河口湖 IC に隣接し国立公園の博物展示施設として位置づけて整備された「山梨県ビジターセンター」でも 1.8%となっている。
- ・登山口別にみると、吉田口では「五合目総合管理センター」、富士宮口では「富士山総合指導センター」とそれぞれ登山ルート上の施設が最も多く利用されているが、須走口では「五合目総合管理センター」、御殿場口では「五合目総合管理センター」と「富士山総合指導センター」の 2 箇所の利用が最も多くなっている。これは、須走口と御殿場口では複数のルートを利用している人が多いことによると考えられる。

訪問施設 (n=1,080)	回答数	割合
山梨県ビジターセンター	19	1.8%
5合目総合管理センター(富士スバルライン5合目)	129	11.9%
富士山安全指導センター(吉田口6合目)	50	4.6%
富士山総合指導センター(富士宮口5合目)	58	5.4%
河口湖フィールドセンター	6	0.6%
田貫湖ふれあい自然塾	7	0.6%
山梨県環境科学研究所	1	0.1%
富士吉田市歴史民俗博物館	7	0.6%
富士山レーダードーム館	10	0.9%
生物多様性センター	1	0.1%
無回答	850	78.7%
計	1,138	105.4%

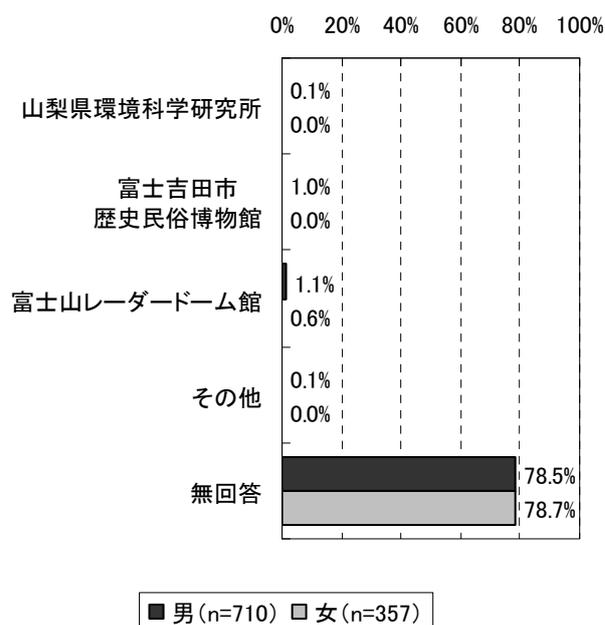
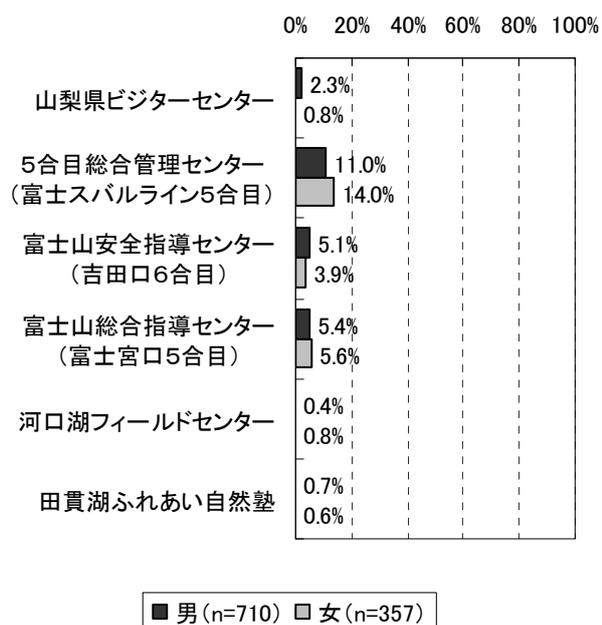


[4-②訪問施設 クロス集計結果]

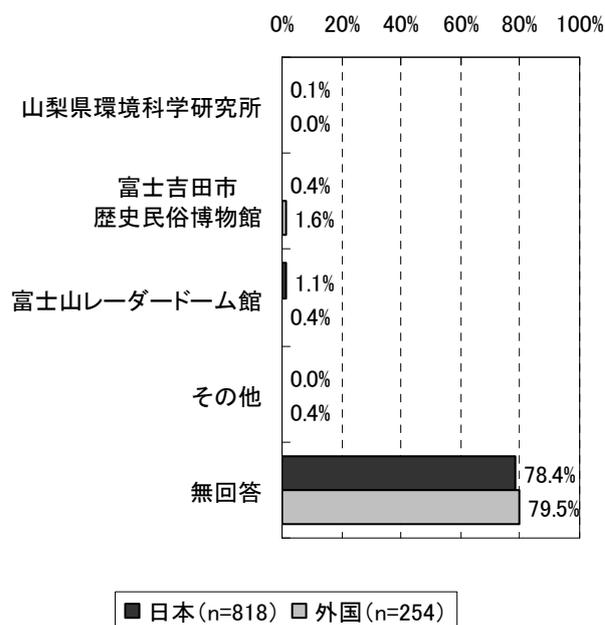
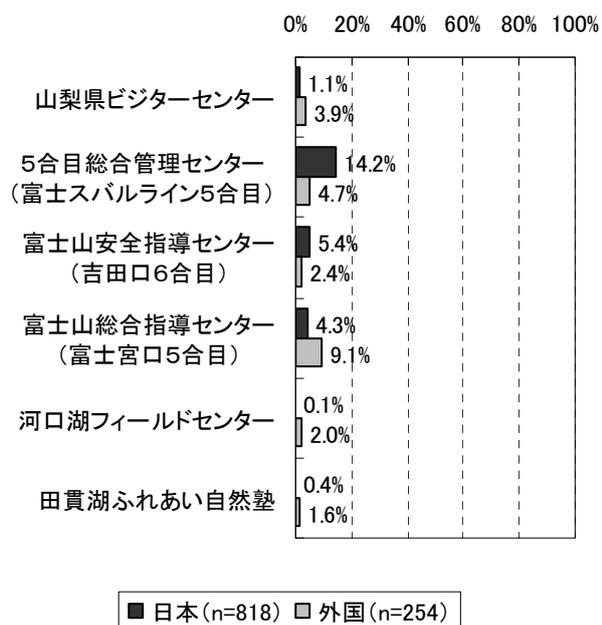
【調査地点】



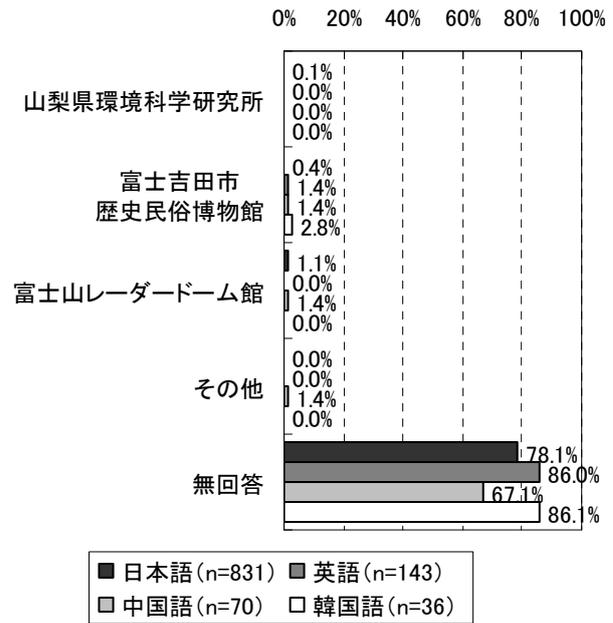
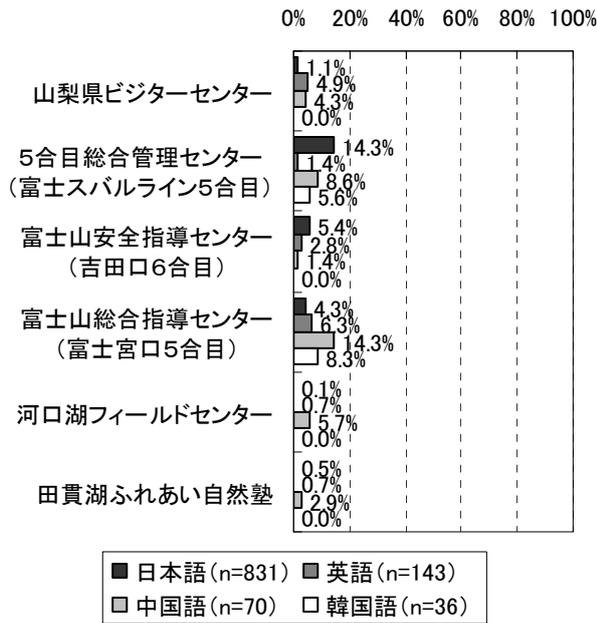
【性別】



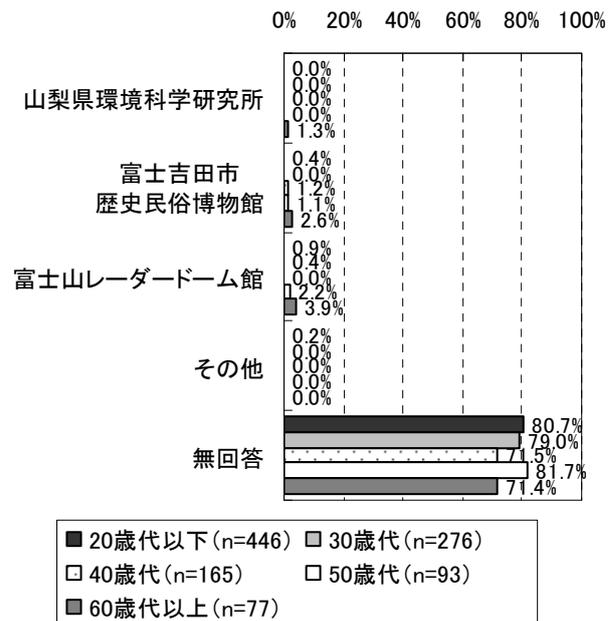
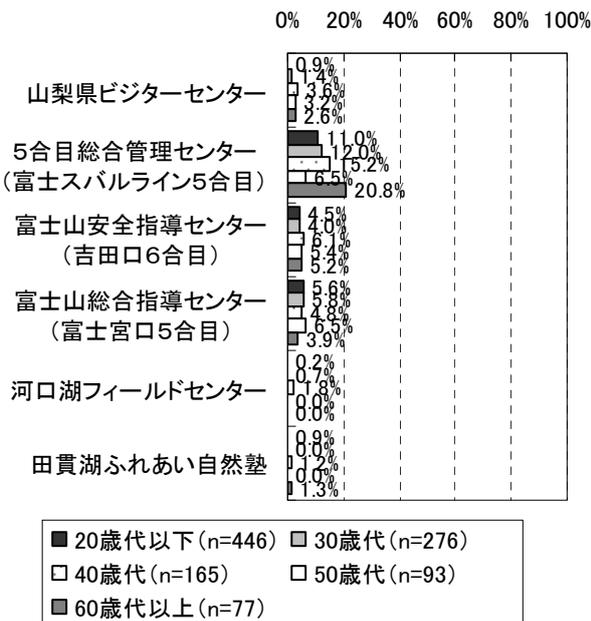
【国籍】



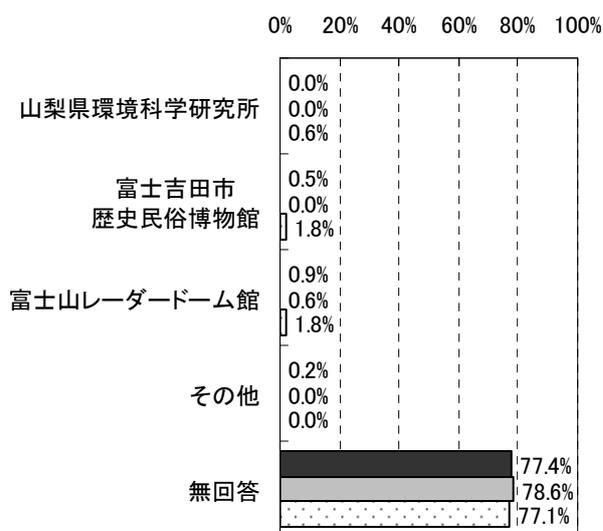
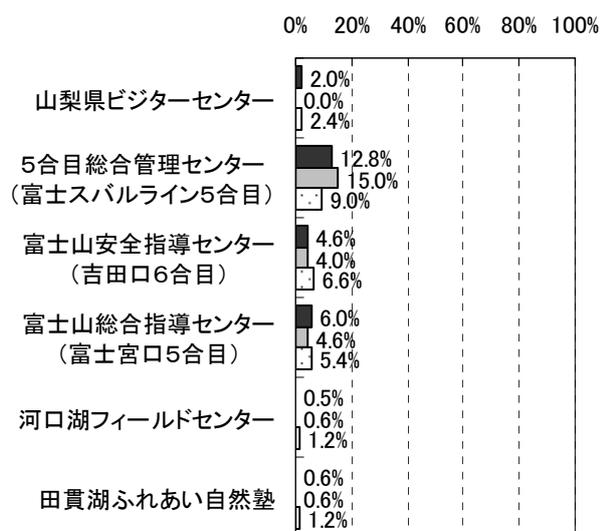
【言語】



【年齢】



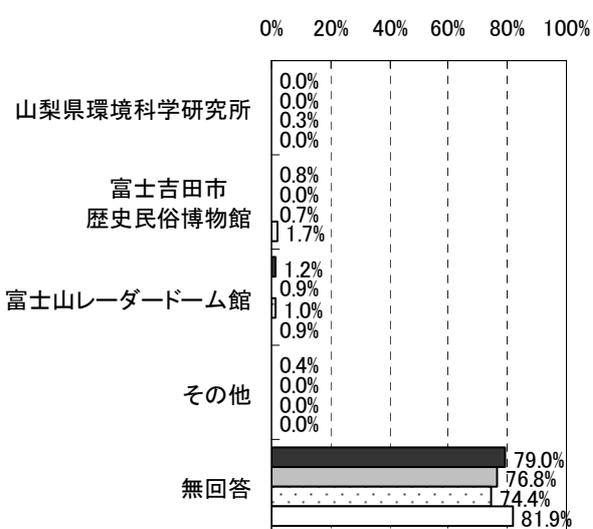
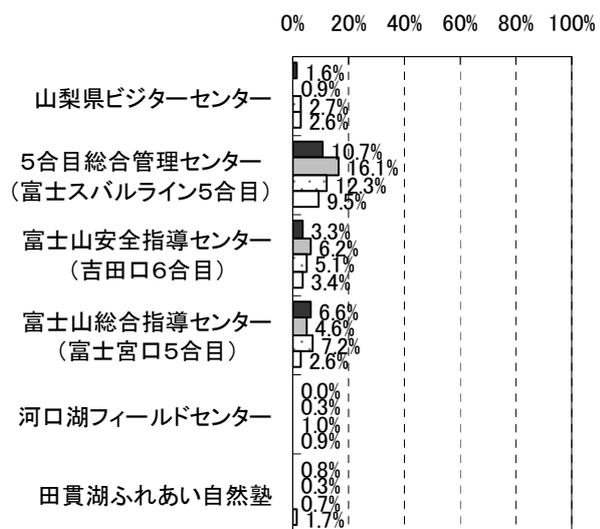
【富士山登山の経験】



■ はじめて (n=654) □ 2回目 (n=173) □ 3回目以上 (n=166)

■ はじめて (n=654) □ 2回目 (n=173) □ 3回目以上 (n=166)

【登山経験】



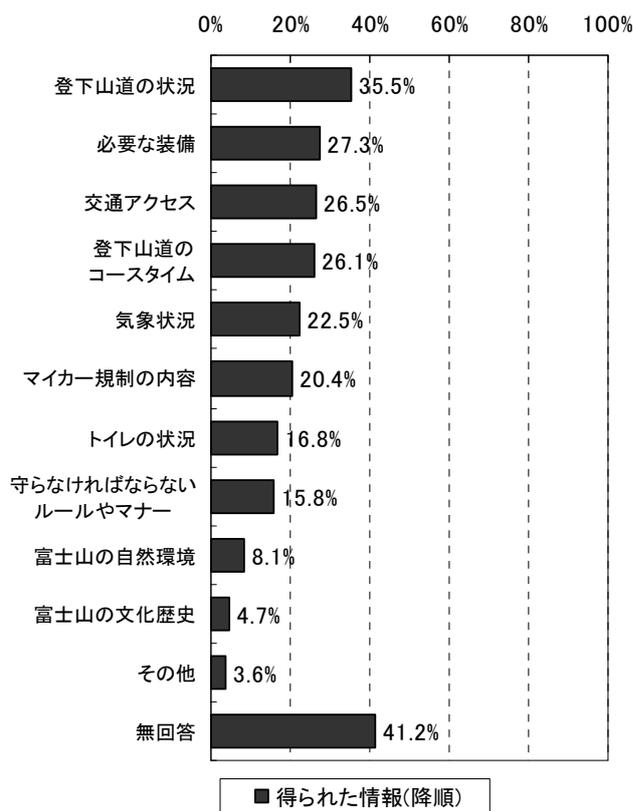
■ 初めて (n=243) □ あまりない (n=323)
□ 時々登山する (n=293) □ よく登山する (n=116)

■ 初めて (n=243) □ あまりない (n=323)
□ 時々登山する (n=293) □ よく登山する (n=116)

4-③ 得られた情報（複数回答）

- ・全体では、「登下山道の状況」がもっとも多く 1/3 強の人が情報を得ている。次いで、「必要な装備 (27.3%)」、「交通アクセス (26.5%)」、「登下山道のコースタイム (26.1%)」、「気象状況 (22.5%)」、「マイカー規制の内容 (20.4%)」が続く。
- ・一方、「富士山の自然環境 (8.1%)」や「富士山の文化歴史 (4.7%)」は少ない状況となっている。
- ・「その他」の具体的な回答では、山小屋に関する情報、駐車場や道路の混雑状況といった交通情報が挙げられている。また、ゴミやトイレの現状など、得られた情報ではなく、実際の課題を書いていると思われる回答も複数みられた。

得られた情報(n=1,080)	回答数	割合
登下山道の状況	383	35.5%
登下山道のコースタイム	282	26.1%
交通アクセス	286	26.5%
マイカー規制の内容	220	20.4%
気象状況	243	22.5%
必要な装備	295	27.3%
守らなければならないルールやマナー	171	15.8%
富士山の自然環境	88	8.1%
富士山の文化歴史	51	4.7%
トイレの状況	181	16.8%
その他	39	3.6%
無回答	445	41.2%
計	2,684	248.5%

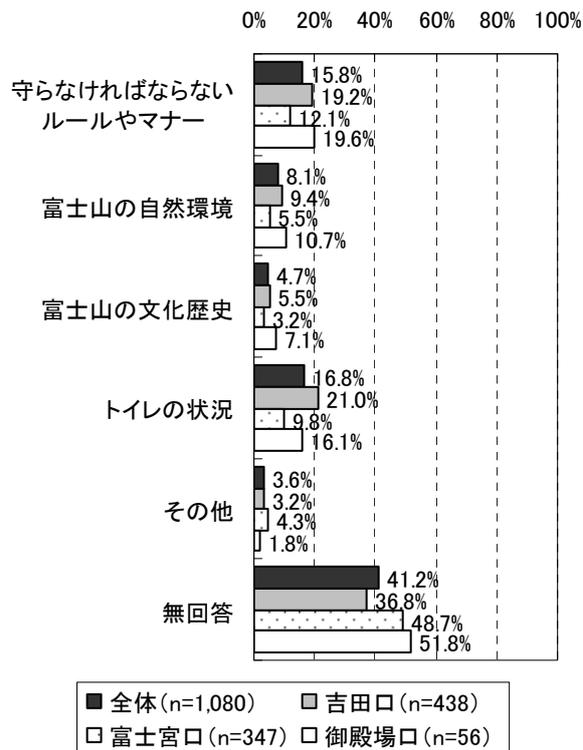
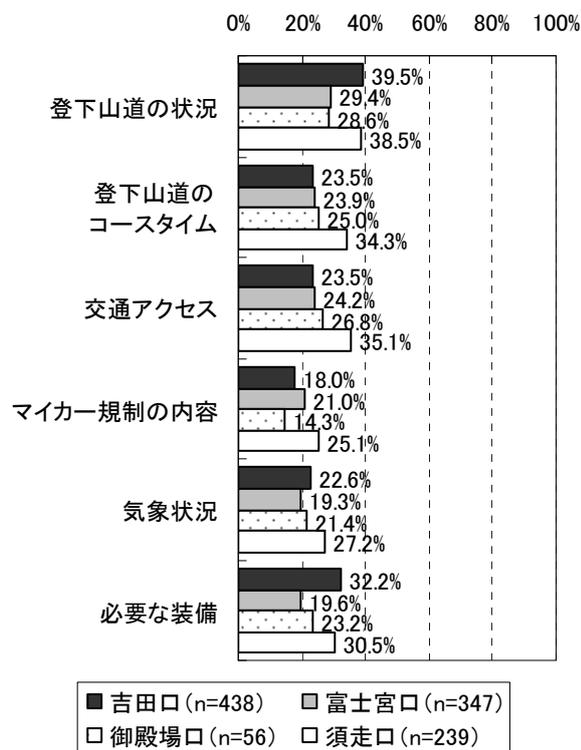


[その他 主な記述]

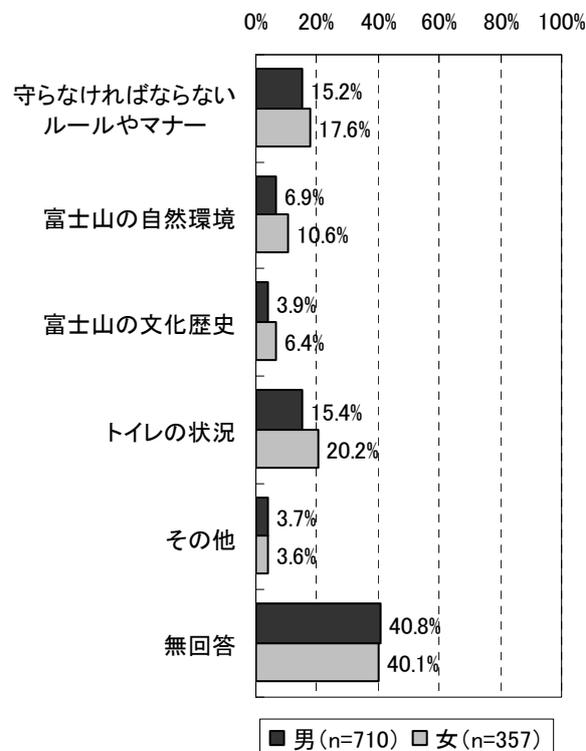
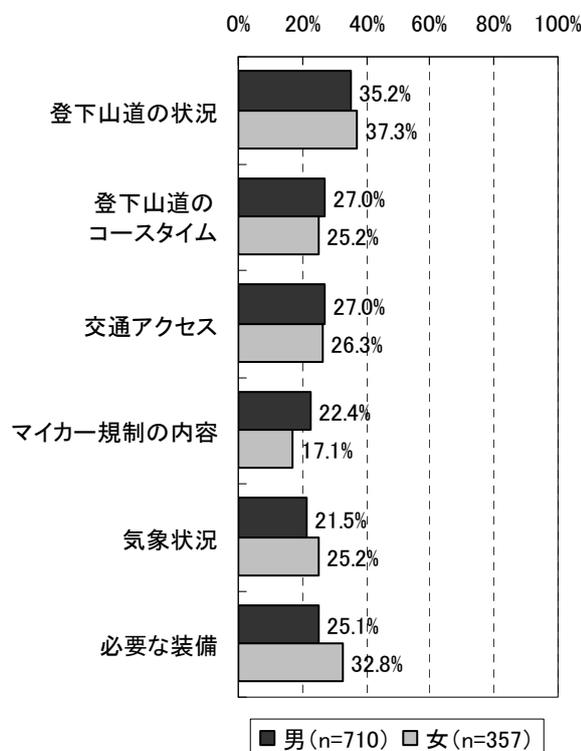
記述内容	件数
山小屋に関する情報	5 件
駐車場や道路の混雑状況といった交通情報	5 件

[4-③得られた情報 クロス集計結果]

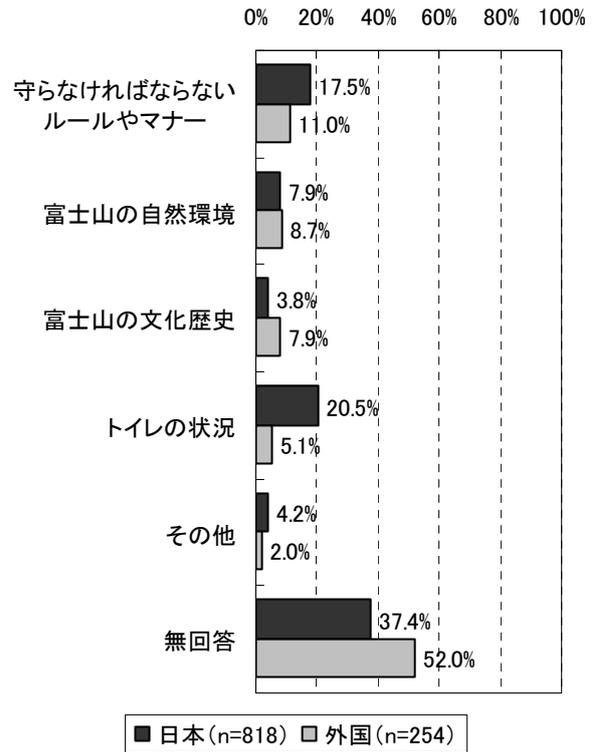
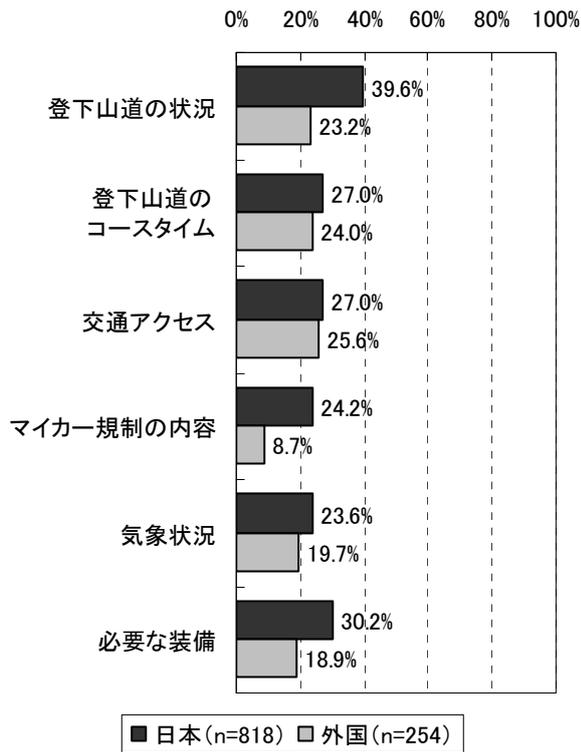
【調査地点】



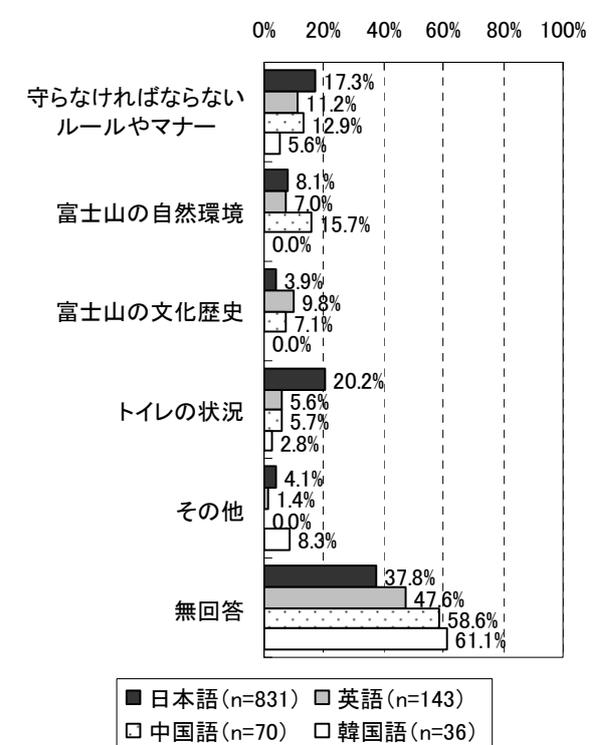
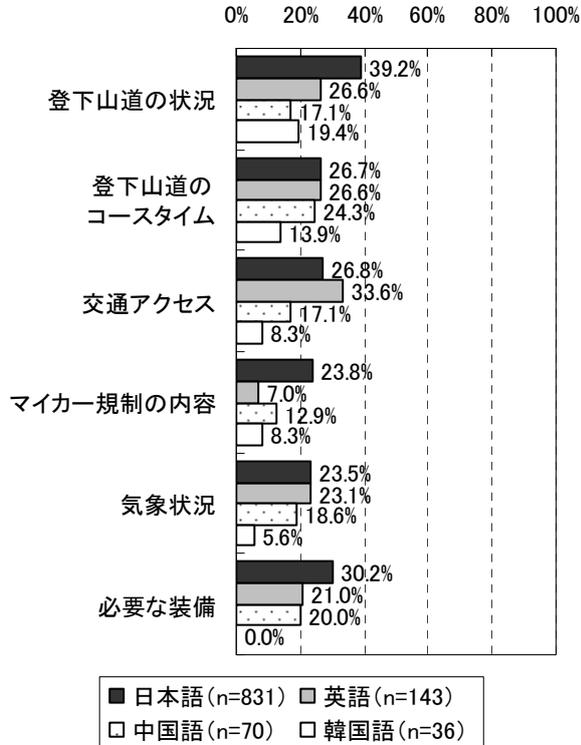
【性別】



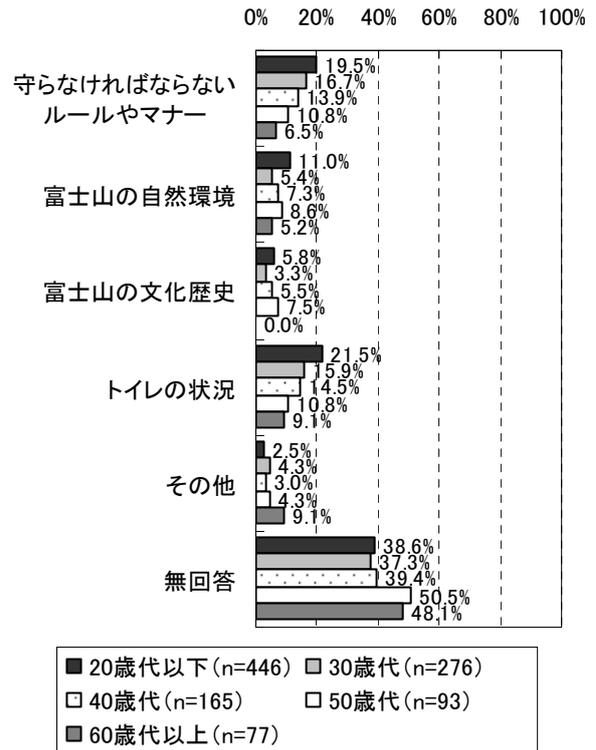
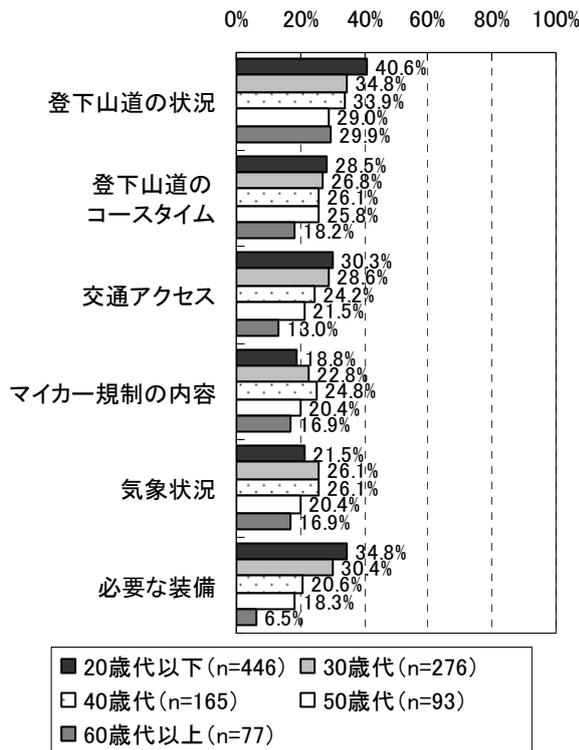
【国籍】



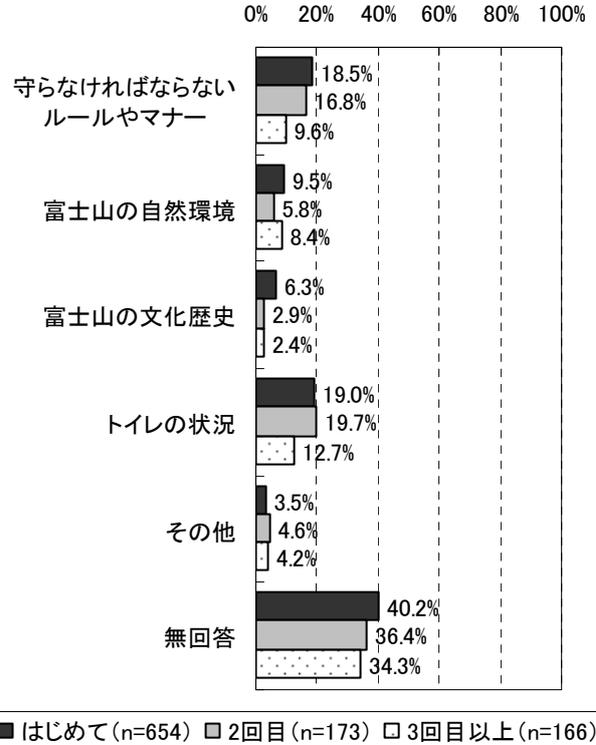
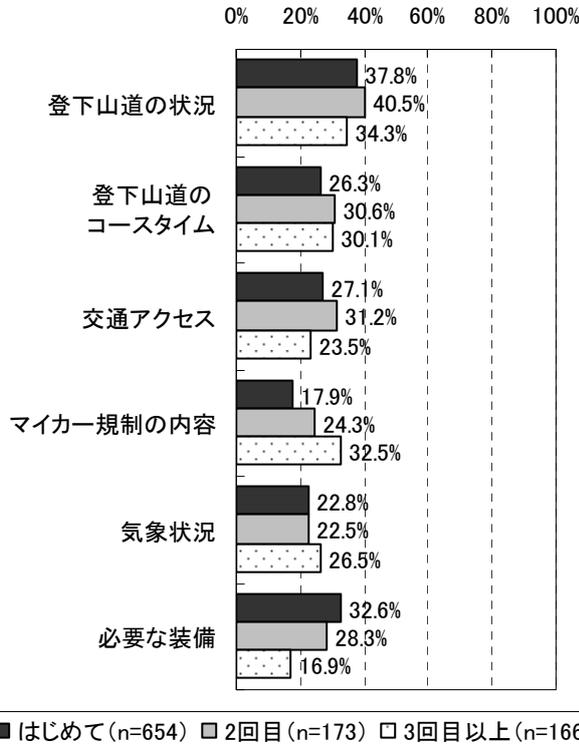
【言語】



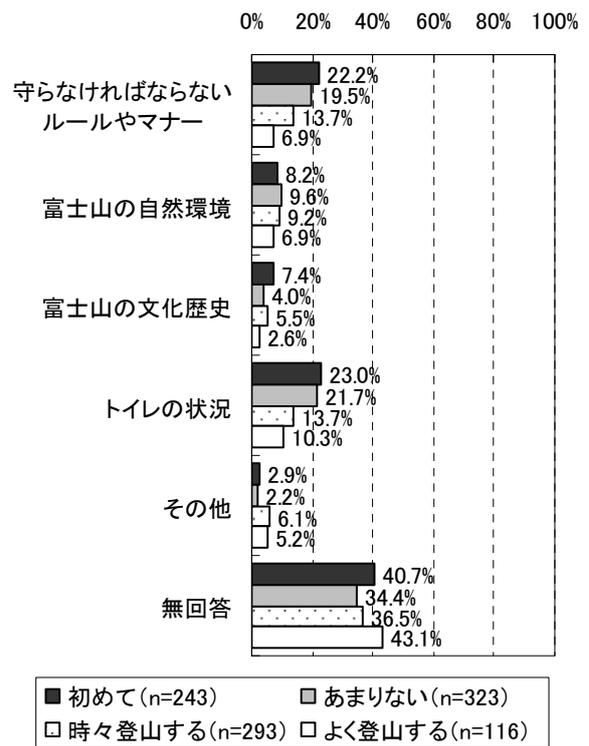
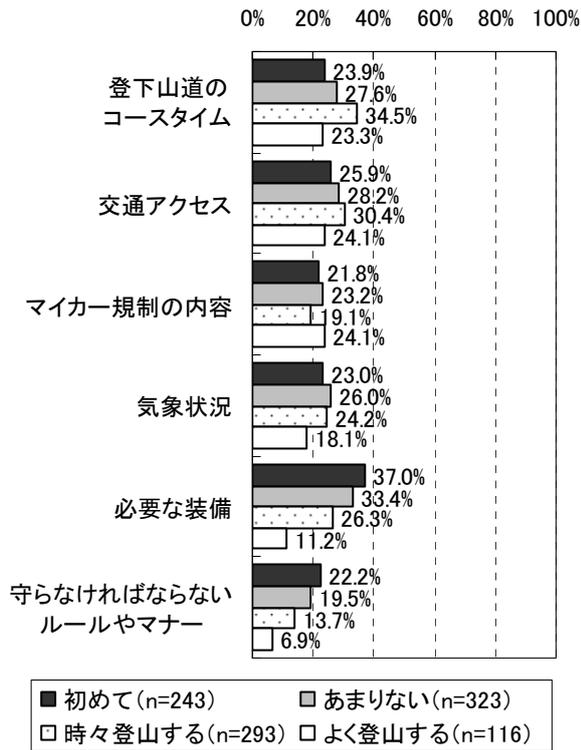
【年齢】



【富士山登山の経験】



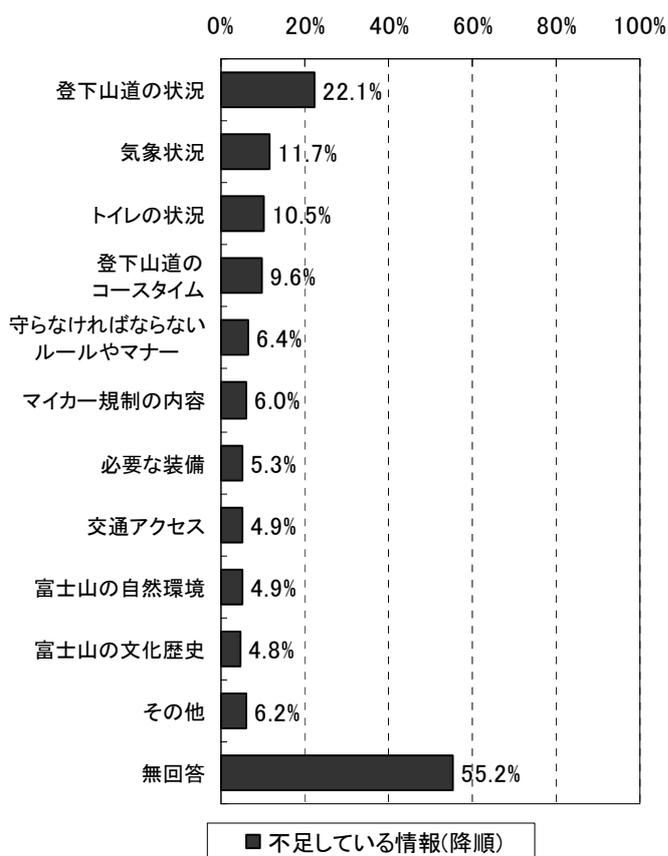
【登山経験】



4-④ 不足している情報（複数回答）

- ・全体では、「登下山道の状況（22.1%）」がもっとも多く、「気象状況（11.7%）」、「トイレの状況（10.5%）」、「登下山道のコースタイム（9.6%）」が続く。
- ・「登下山道の状況」や「登下山道のコースタイム」は、得られた情報でも上位となっているが、「トイレの状況」は得られた情報でも少なく、情報が不足していることがうかがえる。
- ・「富士山の自然環境（4.9%）」や「富士山の文化歴史（4.8%）」に関する情報については、不足に感じている人が全体的に少ない状況となっている。
- ・「その他」の具体的な回答としては、交通情報、登下山道の状況やコースタイム、登山時のマナーやルール等への指摘がみられた。

不足している情報(n=1,080)	回答数	割合
登下山道の状況	239	22.1%
登下山道のコースタイム	104	9.6%
交通アクセス	53	4.9%
マイカー規制の内容	65	6.0%
気象状況	126	11.7%
必要な装備	57	5.3%
守らなければならないルールやマナー	69	6.4%
富士山の自然環境	53	4.9%
富士山の文化歴史	52	4.8%
トイレの状況	113	10.5%
その他	67	6.2%
無回答	596	55.2%
計	1,594	147.6%

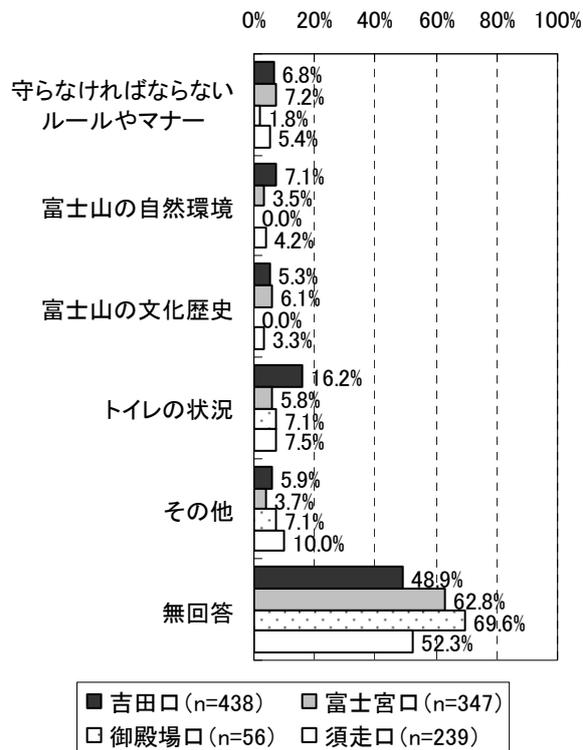
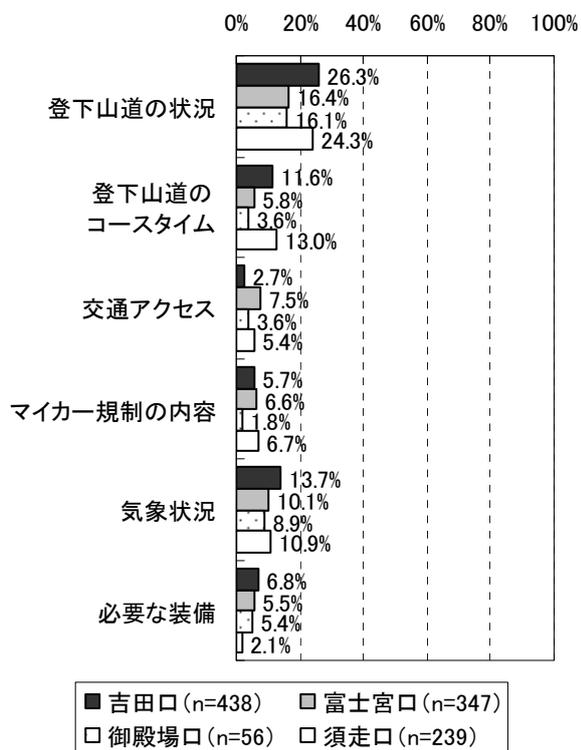


[その他 主な記述]

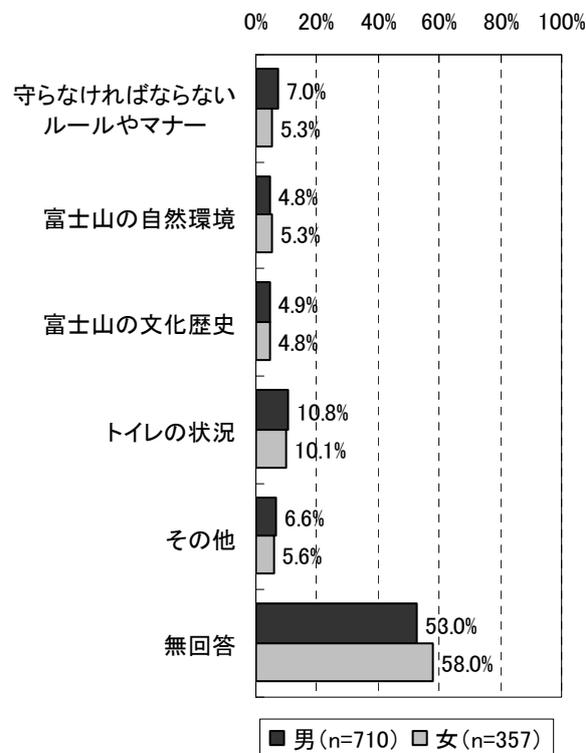
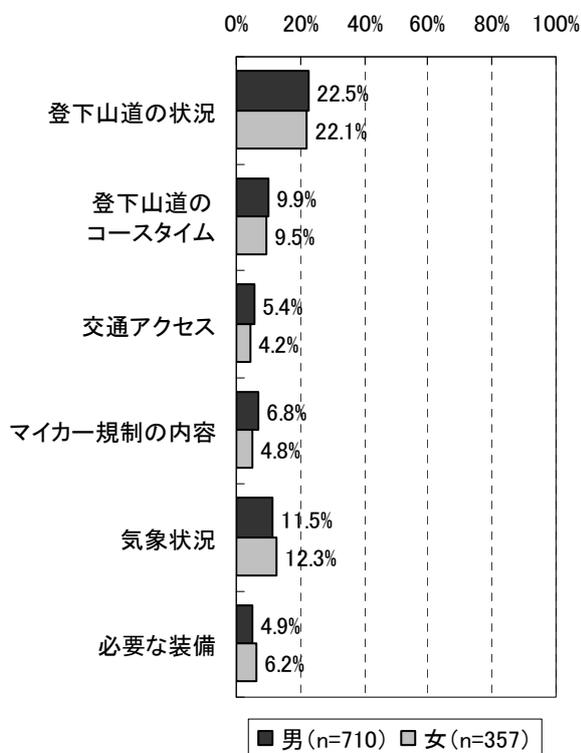
記述内容	件数
交通情報 駐車場の混雑状況(特に須走口)、スカイラインの渋滞情報、交通アクセス、マイカー規制に関する情報等	10件
登下山道の状況やコースタイム コースの難易度、山頂付近の渋滞情報(季節ごと)、コースタイムをもっと詳しく(初心者・経験者別、昼夜別)等	8件
登山時のルールやマナー 登山の基本マナー(登り優先、ゴミの持ち帰り等)、高山病に関する情報や対処法、富士山登山に必要な装備(スニーカー等の軽装備で頂上を目指す人がかなりいた)等	6件
山小屋・山小屋の使い方(営業時間や工事中などの山小屋の状況等)	4件
気象情報(山頂の天気、気温等)	3件

[4-④不足している情報 クロス集計結果]

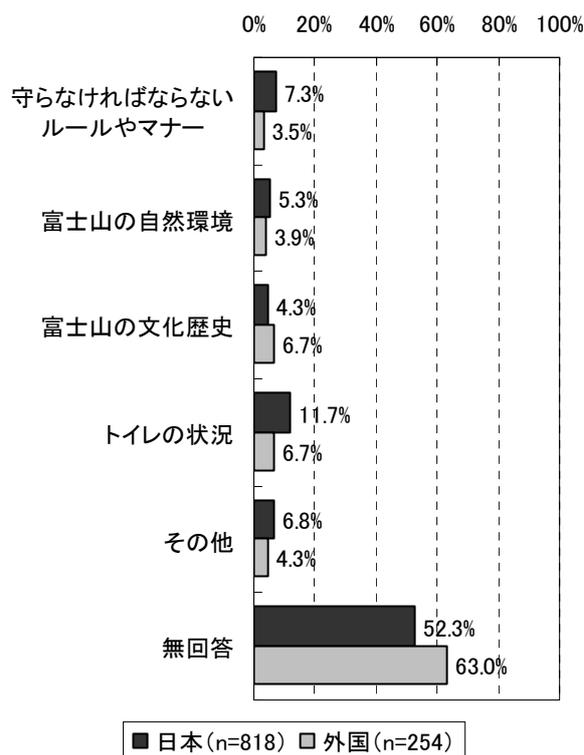
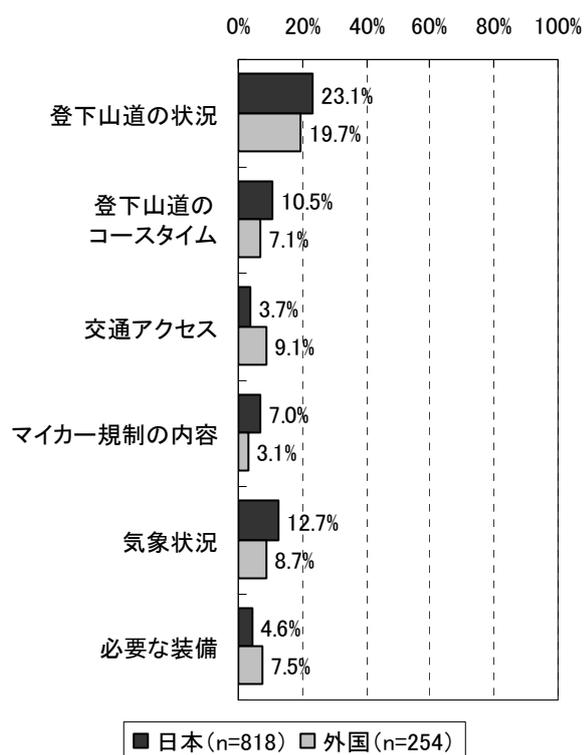
【調査地点】



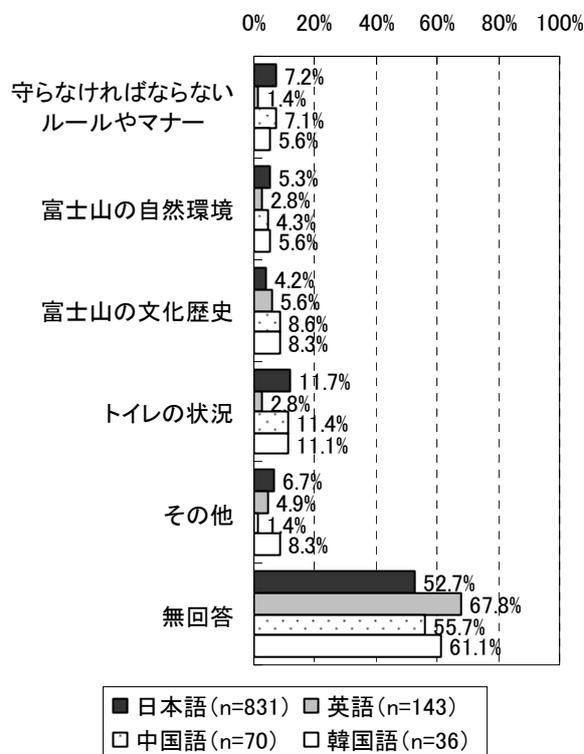
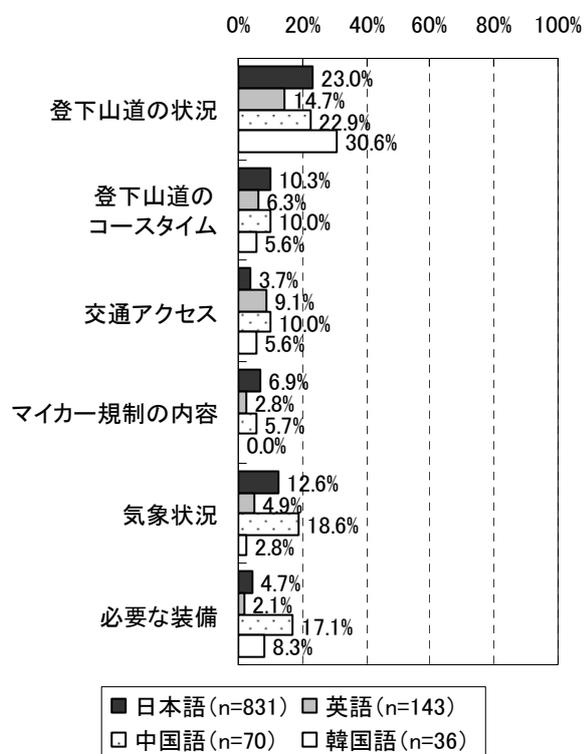
【性別】



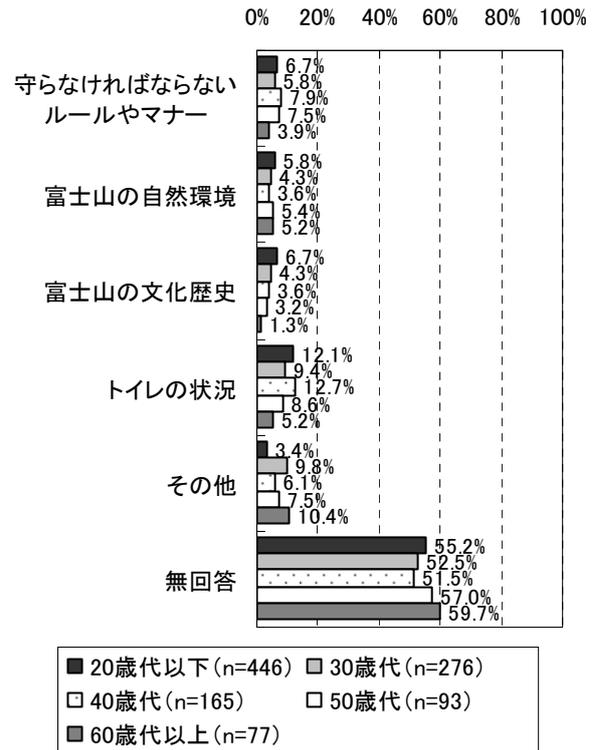
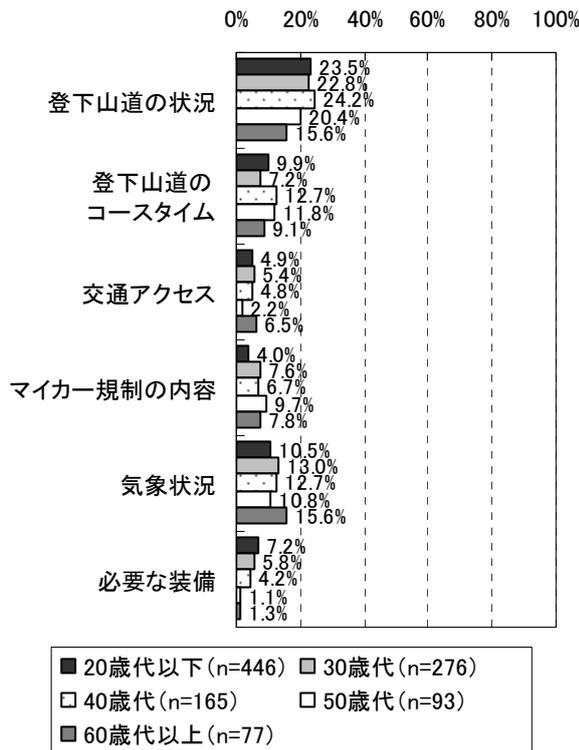
【国籍】



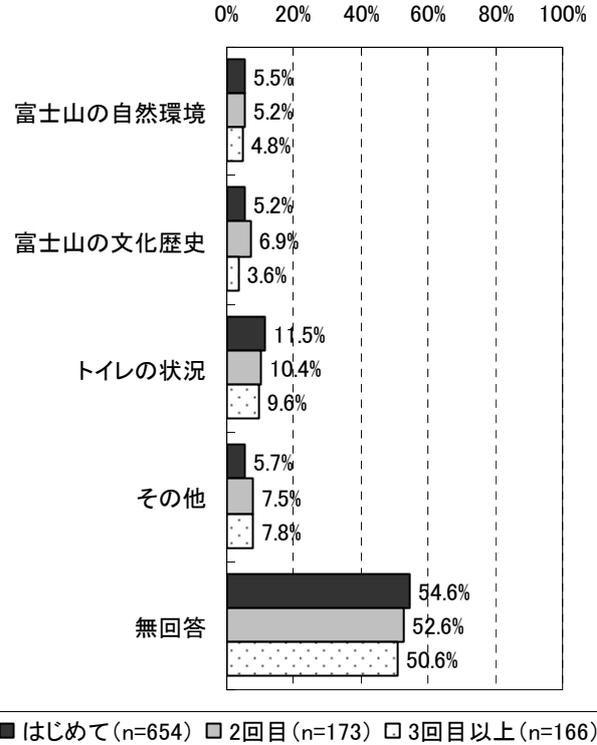
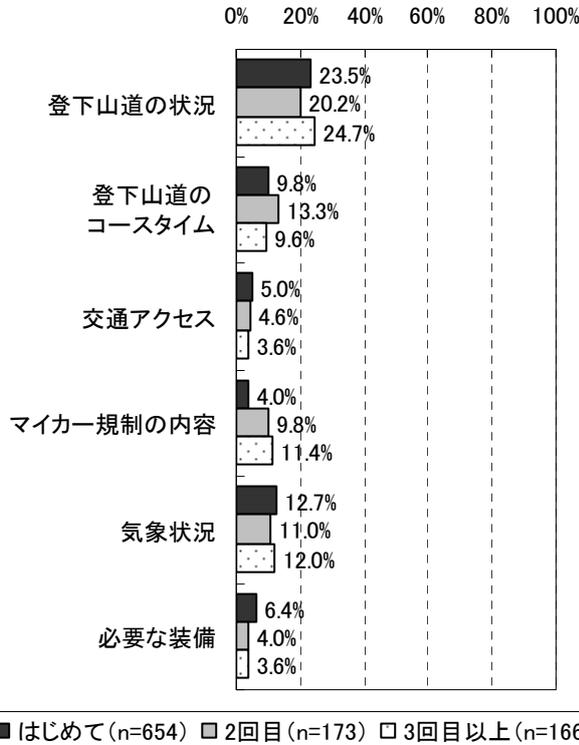
【言語】



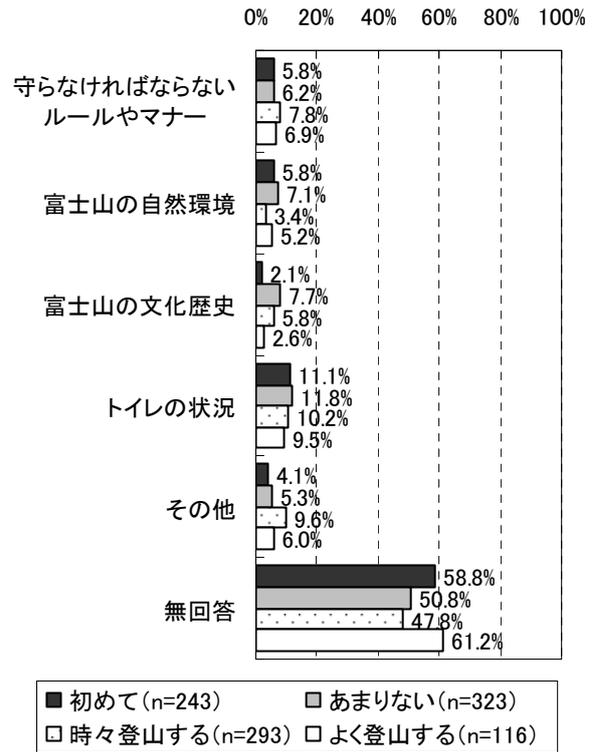
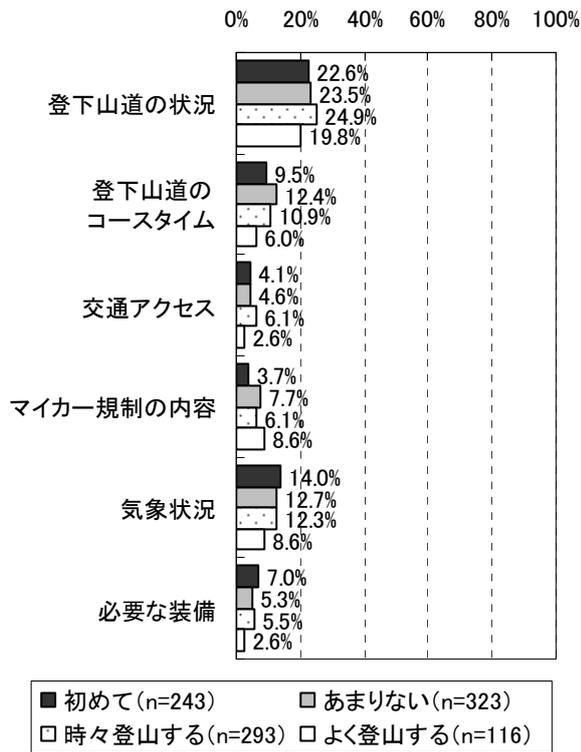
【年齢】



【富士山登山の経験】



【登山経験】



4-⑤ 富士山周辺の施設で知りたい情報（自由回答）

- ・回答は 198 件（内訳：日本語 153 件、英語 33 件、中国語 7 件、韓国語 5 件）であった。
- ・一番目立ったのは気象に関する情報で、天候、温度、日の出の時刻といった情報を詳しく知りたいという回答が多かった。
- ・その他には、駐車場の混雑状況やバスの時刻等、交通に関する情報を知りたいという回答、トイレの場所や有料情報を事前に知りたいという回答、温泉や風呂についての回答が多くみられた。英語回答に限り、山頂などの店の営業時間が知りたいという意見があった。
- ・また、これらの情報をインターネットで発信してほしいという回答が多かった。
- ・他の設問でもみられるが、情報についてではなく、施設に関しての要望や苦情のような意見も含まれていた。

[その他 主な記述]

記述内容	件数
気象情報(山頂の天候・気温、各合ごとの気象情報、日の出の時刻、ご来光は見られるのか等)	25 件
交通情報(駐車場の混雑状況、バスや電車の発車時刻、交通アクセス、マイカー規制等)	19 件
トイレに関する情報(トイレが有料だという情報、下山時にトイレが少なかつたため、事前にわかるとよい(吉田口)等)	18 件
温泉情報(登山後は身体を洗いたいため、銭湯や温泉等の近隣施設の情報を知りたい(特に須走口)等)	16 件
インターネットでの情報発信を充実してほしい	10 件
その他	
富士山の歴史文化に関する情報	8 件
山小屋の寝室や食事の状況、寒さ	7 件
売店やレストラン、宿泊施設の情報	6 件
山頂などの店の営業時間が知りたい(英語回答のみ)	4 件